

Iwate Medical University Educational Data Book 2019



岩手医科大学教学IRデータ集

目次

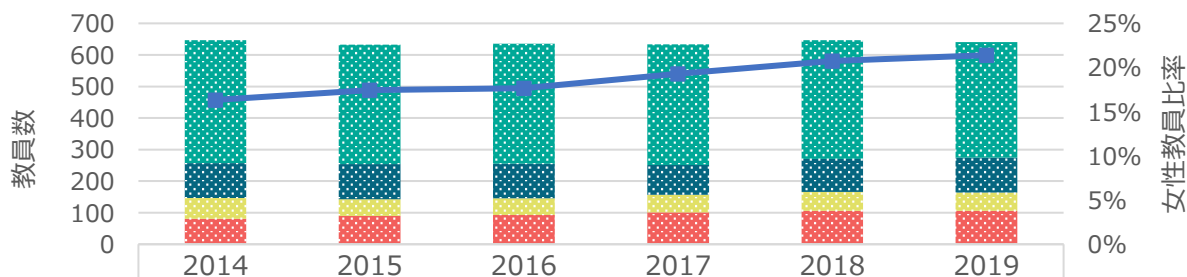
1. 教職員・学生数等	
1-1 教員数推移	1
1-2 在学生数推移	4
1-3 収容定員充足率推移、S/T比推移	8
2. 志願者数・入学状況	
2-1 志願者数、志願倍率推移	9
2-2 志願状況学外比較	13
2-3 入学者年齢推移	18
2-4 入学者男女比推移	22
2-5 入学者出身校地域別推移	24
3. 在学時状況	
3-1 ストレート進級率推移	29
3-2 留年者・退学者・休学者数推移	31
3-3 標準年限超過者数推移	34
3-4 奨学金等受給者・受給率推移	35
3-5 学修支援アンケート集計結果経年推移	37
4. 卒業時状況	
4-1 年度別卒業生数・卒業率推移	62
4-2 就職者・就職率および大学院進学者・進学率推移	64
4-3 国家試験合格率推移	66
4-4 卒後直近の進路状況	67

○本データ集の対象期間は2014年度～2019年度の6年間です。一部対象期間以外のデータについても掲載しています。

○グラフ中の西暦はすべて年度を表しています。また、データの算定根拠となる数値は、原則として各年度の5月1日時点での値となります。

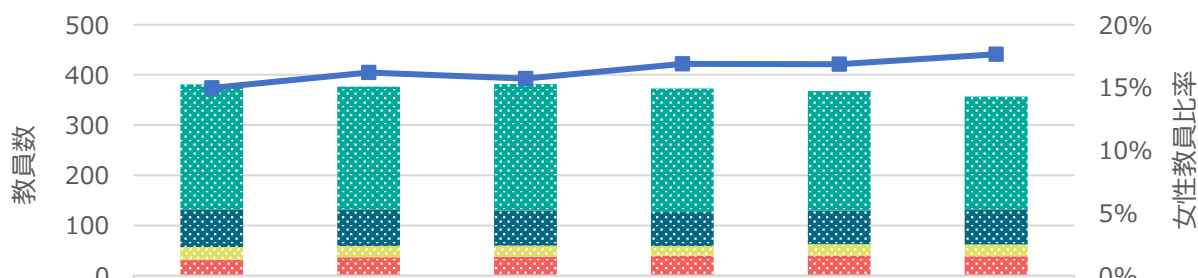
○3-2「留年者・退学者・休学者数推移」、4「卒業時状況」は、表示年度の3月31日時点の値となります。

教員数推移_大学全体



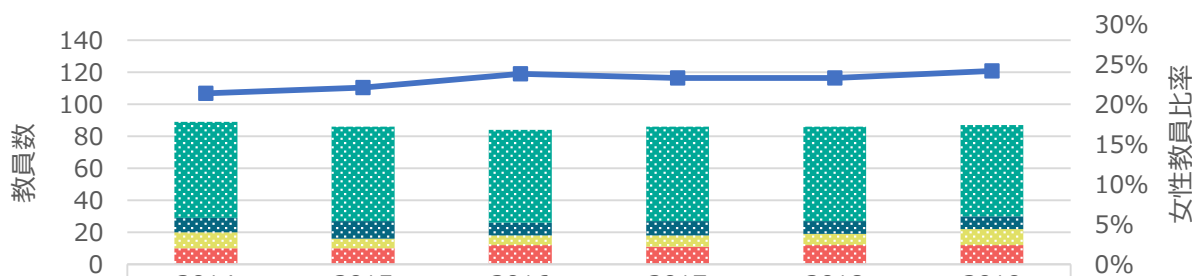
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
助教・助手	390	379	381	383	377	367
講師	110	111	109	94	104	110
准教授	66	53	53	56	60	58
教授	81	90	93	101	106	106
女性教員比率	16.3%	17.5%	17.7%	19.3%	20.7%	21.4%

医学教員数推移



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
助教・助手	250	246	252	246	238	226
講師	74	72	70	68	67	69
准教授	25	22	22	19	23	23
教授	32	37	38	40	40	39
女性教員比率	15.0%	16.2%	15.7%	16.9%	16.8%	17.6%

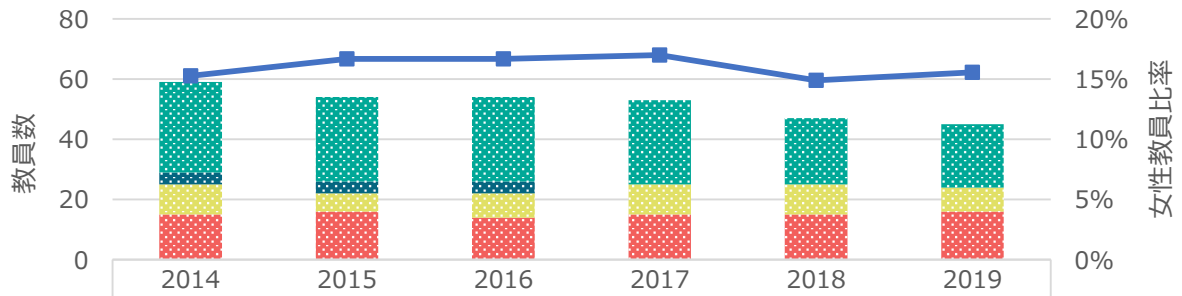
歯学部教員数推移



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
助教・助手	60	59	58	59	59	57
講師	9	11	8	9	8	8
准教授	10	6	6	7	7	10
教授	10	10	12	11	12	12
女性教員比率	21.3%	22.1%	23.8%	23.3%	23.3%	24.1%

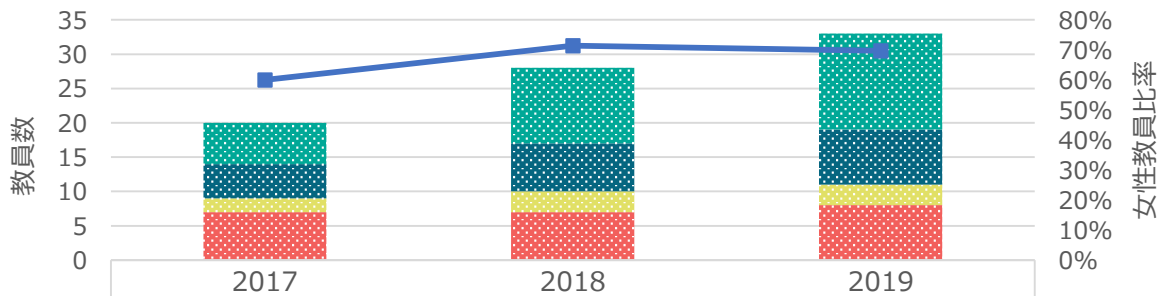
教員数推移 (つづき)

薬学部教員数推移



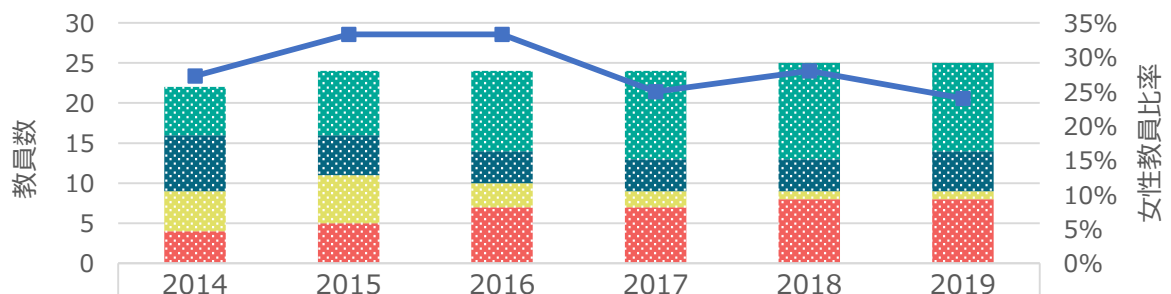
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
助教・助手	30	28	28	28	22	21
講師	4	4	4	0	0	0
准教授	10	6	8	10	10	8
教授	15	16	14	15	15	16
女性教員比率	15.3%	16.7%	16.7%	17.0%	14.9%	15.6%

看護学部教員数推移 ※2017新設



	2017	2018	2019
助教・助手	6	11	14
講師	5	7	8
准教授	2	3	3
教授	7	7	8
女性教員比率	60.0%	71.4%	69.7%

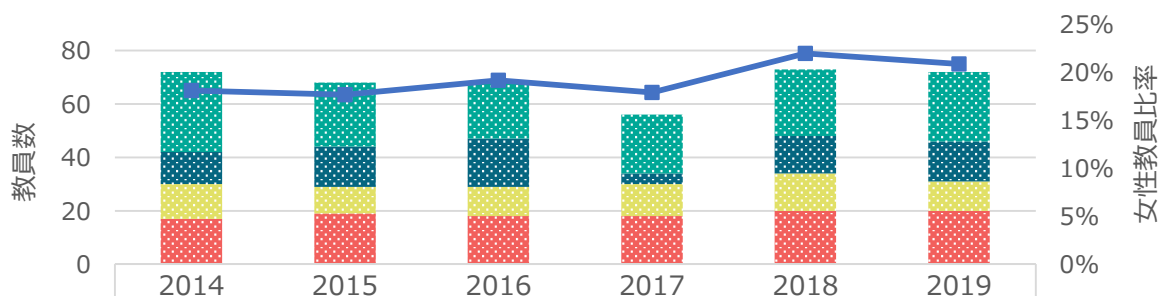
教養教育センター教員数推移



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
助教・助手	6	8	10	11	12	11
講師	7	5	4	4	4	5
准教授	5	6	3	2	1	1
教授	4	5	7	7	8	8
女性教員比率	27.3%	33.3%	33.3%	25.0%	28.0%	24.0%

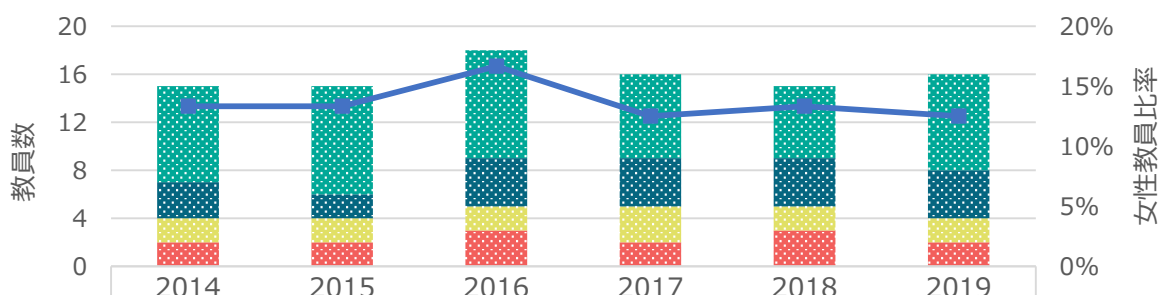
教員数推移 (つづき)

統合基礎講座教員数推移



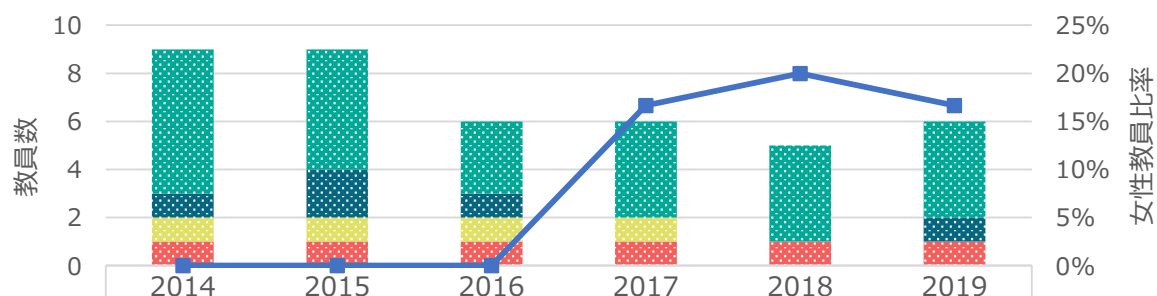
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
助教・助手	30	24	21	22	25	26
講師	12	15	18	4	14	15
准教授	13	10	11	12	14	11
教授	17	19	18	18	20	20
女性教員比率	18.1%	17.6%	19.1%	17.9%	21.9%	20.8%

医歯薬総合研究所教員数推移



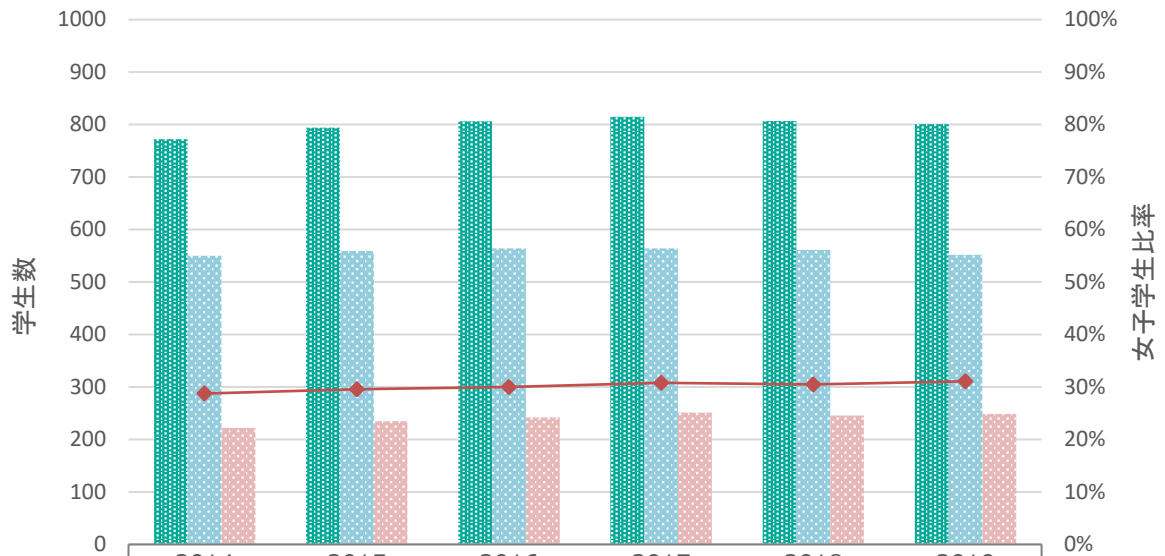
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
助教・助手	8	9	9	7	6	8
講師	3	2	4	4	4	4
准教授	2	2	2	3	2	2
教授	2	2	3	2	3	2
女性教員比率	13.3%	13.3%	16.7%	12.5%	13.3%	12.5%

災害復興事業本部教員推移



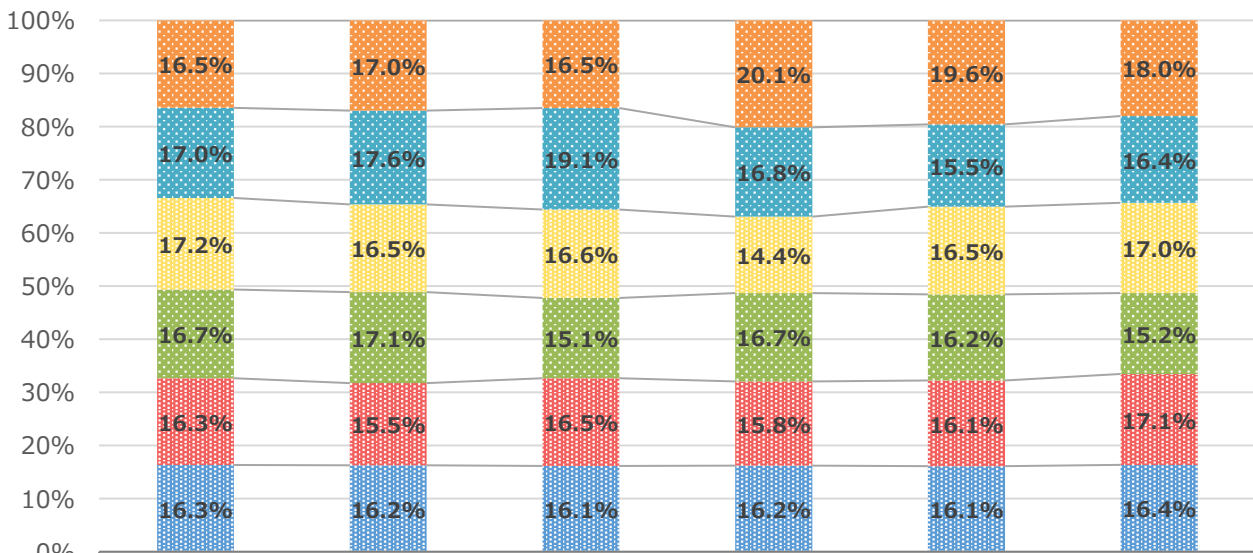
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
助教・助手	6	5	3	4	4	4
講師	1	2	1	0	0	1
准教授	1	1	1	1	0	0
教授	1	1	1	1	1	1
女性教員比率	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	20.0%	16.7%

在学生数推移_医学部



項目	2014	2015	2016	2017	2018	2019
合計	772	794	806	815	807	801
男性	550	559	564	564	561	552
女性	222	235	242	251	246	249
女子学生比率	28.8%	29.6%	30.0%	30.8%	30.5%	31.1%

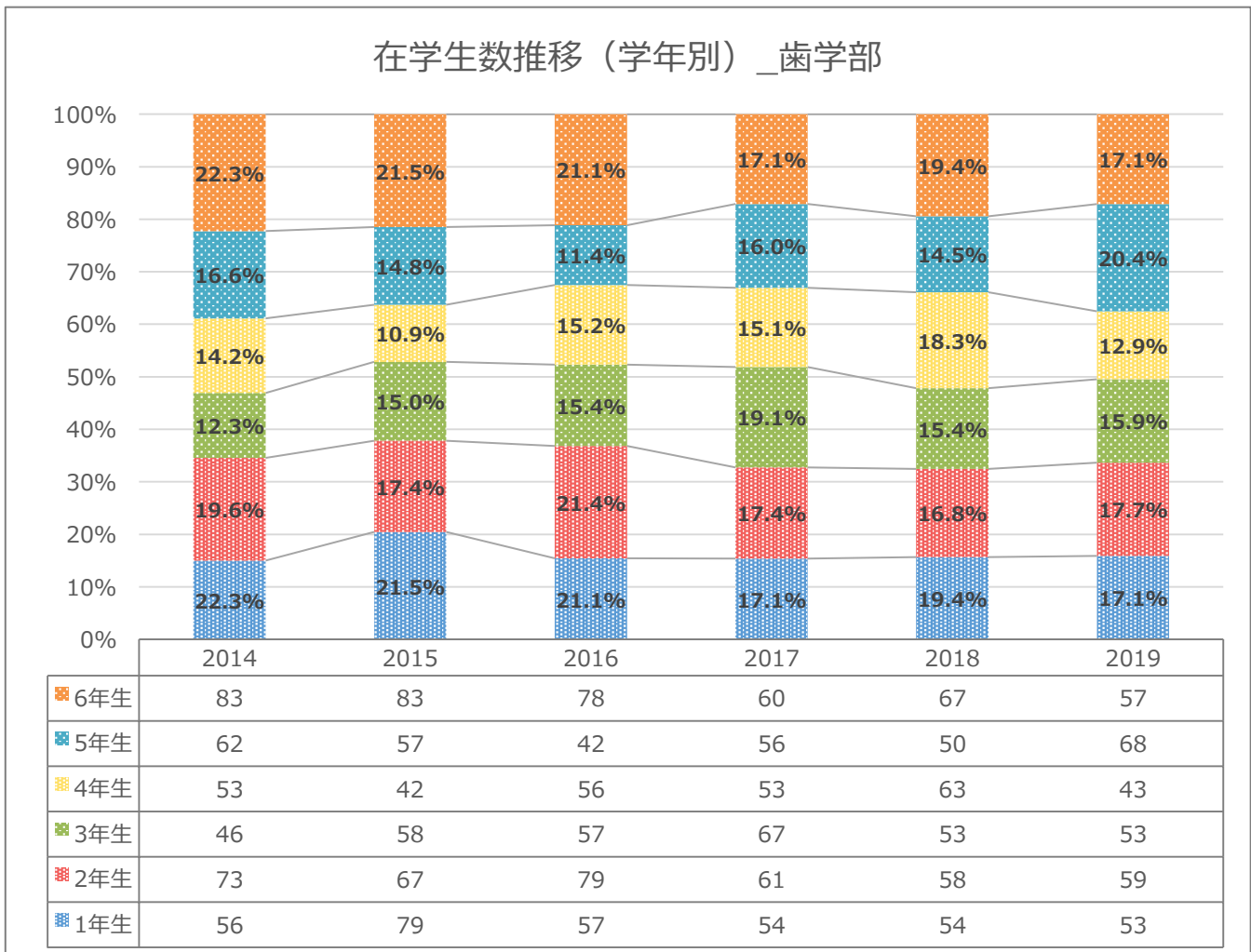
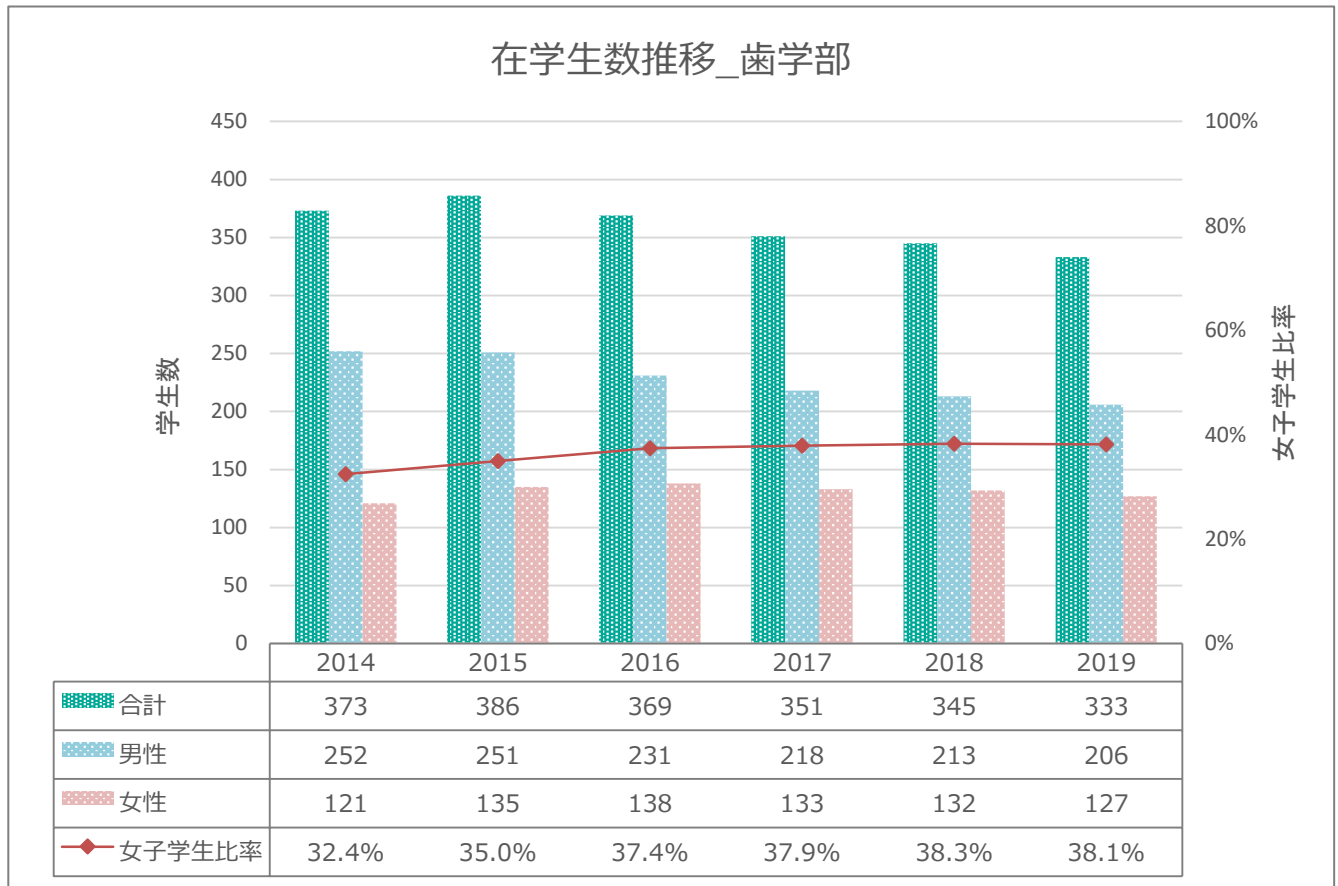
在学生数推移（学年別）_医学部



学年	2014	2015	2016	2017	2018	2019
6年生	127	135	133	164	158	144
5年生	131	140	154	137	125	131
4年生	133	131	134	117	133	136
3年生	129	136	122	136	131	122
2年生	126	123	133	129	130	137
1年生	126	129	130	132	130	131

※小数点以下の処理により、割合の合計が100%ではない年度があります。

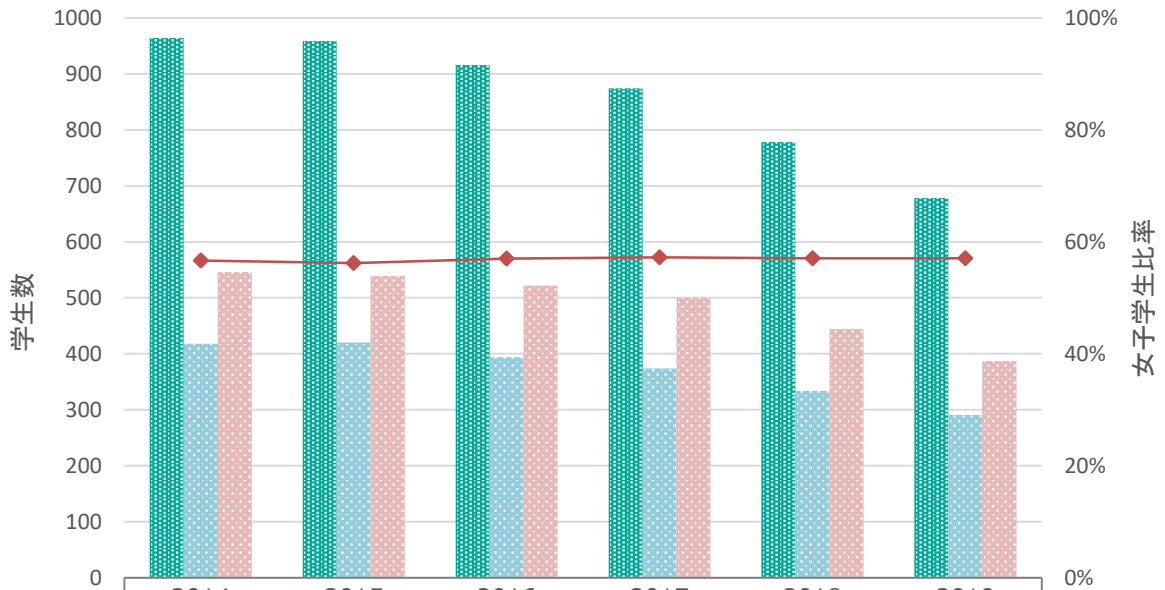
在学生数推移（つづき）



※小数点以下の処理により、割合の合計が100%ではない年度があります。

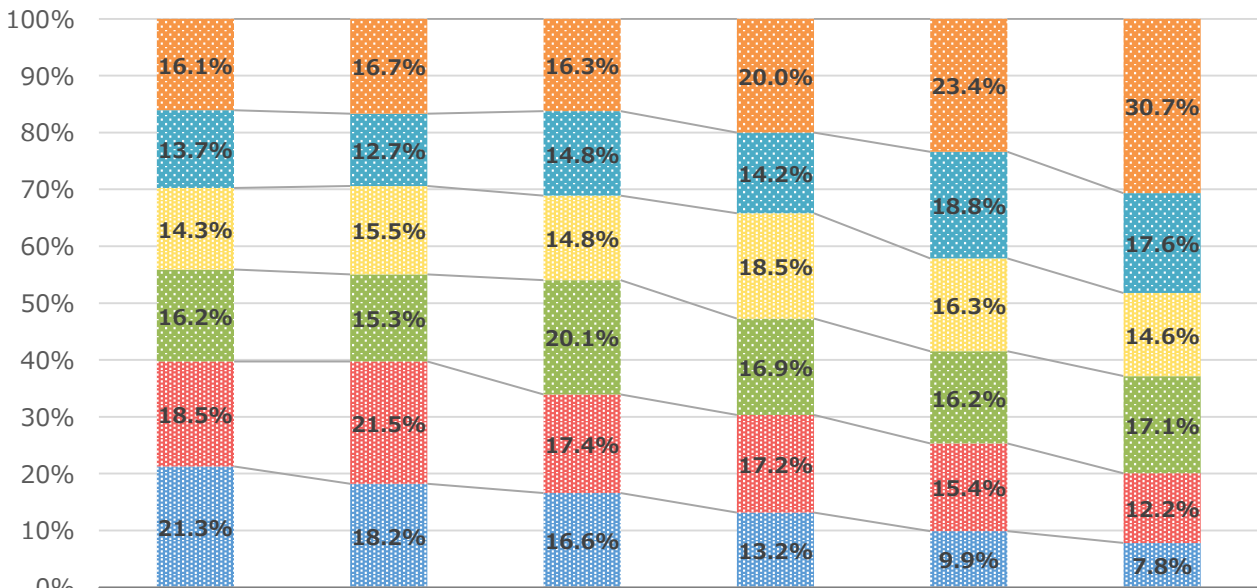
在学生数推移（つづき）

在学生数推移_薬学部



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
合計	964	959	916	874	778	678
男性	418	420	394	374	334	291
女性	546	539	522	500	444	387
女子学生比率	56.6%	56.2%	57.0%	57.2%	57.1%	57.1%

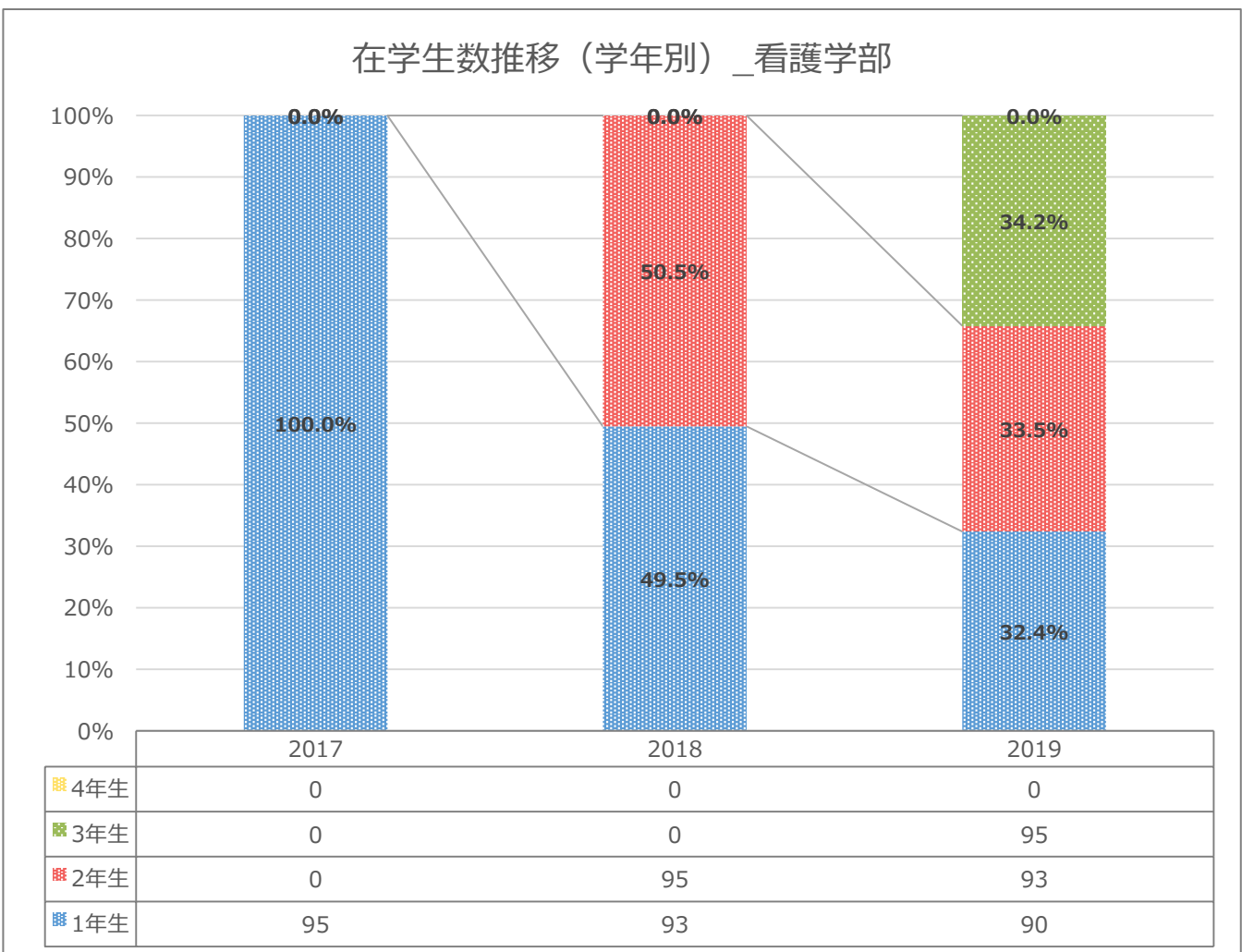
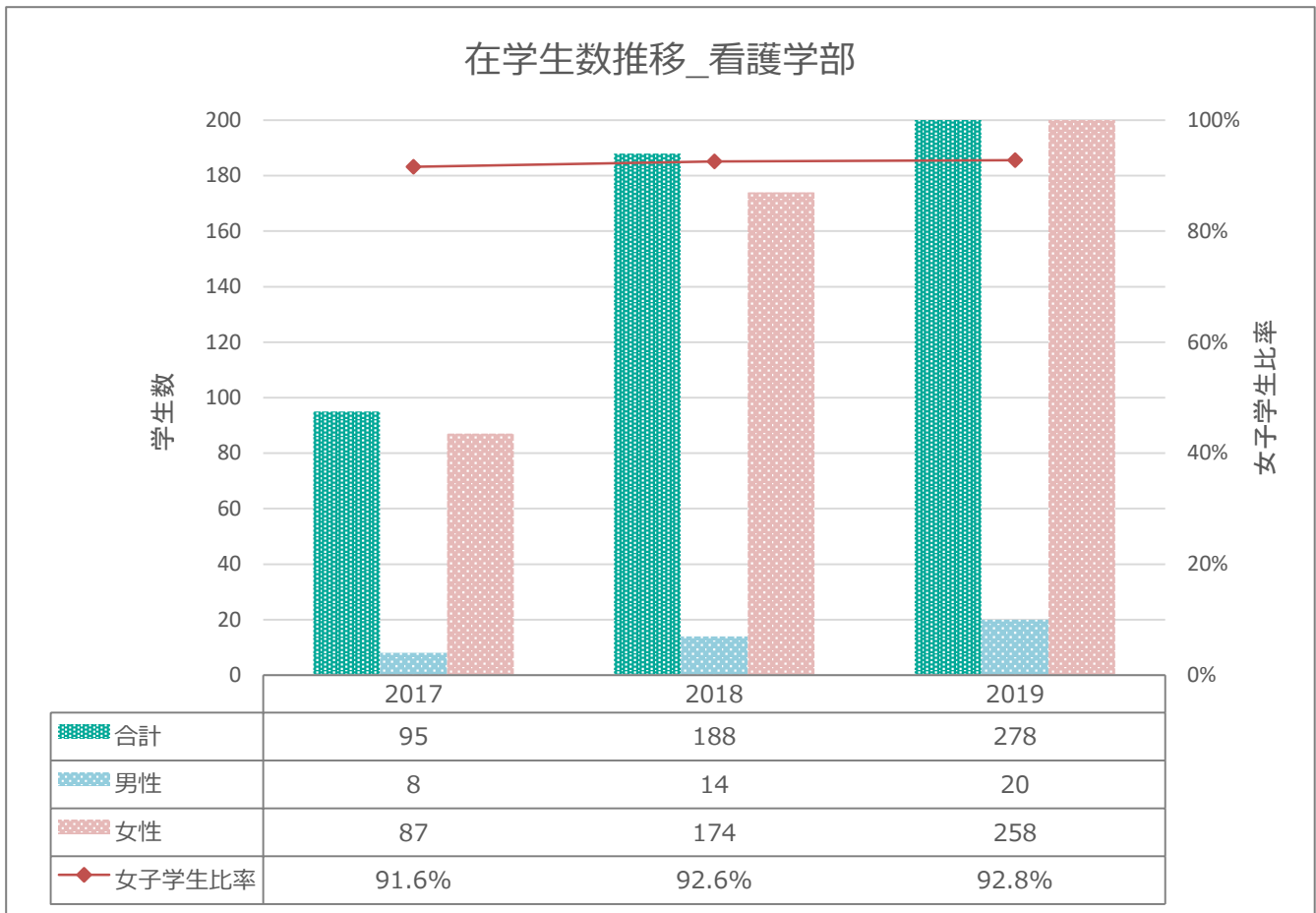
在学生数推移（学年別）_薬学部



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
6年生	155	160	149	175	182	208
5年生	132	122	136	124	146	119
4年生	138	149	136	162	127	99
3年生	156	147	184	148	126	116
2年生	178	206	159	150	120	83
1年生	205	175	152	115	77	53

※小数点以下の処理により、割合の合計が100%ではない年度があります。

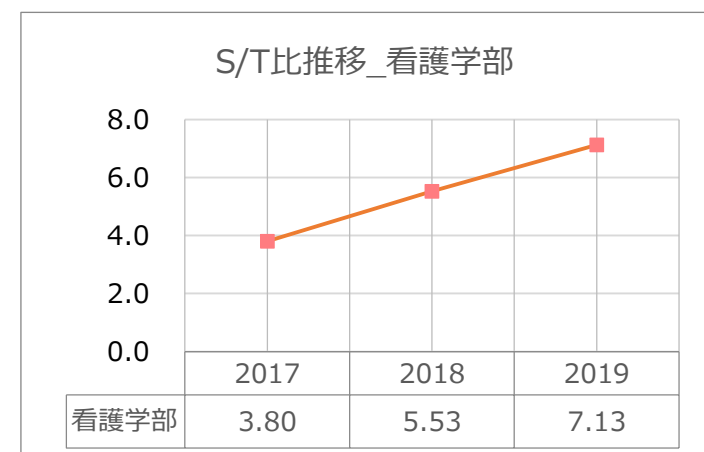
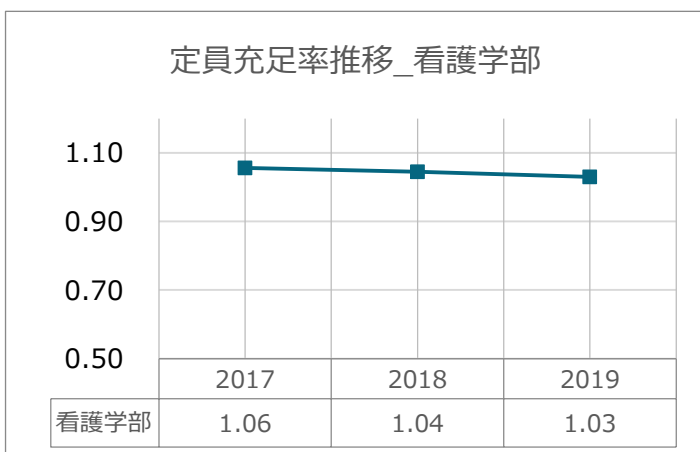
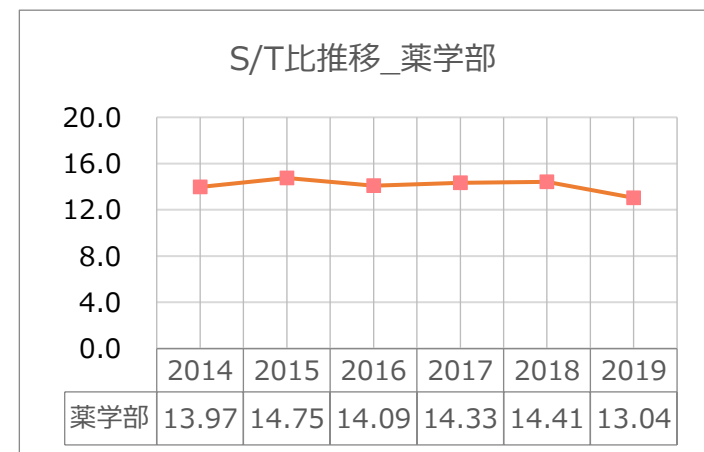
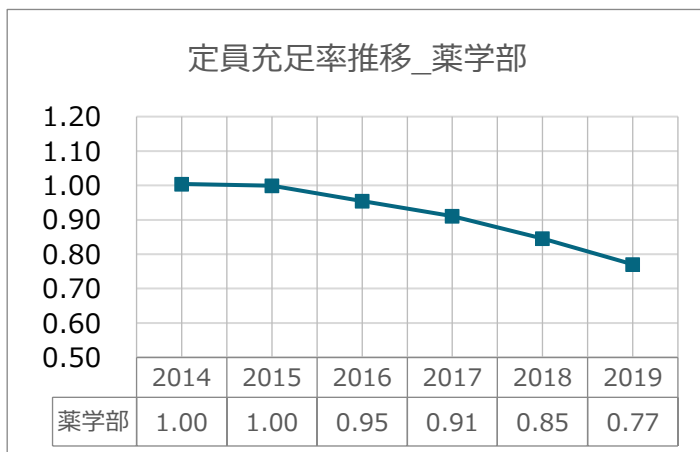
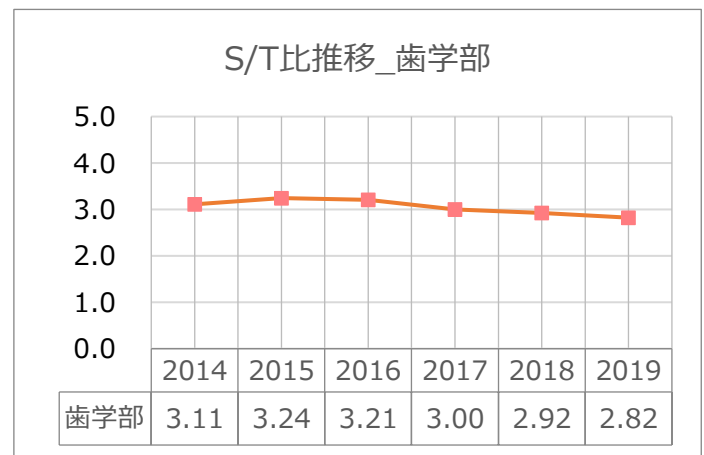
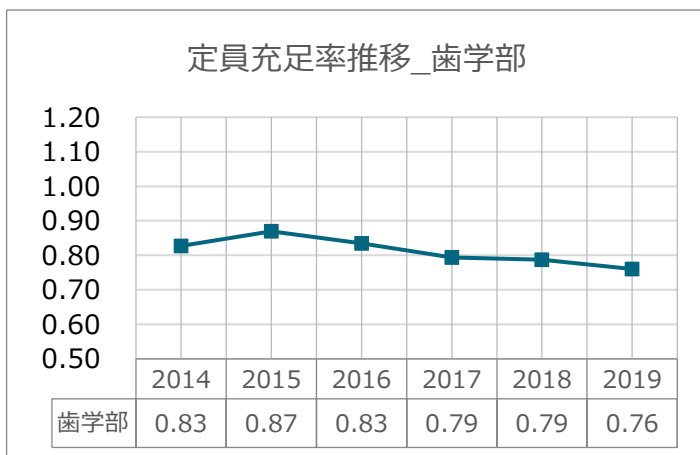
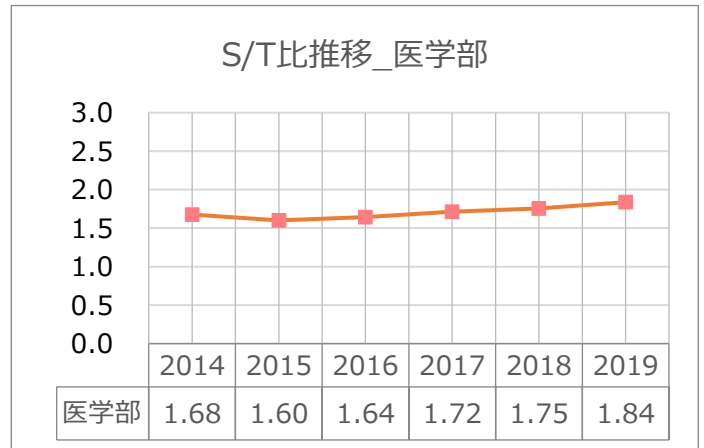
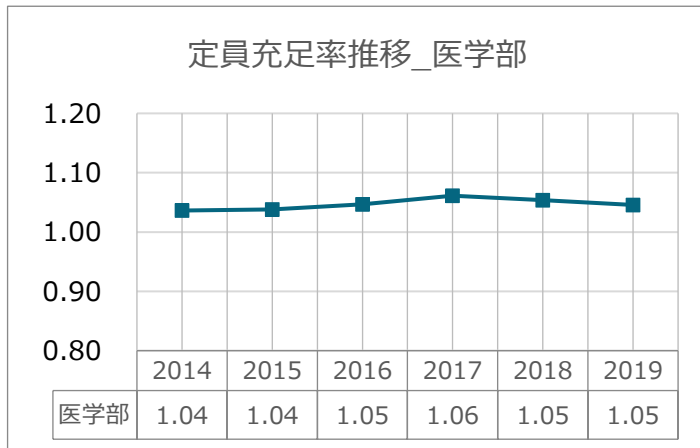
在学生数推移（つづき）



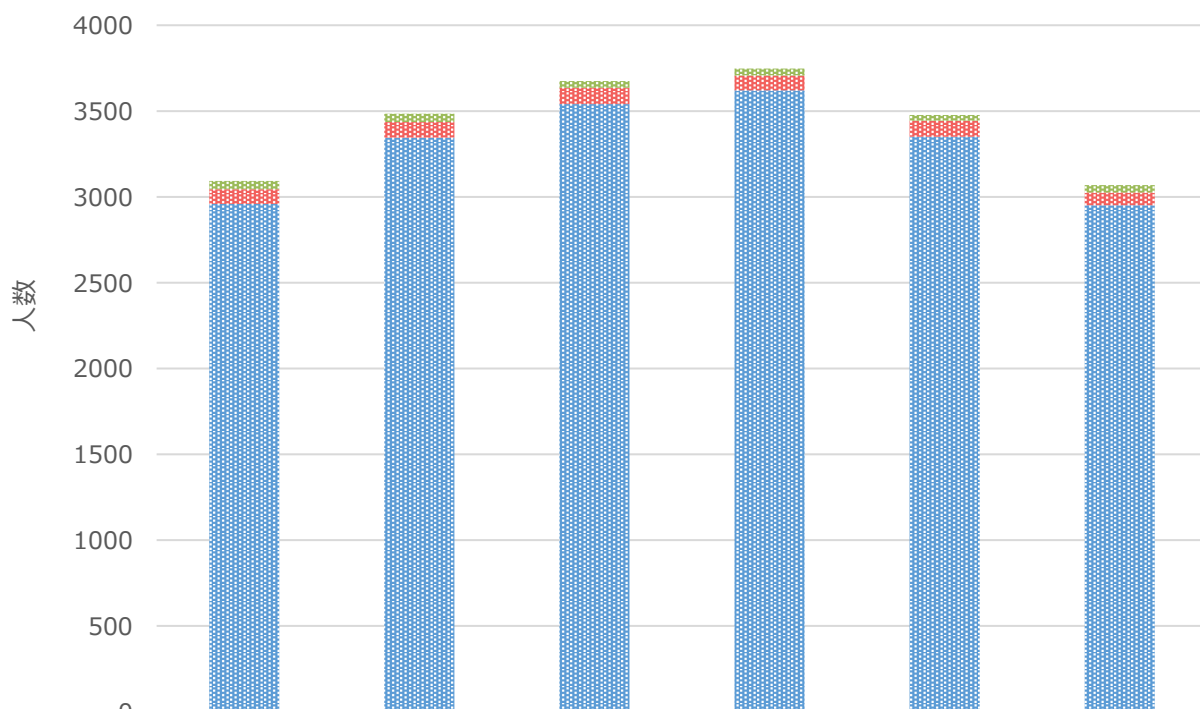
※小数点以下の処理により、割合の合計が100%ではない年度があります。

定員充足率：大学が学則において定める、各年度の収容定員をどの程度満たしているかを図る指標

S/T比：Student-Teacher比、教員1人あたりが受け持つ学生数を示す指標

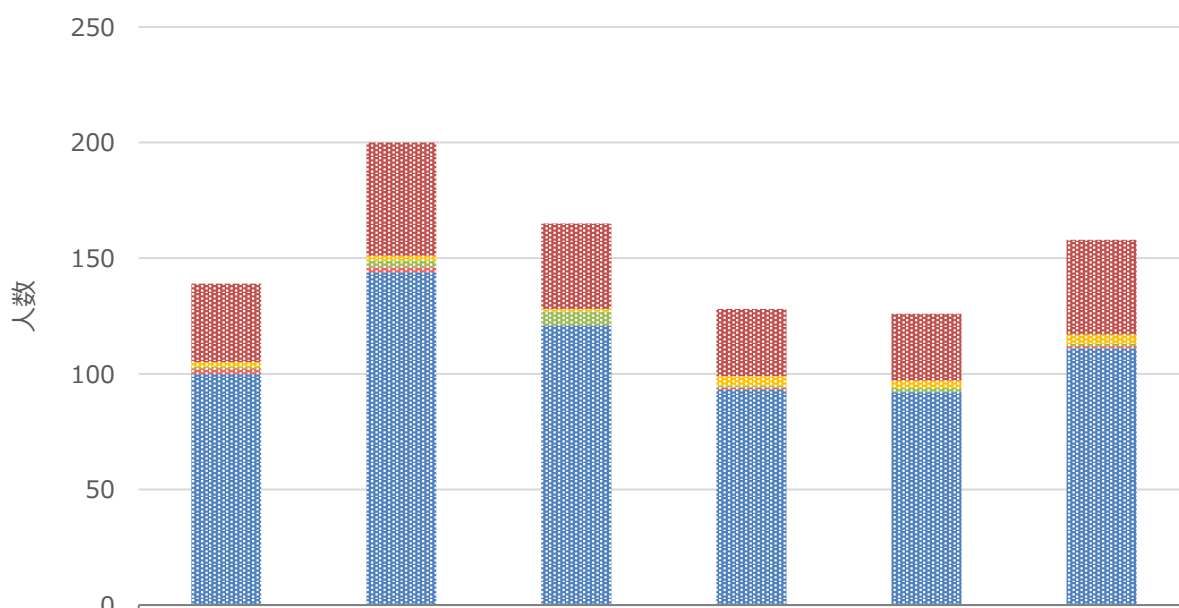


医学部志願者推移



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
地域枠特別推薦入試	47	47	40	41	33	43
一般推薦入試	87	93	95	86	94	75
一般入試	2958	3344	3540	3621	3350	2951

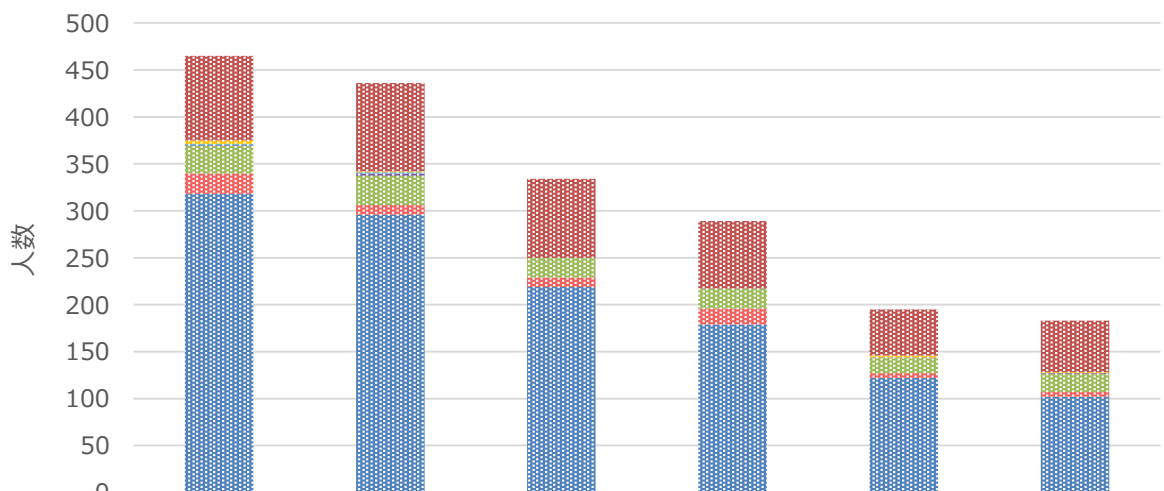
歯学部志願者推移



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
センター試験利用入試	34	49	37	29	29	41
同窓生推薦入試	2	2	1	4	3	4
指定校推薦入試	1	3	6	1	2	1
一般推薦入試	2	2	0	1	0	1
一般入試	100	144	121	93	92	111

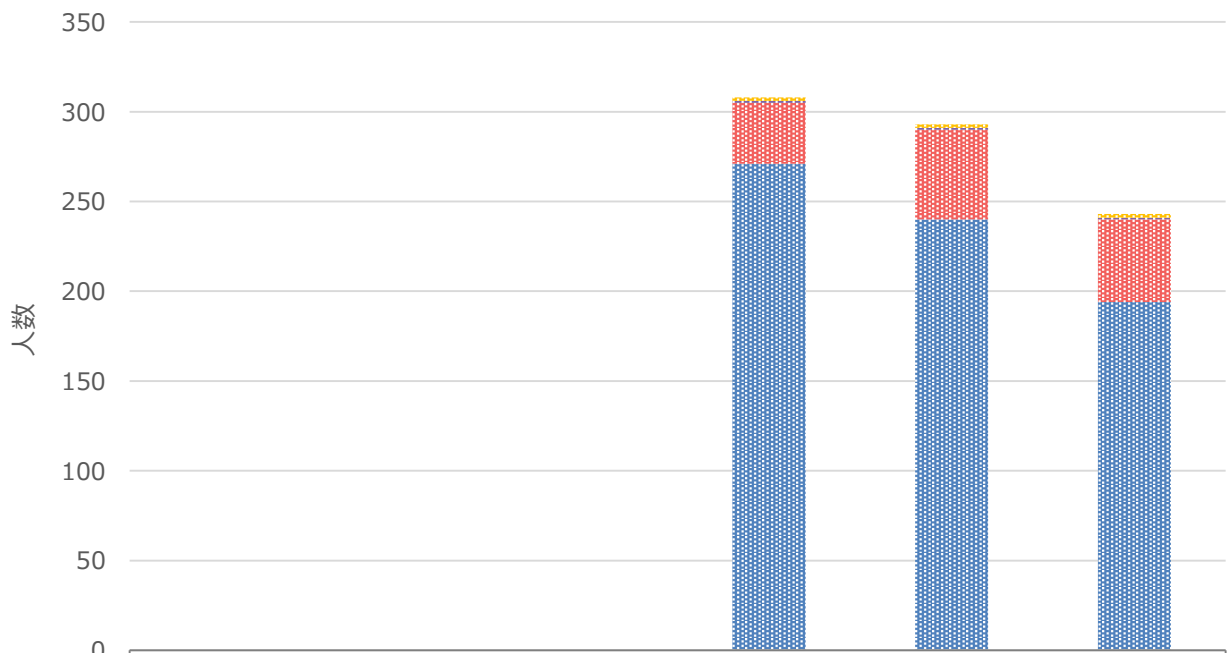
志願者数推移 (つづき)

薬学部志願者推移



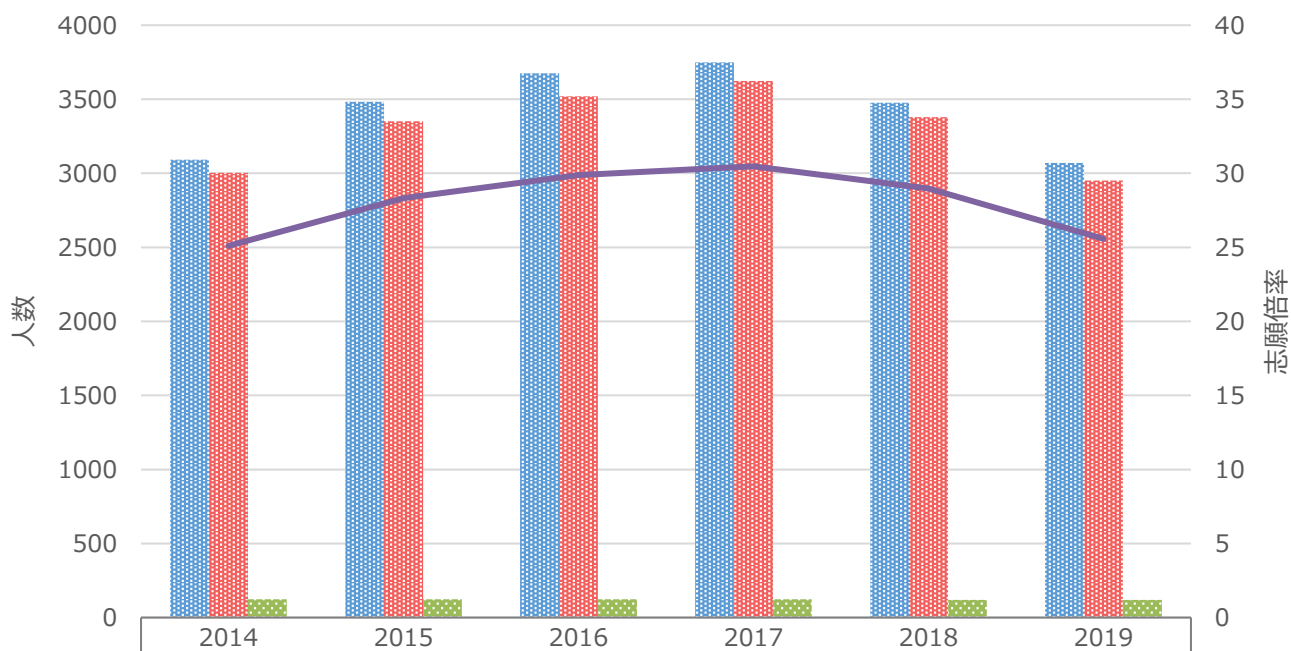
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
センター試験利用入試	90	94	84	72	49	55
同窓生推薦入試	4	1	0	0	2	1
帰国子女特別推薦入試	1	1	0	0	0	0
社会人特別入試	1	3	0	0	1	1
指定校推薦入試	29	31	21	21	16	19
一般推薦入試	22	10	10	17	5	5
一般入試	318	296	219	179	122	102

看護学部志願者推移



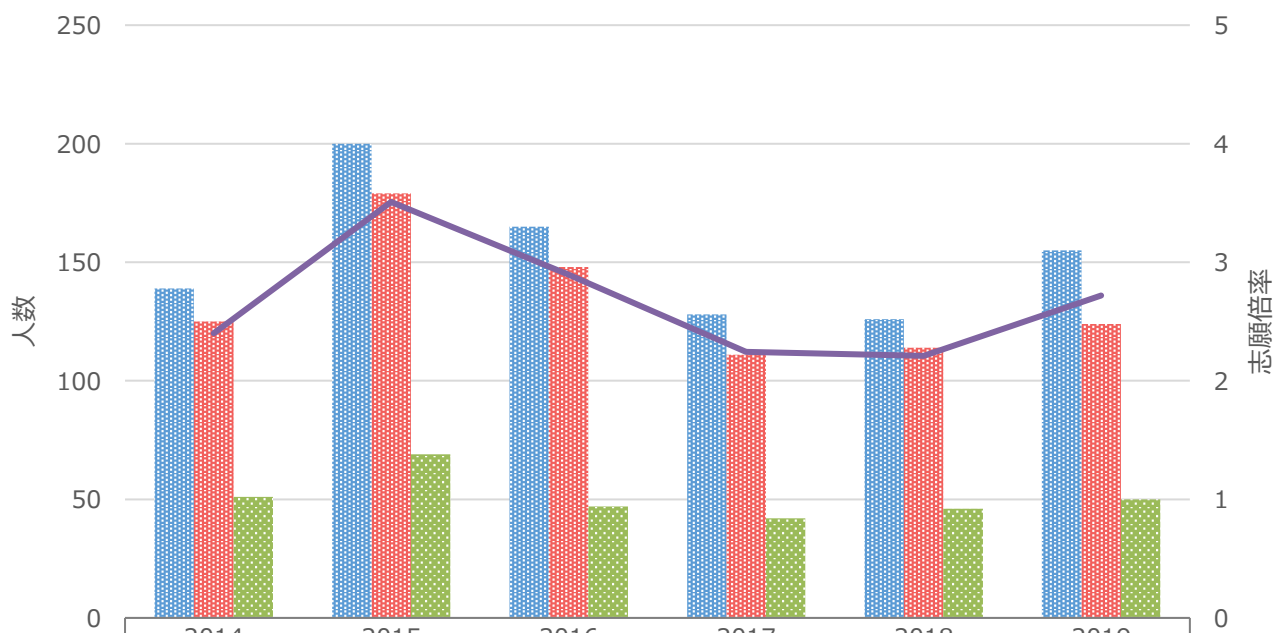
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
同窓生推薦入試				2	2	2
社会人特別入試				1	1	1
一般推薦入試				34	50	46
一般入試				271	240	194

医学部



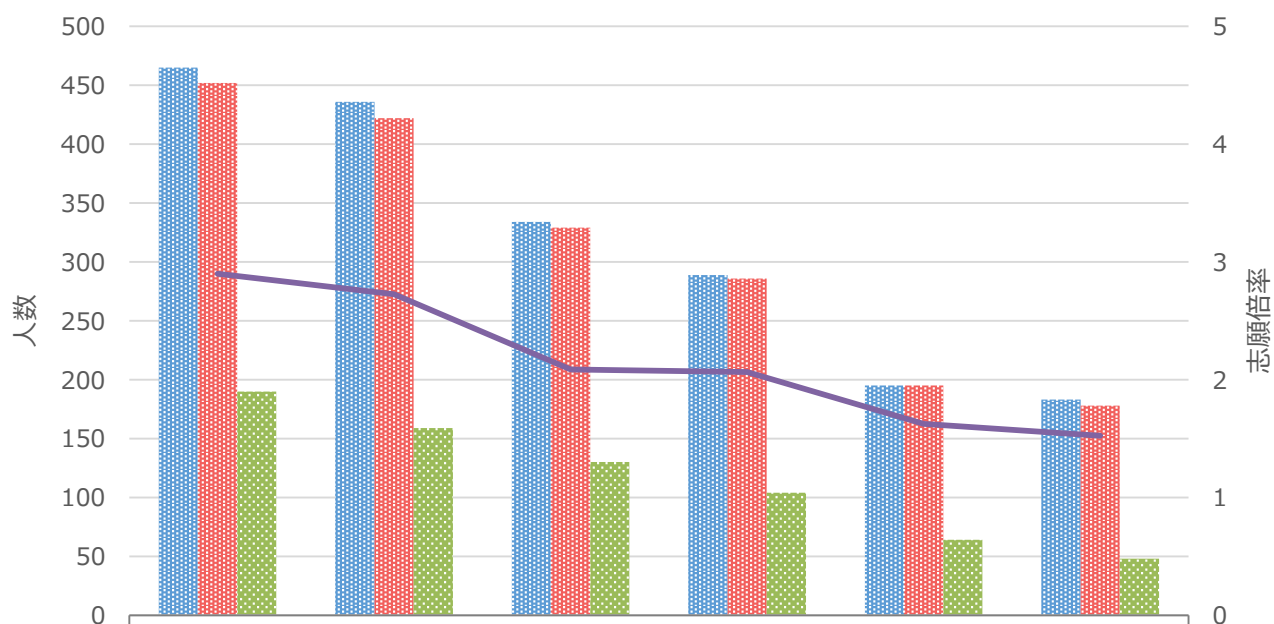
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
志願者数	3092	3484	3675	3748	3477	3069
受験者数	3003	3351	3519	3623	3379	2952
入学者数	123	123	123	123	120	120
志願倍率	25.1	28.3	29.9	30.5	29.0	25.6

歯学部



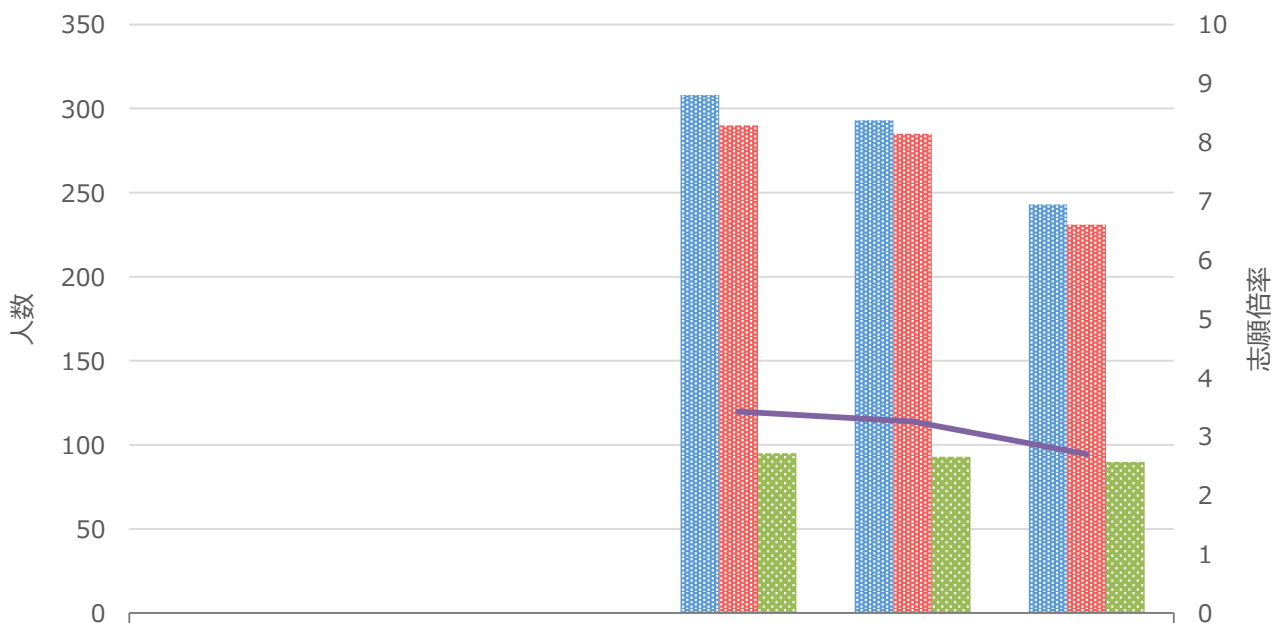
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
志願者数	139	200	165	128	126	155
受験者数	125	179	148	111	114	124
入学者数	51	69	47	42	46	50
志願倍率	2.4	3.5	2.9	2.2	2.2	2.7

薬学部



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
志願者数	465	436	334	289	195	183
受験者数	452	422	329	286	195	178
入学者数	190	159	130	104	64	48
志願倍率	2.9	2.7	2.1	2.1	1.6	1.5

看護学部



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
志願者数				308	293	243
受験者数				290	285	231
入学者数				95	93	90
志願倍率				3.4	3.3	2.7

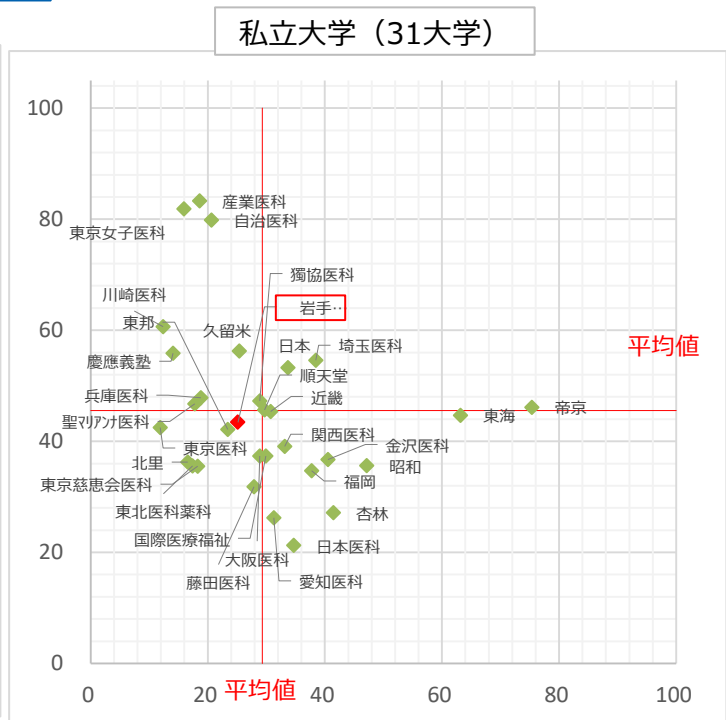
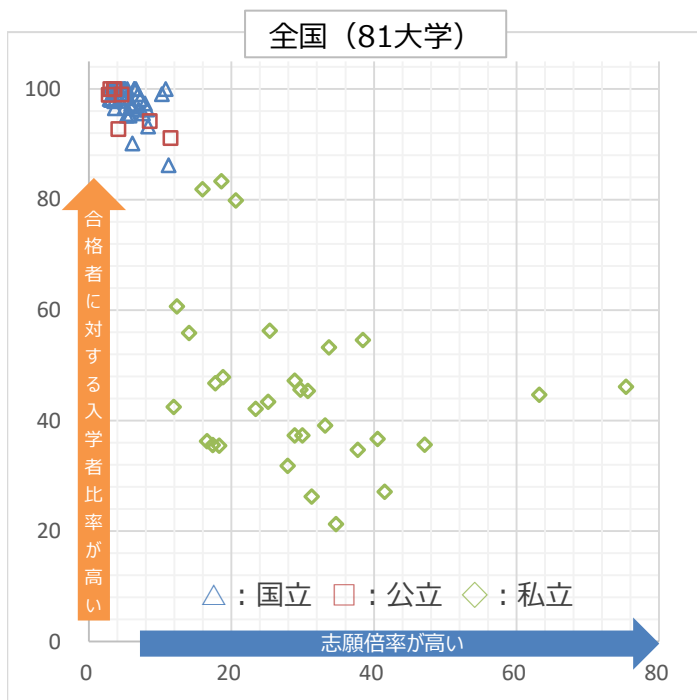
2-2 全国大学の志願状況および合格者の入学比率_医学部

出典：文部科学省 医学教育課 令和元年度の各大学医学部医学科の入学状況等
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryou/1324090.htm

通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学者比率 (%)
1	国立	北海道大学	102	317	289	104	102	3.1	98.1
2	国立	旭川医科大学	107	1,156	643	107	107	10.8	100.0
3	国立	弘前大学	112	742	560	112	112	6.6	100.0
4	国立	東北大学	135	588	473	140	137	4.4	97.9
5	国立	秋田大学	124	759	385	129	125	6.1	96.9
6	国立	山形大学	120	635	464	126	120	5.3	95.2
7	国立	筑波大学	135	479	421	138	135	3.5	97.8
8	国立	群馬大学	108	399	320	108	108	3.7	100.0
9	国立	千葉大学	117	690	359	126	122	5.9	96.8
10	国立	東京大学	100	415	338	101	101	4.2	100.0
11	国立	東京医科歯科大学	101	618	385	112	101	6.1	90.2
12	国立	新潟大学	122	641	423	124	122	5.3	98.4
13	国立	富山大学	105	734	485	109	105	7.0	96.3
14	国立	金沢大学	112	329	266	113	111	2.9	98.2
15	国立	福井大学	110	652	318	114	111	5.9	97.4
16	国立	山梨大学	125	1,397	396	145	125	11.2	86.2
17	国立	信州大学	120	686	505	126	120	5.7	95.2
18	国立	岐阜大学	110	1,126	442	113	112	10.2	99.1
19	国立	浜松医科大学	115	576	385	117	113	5.0	96.6
20	国立	名古屋大学	107	352	284	111	110	3.3	99.1
21	国立	三重大学	125	547	332	126	125	4.4	99.2
22	国立	滋賀医科大学	100	502	448	100	100	5.0	100.0
23	国立	京都大学	107	312	291	109	109	2.9	100.0
24	国立	大阪大学	100	284	268	103	103	2.8	100.0
25	国立	神戸大学	112	418	288	113	112	3.7	99.1
26	国立	鳥取大学	105	859	642	109	105	8.2	96.3
27	国立	島根大学	102	502	456	102	102	4.9	100.0
28	国立	岡山大学	112	407	369	116	112	3.6	96.6
29	国立	広島大学	120	766	669	120	120	6.4	100.0
30	国立	山口大学	107	741	355	108	107	6.9	99.1
31	国立	徳島大学	114	353	274	116	114	3.1	98.3
32	国立	香川大学	109	827	508	114	109	7.6	95.6
33	国立	愛媛大学	110	704	497	110	110	6.4	100.0
34	国立	高知大学	110	521	486	110	110	4.7	100.0
35	国立	九州大学	111	363	347	112	112	3.3	100.0
36	国立	佐賀大学	106	606	394	111	106	5.7	95.5
37	国立	長崎大学	120	597	436	122	120	5.0	98.4
38	国立	熊本大学	115	620	591	116	116	5.4	100.0
39	国立	大分大学	100	509	234	100	100	5.1	100.0
40	国立	宮崎大学	110	917	424	118	110	8.3	93.2
41	国立	鹿児島大学	107	769	430	110	108	7.2	98.2
42	国立	琉球大学	112	882	464	115	112	7.9	97.4
43	公立	札幌医科大学	110	387	333	110	110	3.5	100.0
44	公立	福島県立医科大学	130	1113	525	138	130	8.6	94.2
45	公立	横浜市立大学	90	372	244	97	90	4.1	92.8
46	公立	名古屋市立大学	97	270	270	98	97	2.8	99.0
47	公立	京都府立医科大学	107	321	298	107	107	3.0	100.0
48	公立	大阪市立大学	95	344	310	95	95	3.6	100.0
49	公立	奈良県立医科大学	113	1,297	821	124	113	11.5	91.1
50	公立	和歌山県立医科大学	100	459	261	101	100	4.6	99.0
51	私立	岩手医科大学	123	3,093	2,975	281	122	25.1	43.4
52	私立	東北医科薬科大学	100	1,740	1,575	281	100	17.4	35.6
53	私立	自治医科大学	123	2,534	2,446	154	123	20.6	79.9
54	私立	獨協医科大学	120	3,466	3,195	254	120	28.9	47.2
55	私立	埼玉医科大学	130	5,000	4,579	238	130	38.5	54.6
56	私立	国際医療福祉大学	140	4,192	4,058	375	140	29.9	37.3
57	私立	杏林大学	117	4,853	4,366	431	117	41.5	27.1
58	私立	慶應義塾大学	113	1,591	1,356	204	114	14.1	55.9

通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学者比率 (%)
59	私立	順天堂大学	140	4,157	3,881	309	141	29.7	45.6
60	私立	昭和大学	120	5,655	5,396	317	113	47.1	35.6
61	私立	帝京大学	120	9,045	8,555	271	125	75.4	46.1
62	私立	東京医科大学	120	1,428	1,241	292	124	11.9	42.5
63	私立	東京慈恵会医科大学	110	2,011	1,858	307	109	18.3	35.5
64	私立	東京女子医科大学	110	1,753	1,729	138	113	15.9	81.9
65	私立	東邦大学	115	2,693	2,487	273	115	23.4	42.1
66	私立	日本大学	120	4,041	3,523	214	114	33.7	53.3
67	私立	日本医科大学	121	4,196	3,901	569	121	34.7	21.3
68	私立	北里大学	119	1,973	1,894	328	119	16.6	36.3
69	私立	聖リリアン医科大学	115	2,042	1,906	246	115	17.8	46.7
70	私立	東海大学	103	6,507	5,670	235	105	63.2	44.7
71	私立	金沢医科大学	107	4,337	4,088	305	112	40.5	36.7
72	私立	愛知医科大学	115	3,596	3,513	442	116	31.3	26.2
73	私立	藤田医科大学	120	3,346	3,160	377	120	27.9	31.8
74	私立	大阪医科大学	112	3,233	2,813	300	112	28.9	37.3
75	私立	関西医科大学	122	4,045	3,808	312	122	33.2	39.1
76	私立	近畿大学	115	3,532	3,340	249	113	30.7	45.4
77	私立	兵庫医科大学	112	2,108	1,995	234	112	18.8	47.9
78	私立	川崎医科大学	126	1,560	1,510	211	128	12.4	60.7
79	私立	久留米大学	115	2,917	2,598	208	117	25.4	56.3
80	私立	産業医科大学	105	1,955	1,770	126	105	18.6	83.3
81	私立	福岡大学	110	4,151	3,766	317	110	37.7	34.7

入学者比率・志願倍率プロット_医学部

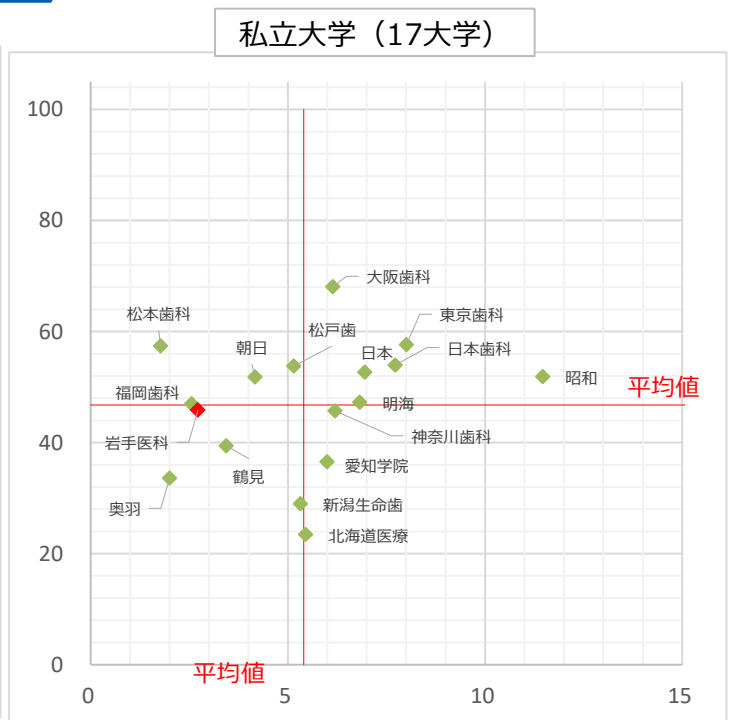
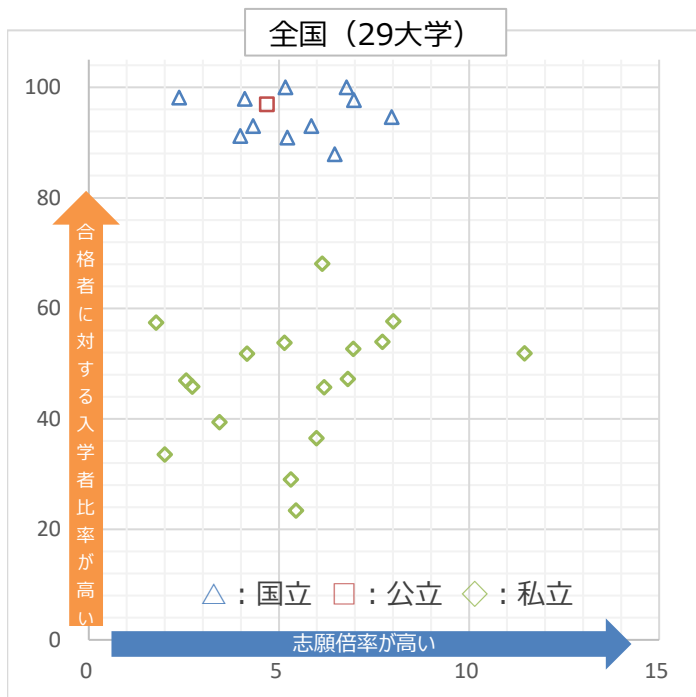


2-2 全国大学の志願状況および合格者の入学比率_歯学部

出典：文部科学省 医学教育課 令和元年度の各大学歯学部歯学科入学状況等
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryou/1324090.htm

通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学者比率 (%)
1	国立	北海道大学	43	300	204	44	43	7.0	97.7
2	国立	東北大学	53	229	150	57	53	4.3	93.0
3	国立	東京医科歯科大学	53	343	187	58	51	6.5	87.9
4	国立	新潟大学	40	209	145	44	40	5.2	90.9
5	国立	大阪大学	53	126	118	54	53	2.4	98.1
6	国立	岡山大学	48	197	133	49	48	4.1	98.0
7	国立	広島大学	53	422	266	56	53	8.0	94.6
8	国立	徳島大学	40	234	157	43	40	5.9	93.0
9	国立	九州大学	53	211	184	57	52	4.0	91.2
10	国立	長崎大学	50	339	260	50	50	6.8	100.0
11	国立	鹿児島大学	53	274	190	53	53	5.2	100.0
12	公立	九州歯科大学	95	445	404	98	95	4.7	96.9
13	私立	北海道医療大学	80	436	416	354	83	5.5	23.4
14	私立	岩手医科大学	57	155	124	109	50	2.7	45.9
15	私立	奥羽大学	96	192	182	131	44	2.0	33.6
16	私立	明海大学	120	818	780	254	120	6.8	47.2
17	私立	東京歯科大学	128	1025	902	222	128	8.0	57.7
18	私立	昭和大学	96	1,100	1064	185	96	11.5	51.9
19	私立	日本大学	128	890	803	243	128	7.0	52.7
20	私立	日本大学(松戸歯学部)	115	592	527	212	114	5.1	53.8
21	私立	日本歯科大学	128	988	884	239	129	7.7	54.0
22	私立	日本歯科大学(新潟)	70	372	341	224	65	5.3	29.0
23	私立	神奈川歯科大学	110	681	603	258	118	6.2	45.7
24	私立	鶴見大学	115	395	314	213	84	3.4	39.4
25	私立	松本歯科大学	96	170	160	148	85	1.8	57.4
26	私立	朝日大学	128	533	510	249	129	4.2	51.8
27	私立	愛知学院大学	125	749	664	364	133	6.0	36.5
28	私立	大阪歯科大学	128	786	757	188	128	6.1	68.1
29	私立	福岡歯科大学	93	238	220	181	85	2.6	47.0

入学者比率・志願倍率プロット_歯学部



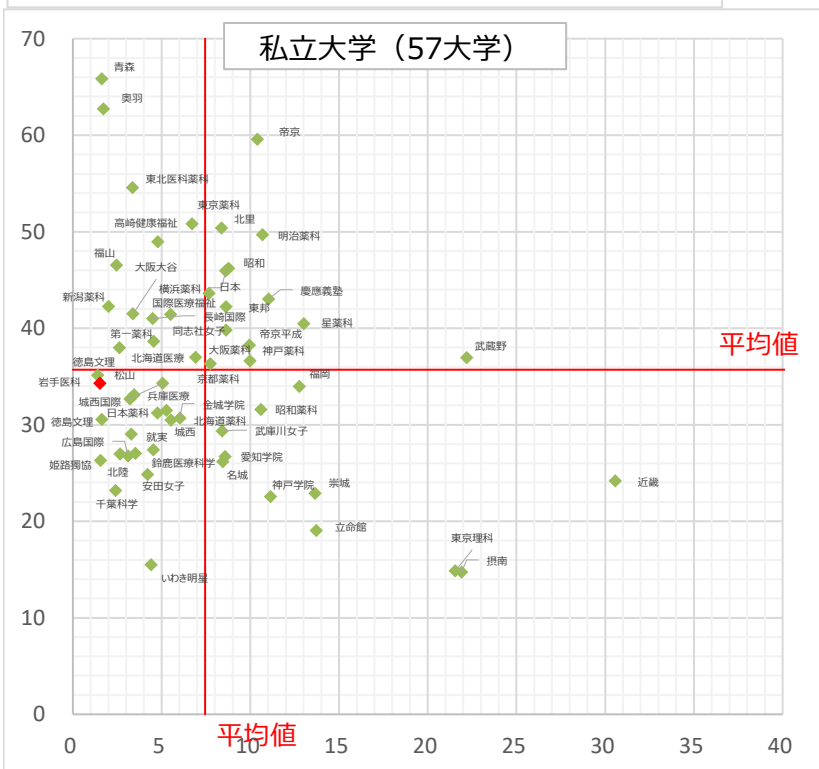
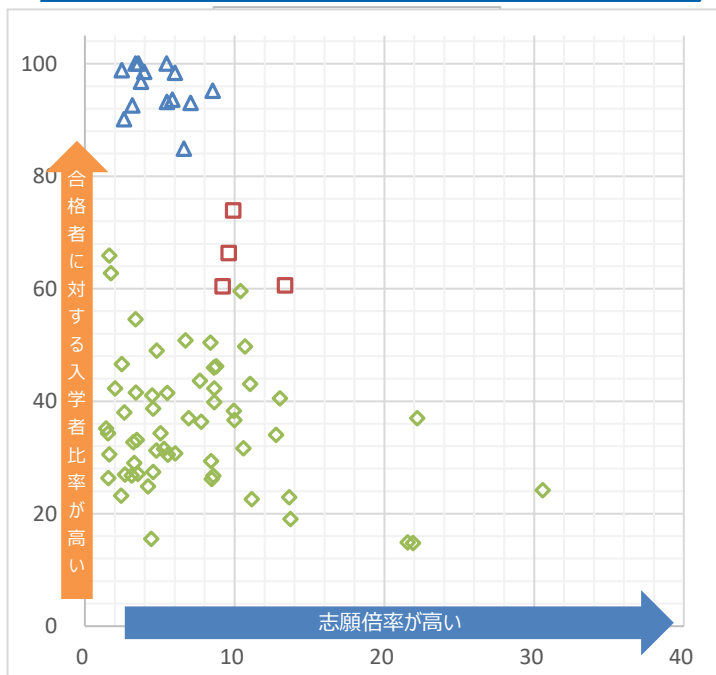
2-2 全国大学の志願状況および合格者の入学比率_薬学部

出典：文部科学省 医学教育課 令和元年度の入学試験・6年制学科生の修学状況 http://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/1361518.htm

通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学率 (%)
1	国立	北海道大学	80	252	112	27	25	3.2	92.6
2	国立	東北大学	80	270	226	87	87	3.4	100.0
3	国立	千葉大学	90	595	481	106	90	6.6	84.9
4	国立	東京大学(理科Ⅱ類)	532	2098	1864	558	550	3.9	98.6
5	国立	富山大学	55	469	353	62	59	8.5	95.2
6	国立	金沢大学	75	196	179	81	73	2.6	90.1
7	国立	京都大学	80	196	189	87	86	2.5	98.9
8	国立	大阪大学	80	285	242	85	85	3.6	100.0
9	国立	岡山大学	40	219	167	44	41	5.5	93.2
10	国立	広島大学	38	207	186	41	41	5.4	100.0
11	国立	徳島大学	40	233	203	47	44	5.8	93.6
12	国立	九州大学	30	112	84	31	30	3.7	96.8
13	国立	長崎大学	40	282	139	43	40	7.1	93.0
14	国立	熊本大学	55	330	320	61	60	6.0	98.4
15	公立	岐阜薬科大学	120	1152	771	199	132	9.6	66.3
16	公立	静岡県立大学	80	791	568	115	85	9.9	73.9
17	公立	名古屋市立大学	60	801	551	109	66	13.4	60.6
18	公立	山口東京理科大学	120	1,103	764	240	145	9.2	60.4
19	私立	北海道医療大学	160	727	703	427	165	4.5	38.6
20	私立	北海道科学大学	180	995	957	620	189	5.5	30.5
21	私立	青森大学	70	114	99	82	54	1.6	65.9
22	私立	岩手医科大学	120	183	178	140	48	1.5	34.3
23	私立	東北医科薬科大学	300	1009	908	559	305	3.4	54.6
24	私立	医療創生大学	90	397	387	368	57	4.4	15.5
25	私立	奥羽大学	140	241	235	161	101	1.7	62.7
26	私立	国際医療福祉大学	180	990	967	449	186	5.5	41.4
27	私立	高崎健康福祉大学	90	431	417	194	95	4.8	49.0
28	私立	城西大学	250	1317	1200	721	227	5.3	31.5
29	私立	日本薬科大学	260	1313	1237	729	250	5.1	34.3
30	私立	城西国際大学	130	419	390	309	101	3.2	32.7
31	私立	千葉科学大学	120	289	269	263	61	2.4	23.2
32	私立	帝京平成大学	240	2,386	2196	549	210	9.9	38.3
33	私立	東京理科大学	100	2155	1991	552	82	21.6	14.9
34	私立	東邦大学	220	1900	1814	566	239	8.6	42.2
35	私立	日本大学	244	1873	1692	594	259	7.7	43.6
36	私立	北里大学	260	2176	2107	542	273	8.4	50.4
37	私立	慶應義塾大学	150	1653	1479	351	151	11.0	43.0
38	私立	昭和大学	200	1754	1693	433	200	8.8	46.2
39	私立	昭和薬科大学	240	2541	2222	785	248	10.6	31.6
40	私立	東京薬科大学	420	2821	2597	815	414	6.7	50.8
41	私立	星薬科大学	260	3382	3240	744	301	13.0	40.5
42	私立	武蔵野大学	160	3550	3323	379	140	22.2	36.9
43	私立	明治薬科大学	300	3208	2833	620	308	10.7	49.7
44	私立	帝京大学	320	3326	2981	611	364	10.4	59.6
45	私立	横浜薬科大学	340	2929	2782	797	366	8.6	45.9
46	私立	新潟薬科大学	180	360	346	310	131	2.0	42.3
47	私立	北陸大学	200	532	516	471	127	2.7	27.0
48	私立	愛知学院大学	145	1243	1120	539	144	8.6	26.7
49	私立	金城学院大学	150	904	876	489	150	6.0	30.7
50	私立	名城大学	265	2240	2057	986	258	8.5	26.2
51	私立	鈴鹿医療科学大学	100	454	451	387	106	4.5	27.4
52	私立	京都薬科大学	360	2,491	2,427	987	365	6.9	37.0
53	私立	同志社女子大学	120	1,035	1,023	309	123	8.6	39.8
54	私立	立命館大学	100	1,372	1,292	441	84	13.7	19.0
55	私立	大阪大谷大学	140	474	431	323	134	3.4	41.5
56	私立	大阪薬科大学	294	2,279	2,087	856	311	7.8	36.3
57	私立	近畿大学	150	4,584	4,208	633	153	30.6	24.2
58	私立	摂南大学	220	4,818	4,395	1486	219	21.9	14.7
59	私立	神戸学院大学	250	2,786	2,612	1135	256	11.1	22.6
60	私立	神戸薬科大学	270	2,696	2,448	784	287	10.0	36.6

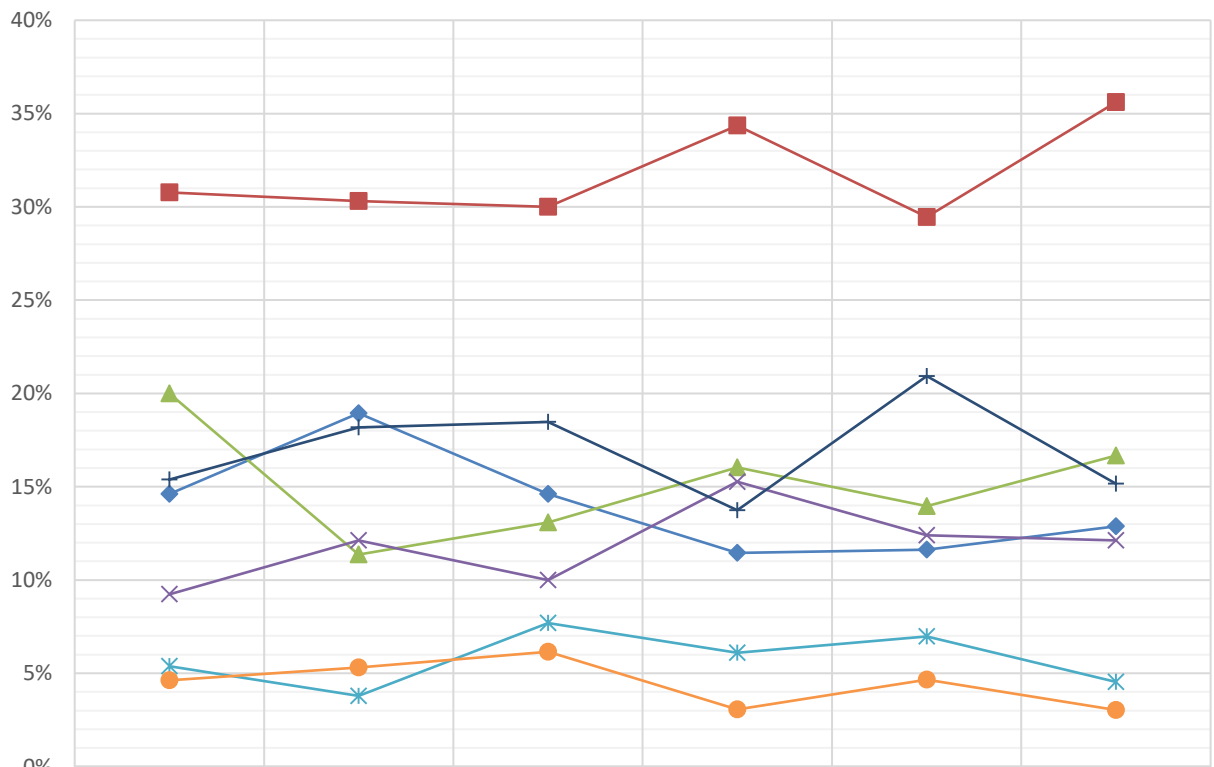
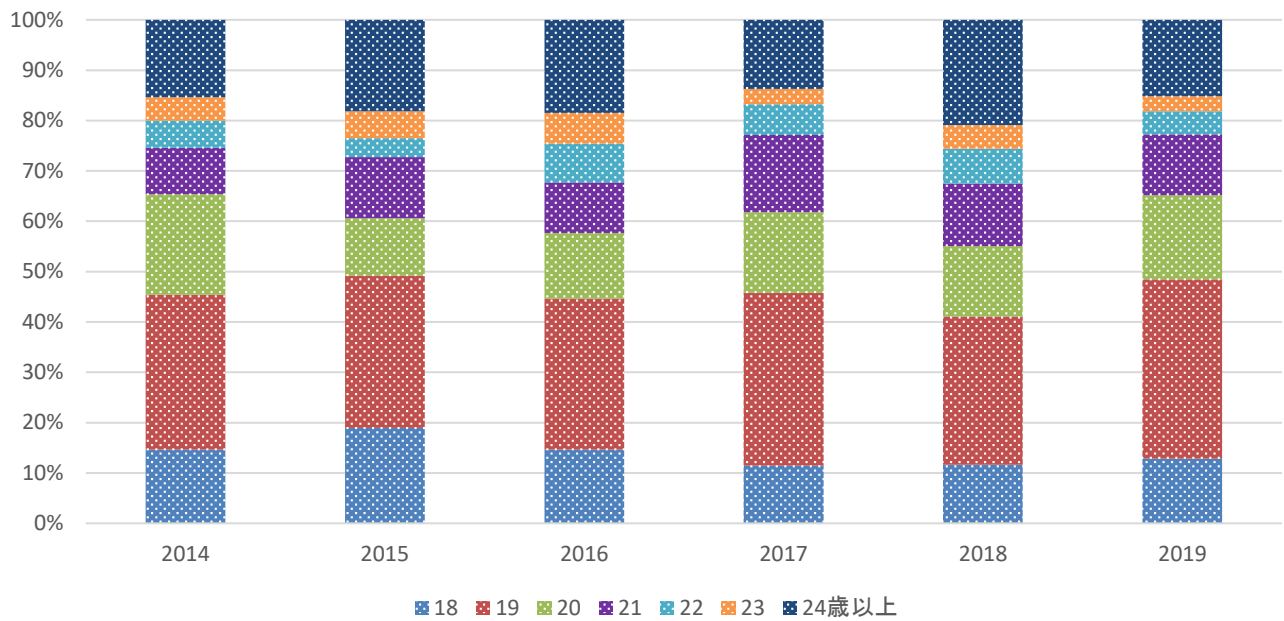
通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学率 (%)
61	私立	兵庫医療大学	150	715	673	487	152	4.8	31.2
62	私立	姫路獨協大学	100	156	122	114	30	1.6	26.3
63	私立	武庫川女子大学	210	1,766	1,495	668	196	8.4	29.3
64	私立	就実大学	120	394	386	324	94	3.3	29.0
65	私立	広島国際大学	120	374	360	269	72	3.1	26.8
66	私立	福山大学	150	369	361	232	108	2.5	46.6
67	私立	安田女子大学	120	505	492	338	84	4.2	24.9
68	私立	徳島文理大学	180	252	245	205	72	1.4	35.1
69	私立	徳島文理大学 (香川薬学部)	90	146	141	131	40	1.6	30.5
70	私立	松山大学	100	345	315	281	93	3.5	33.1
71	私立	第一薬科大学	173	455	442	387	147	2.6	38.0
72	私立	福岡大学	230	2,936	2,812	680	231	12.8	34.0
73	私立	長崎国際大学	120	539	530	300	123	4.5	41.0
74	私立	崇城大学	120	1,637	1,593	577	132	13.6	22.9
75	私立	九州保健福祉大学	100	353	346	333	90	3.5	27.0

入学者比率・志願倍率プロット_薬学部



2-3 入学者年齢推移

医学部

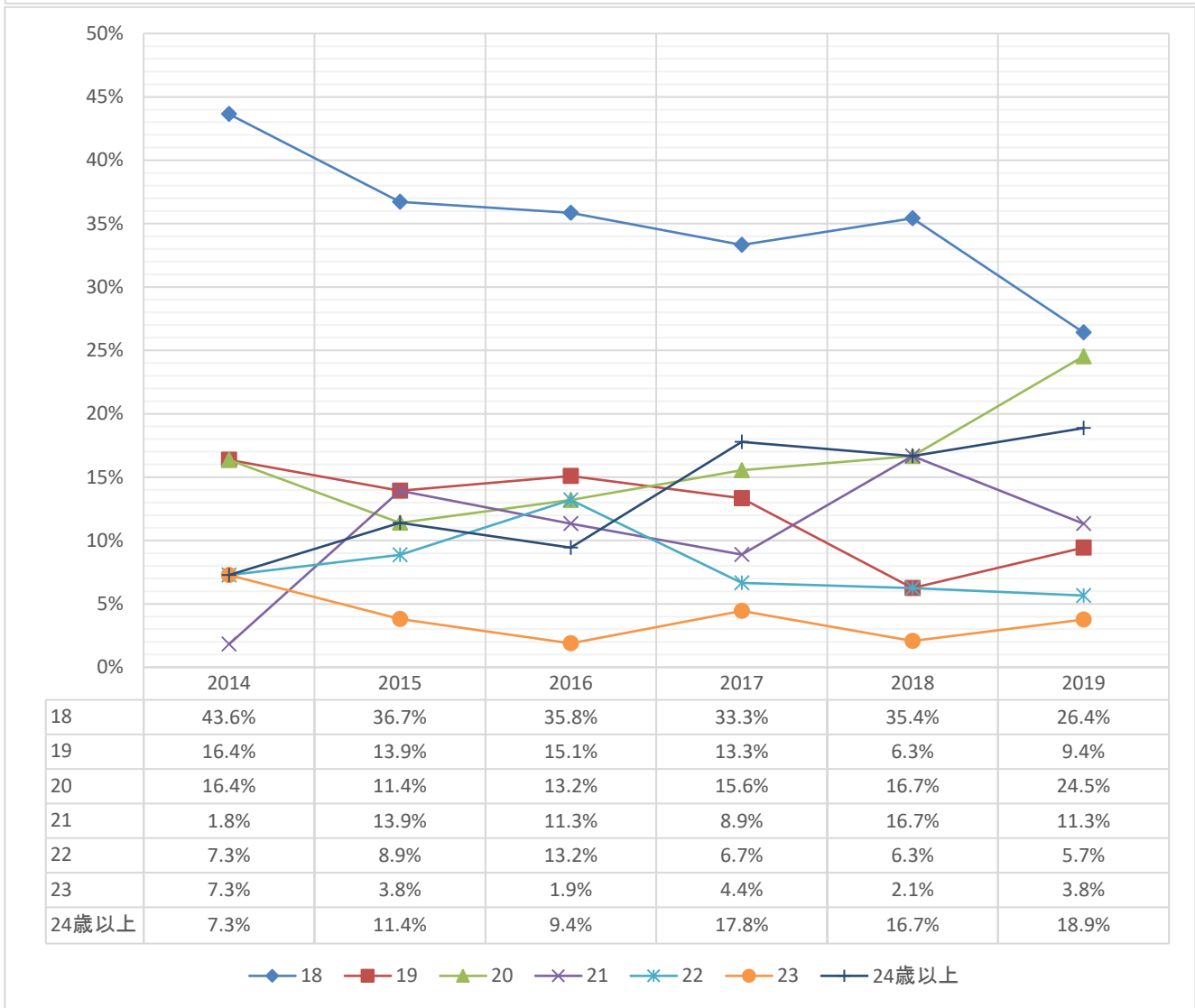
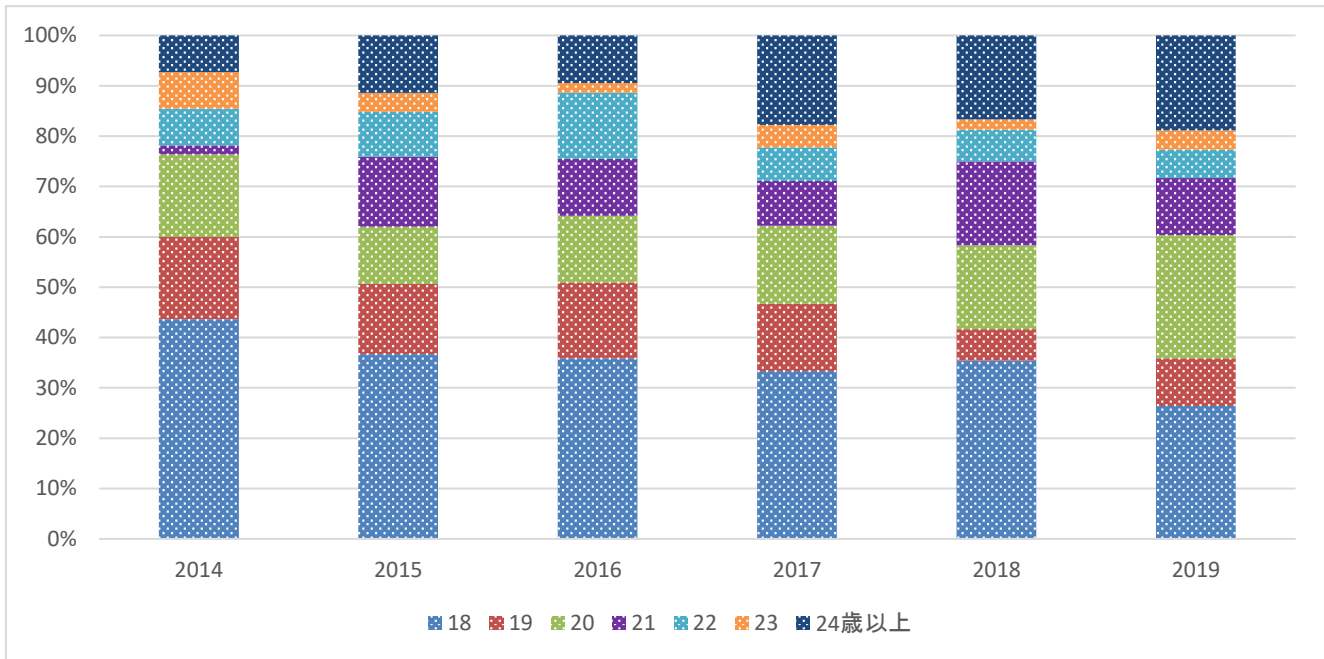


	2014	2015	2016	2017	2018	2019
18	14.6%	18.9%	14.6%	11.5%	11.6%	12.9%
19	30.8%	30.3%	30.0%	34.4%	29.5%	35.6%
20	20.0%	11.4%	13.1%	16.0%	14.0%	16.7%
21	9.2%	12.1%	10.0%	15.3%	12.4%	12.1%
22	5.4%	3.8%	7.7%	6.1%	7.0%	4.5%
23	4.6%	5.3%	6.2%	3.1%	4.7%	3.0%
24歳以上	15.4%	18.2%	18.5%	13.7%	20.9%	15.2%

◆ 18 ■ 19 ▲ 20 × 21 * 22 ● 23 + 24歳以上

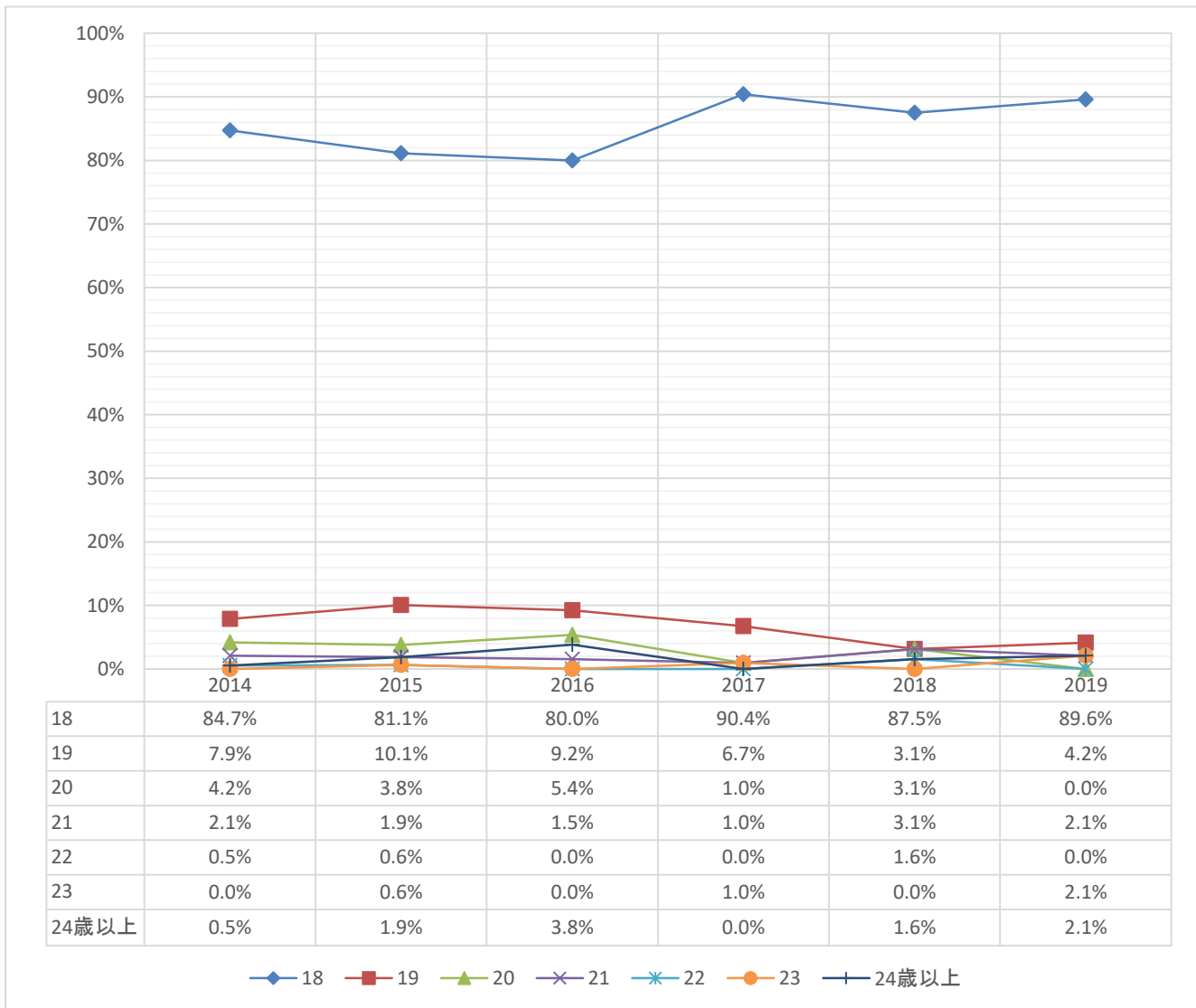
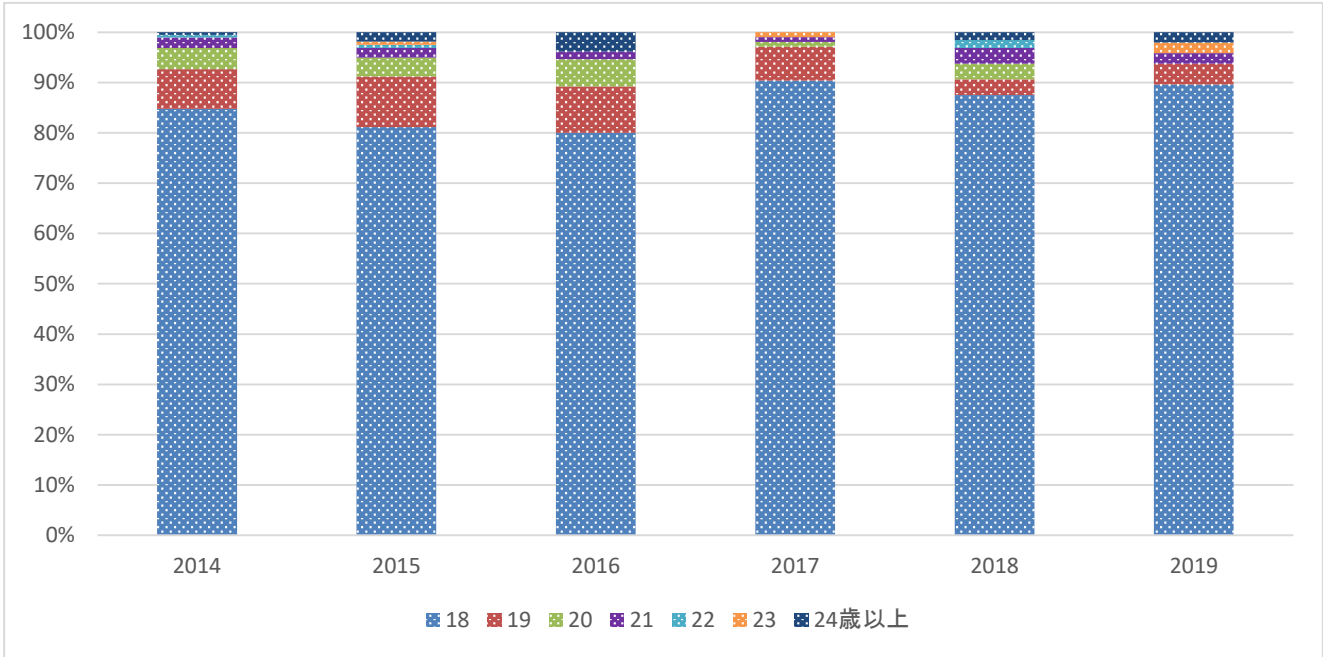
入学者年齢推移 (つづき)

歯学部



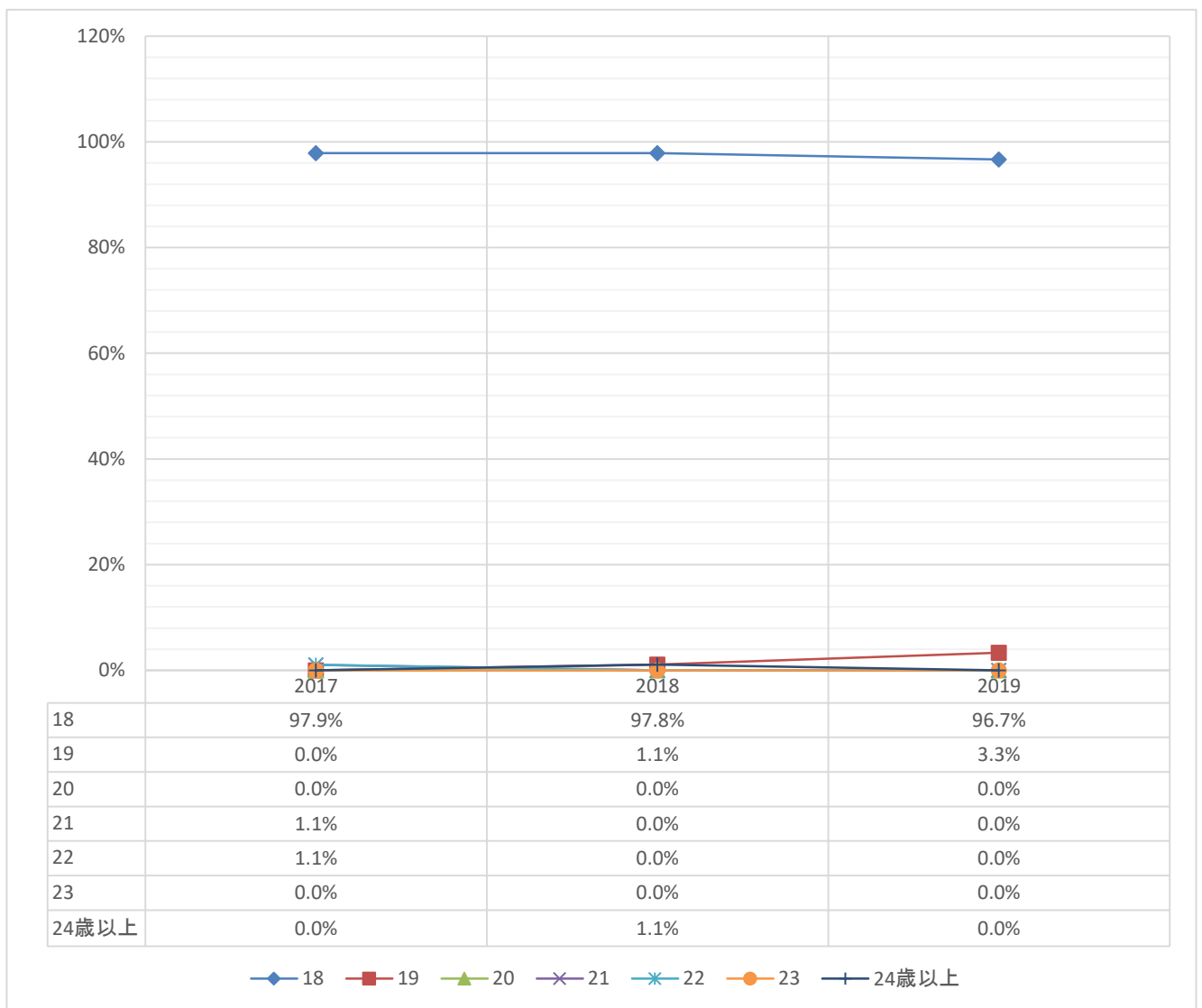
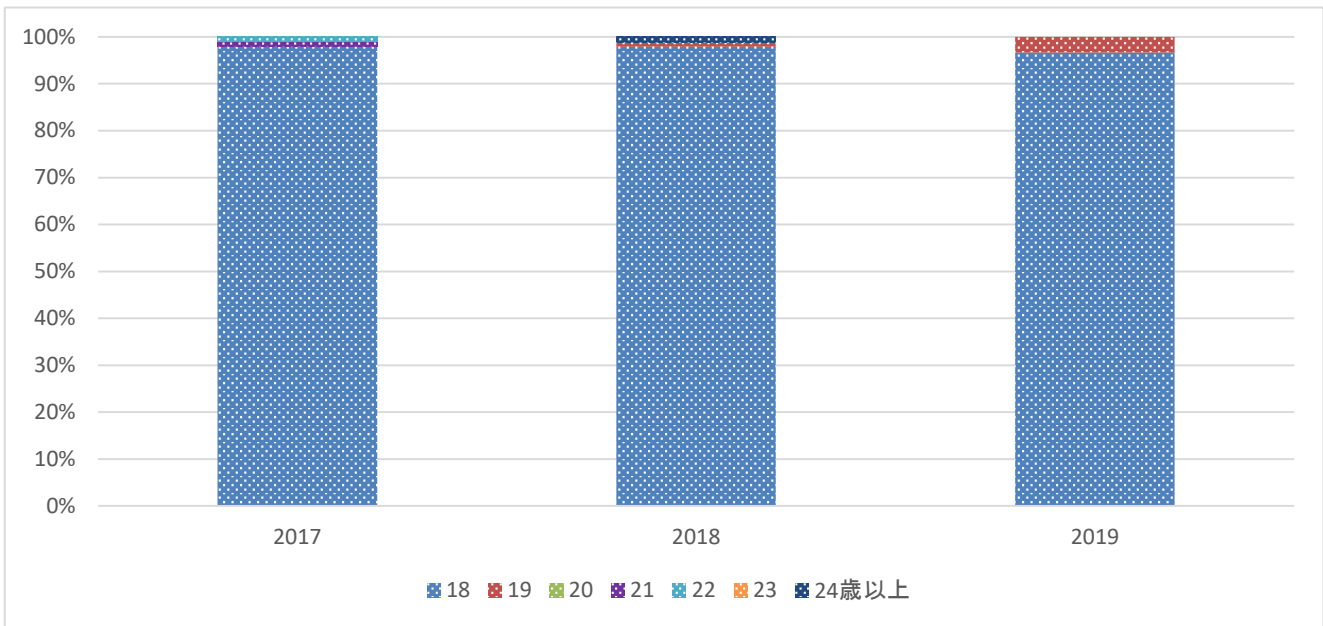
入学者年齢推移（つづき）

薬学部



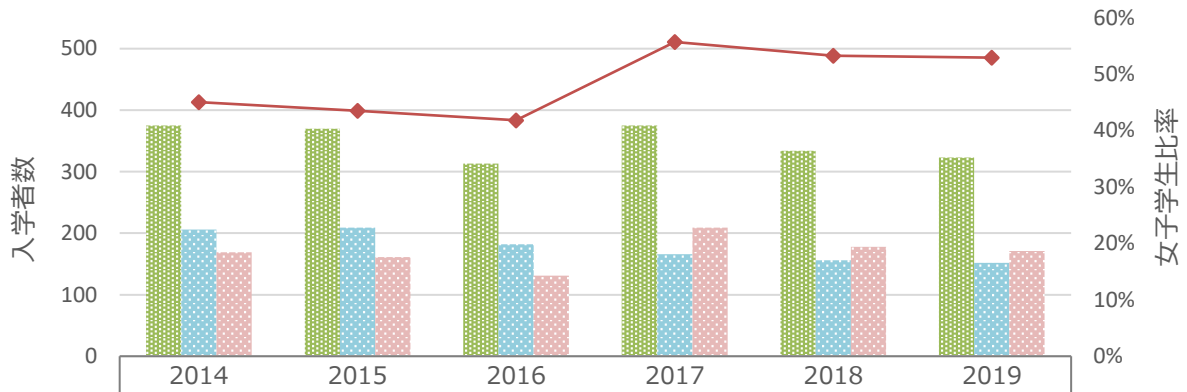
入学者年齢推移 (つづき)

看護学部



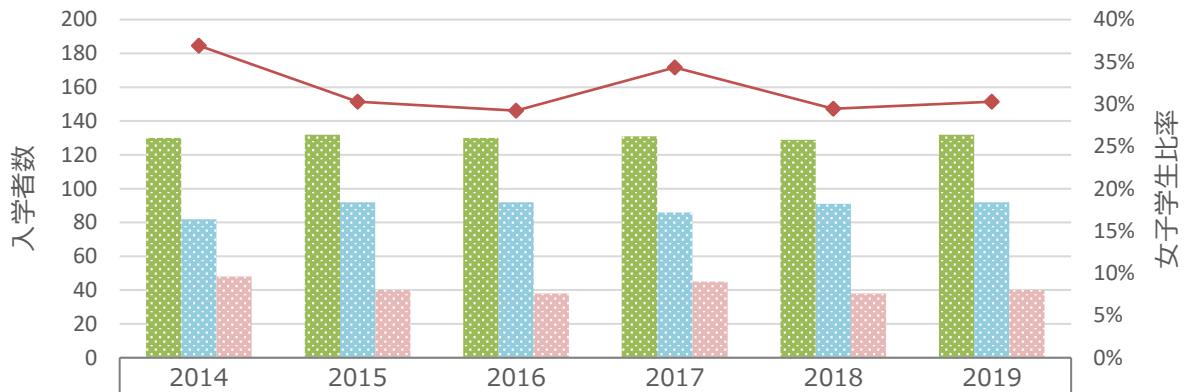
2-4 入学者男女比推移

大学全体



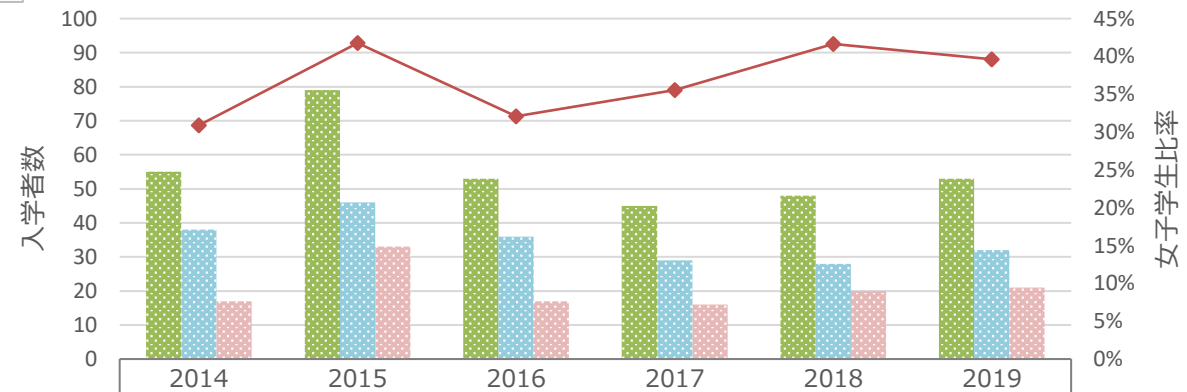
	2014	2015	2016	2017	2018	2019
合計	375	370	313	375	334	323
男性	206	209	182	166	156	152
女性	169	161	131	209	178	171
女子学生比率	45.1%	43.5%	41.9%	55.7%	53.3%	52.9%

医学部



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
合計	130	132	130	131	129	132
男性	82	92	92	86	91	92
女性	48	40	38	45	38	40
女子学生比率	36.9%	30.3%	29.2%	34.4%	29.5%	30.3%

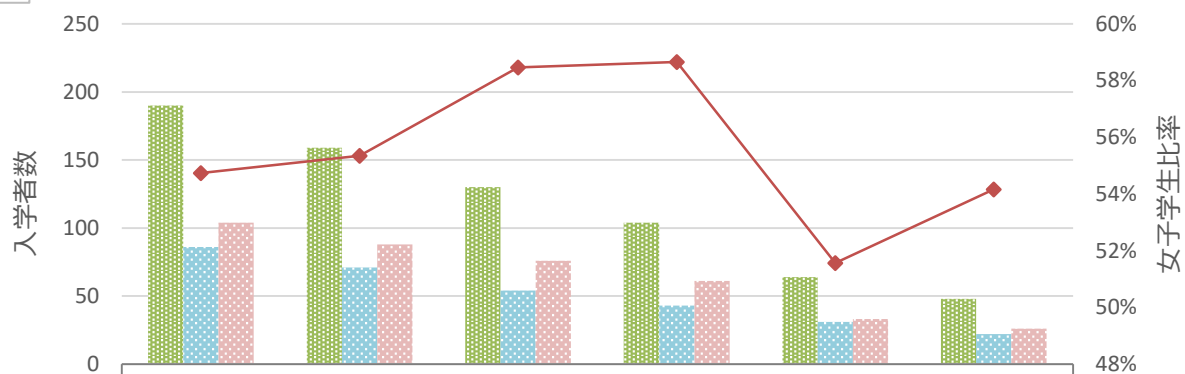
歯学部



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
合計	55	79	53	45	48	53
男性	38	46	36	29	28	32
女性	17	33	17	16	20	21
女子学生比率	30.9%	41.8%	32.1%	35.6%	41.7%	39.6%

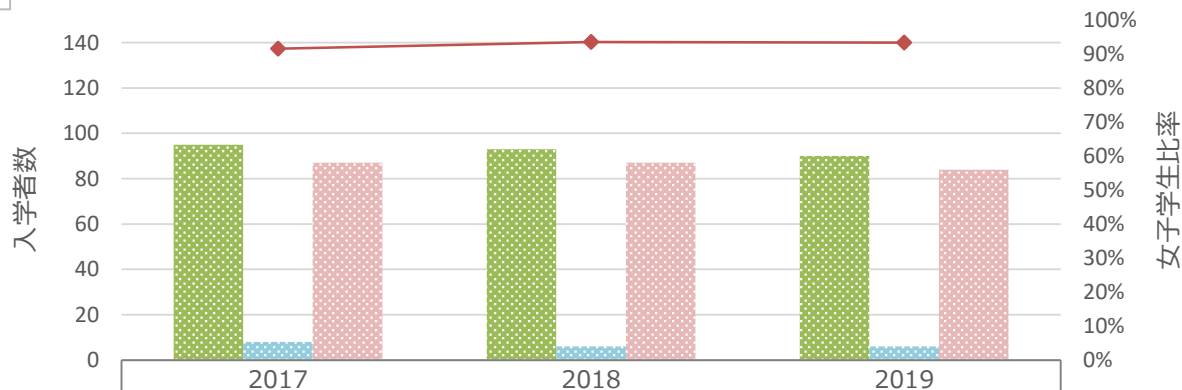
入学者男女比推移（つづき）

薬学部



合計	190	159	130	104	64	48
男性	86	71	54	43	31	22
女性	104	88	76	61	33	26
女子学生比率	54.7%	55.3%	58.5%	58.7%	51.6%	54.2%

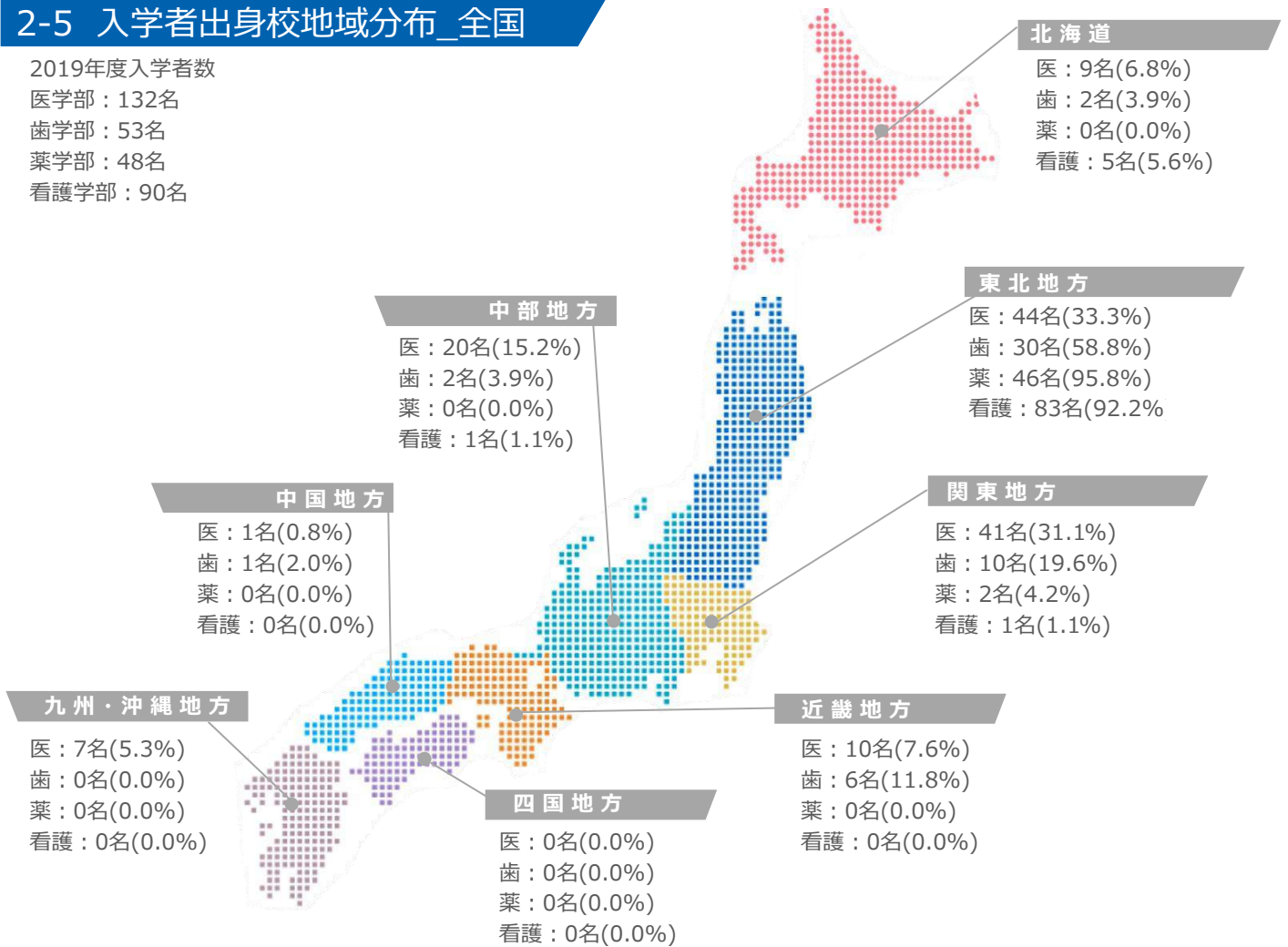
看護学部



合計	95	93	90
男性	8	6	6
女性	87	87	84
女子学生比率	91.6%	93.5%	93.3%

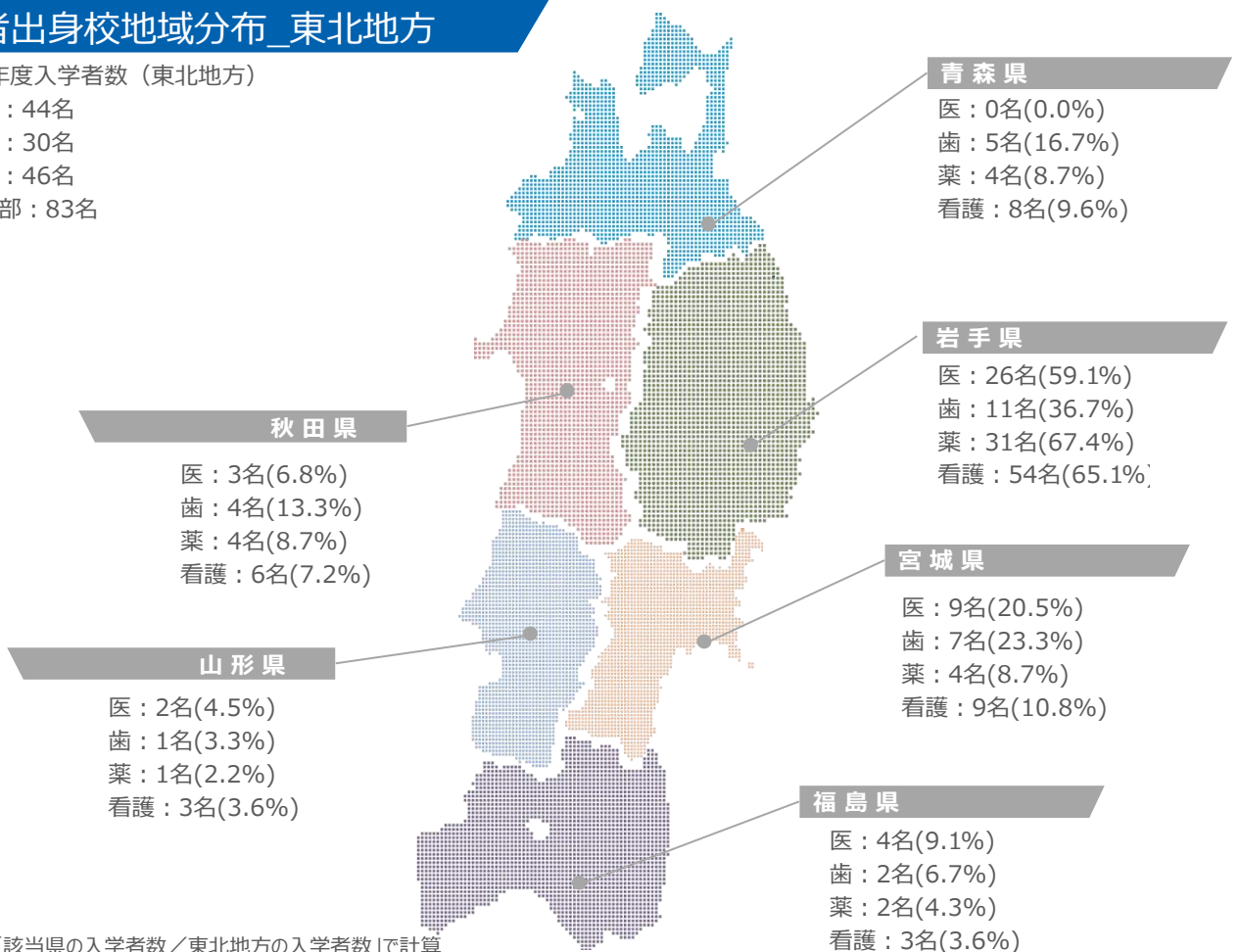
2-5 入学者出身校地域分布_全国

2019年度入学者数
 医学部：132名
 歯学部：53名
 薬学部：48名
 看護学部：90名



入学者出身校地域分布_東北地方

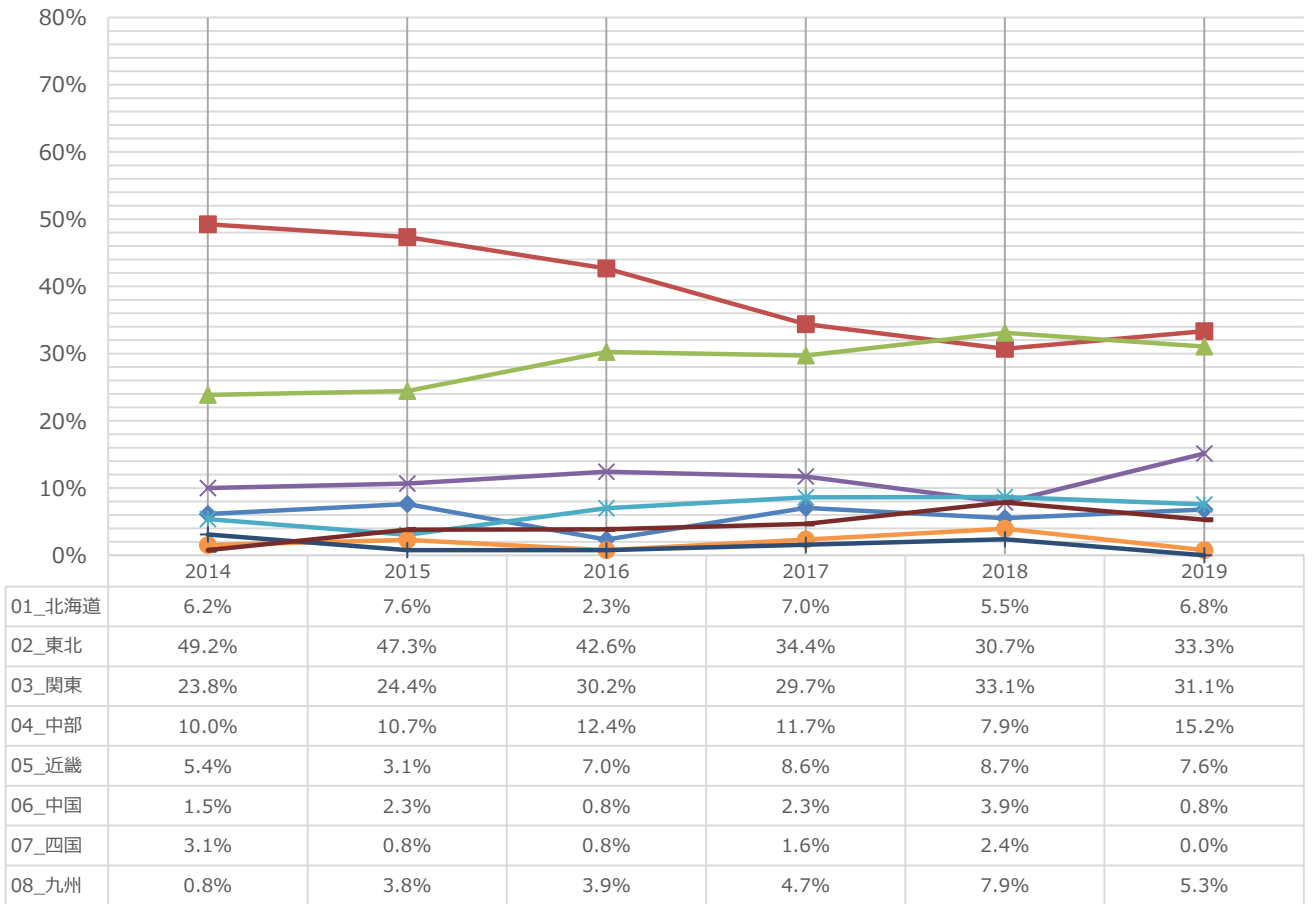
2019年度入学者数 (東北地方)
 医学部：44名
 歯学部：30名
 薬学部：46名
 看護学部：83名



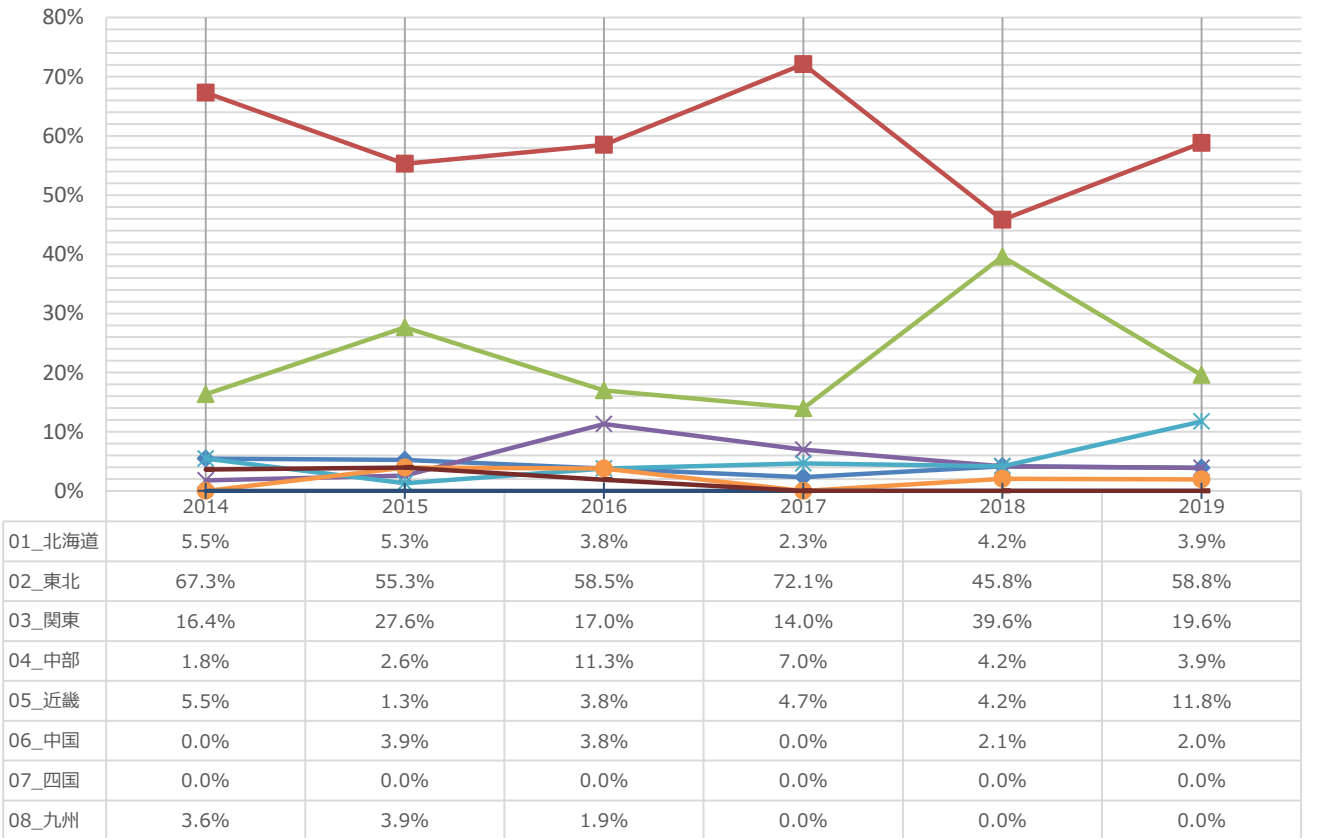
※割合は「該当県の入学者数／東北地方の入学者数」で計算

地域別入学者数推移_全国

医学部



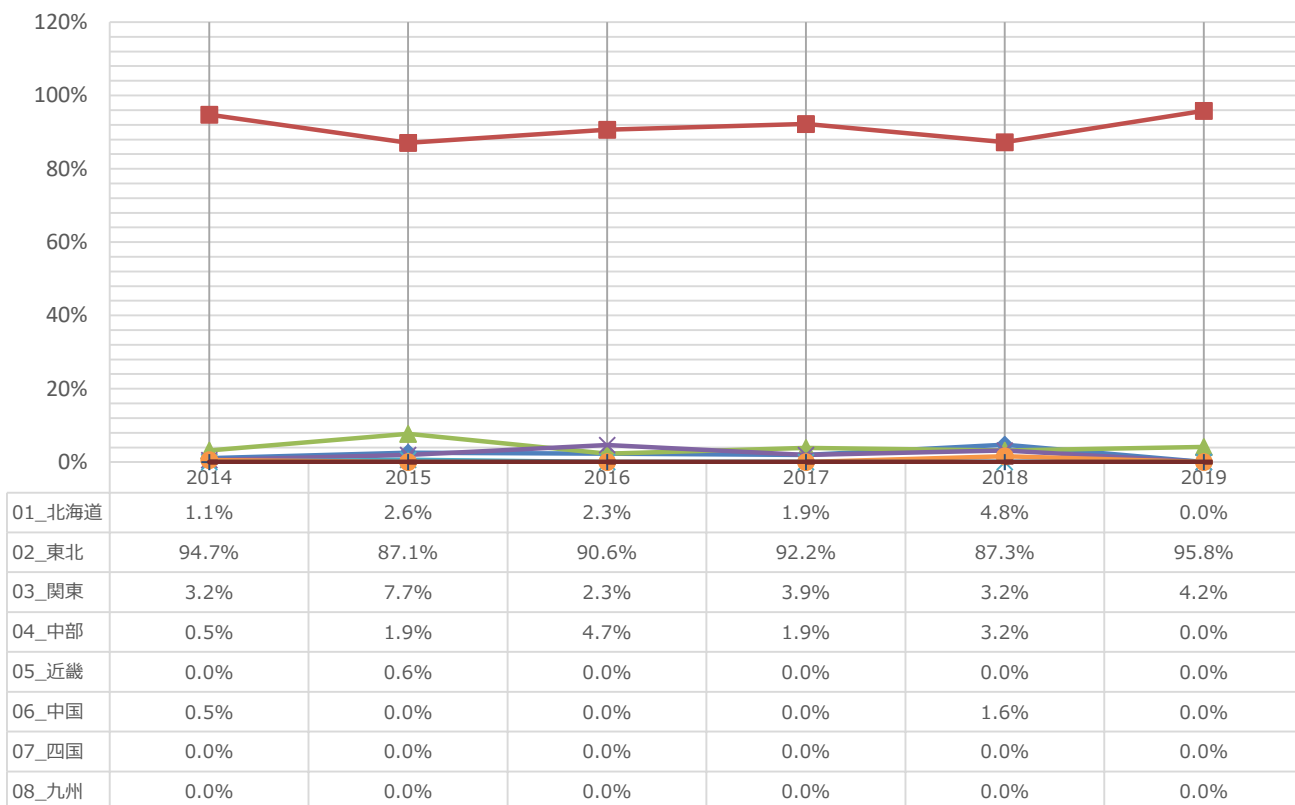
歯学部



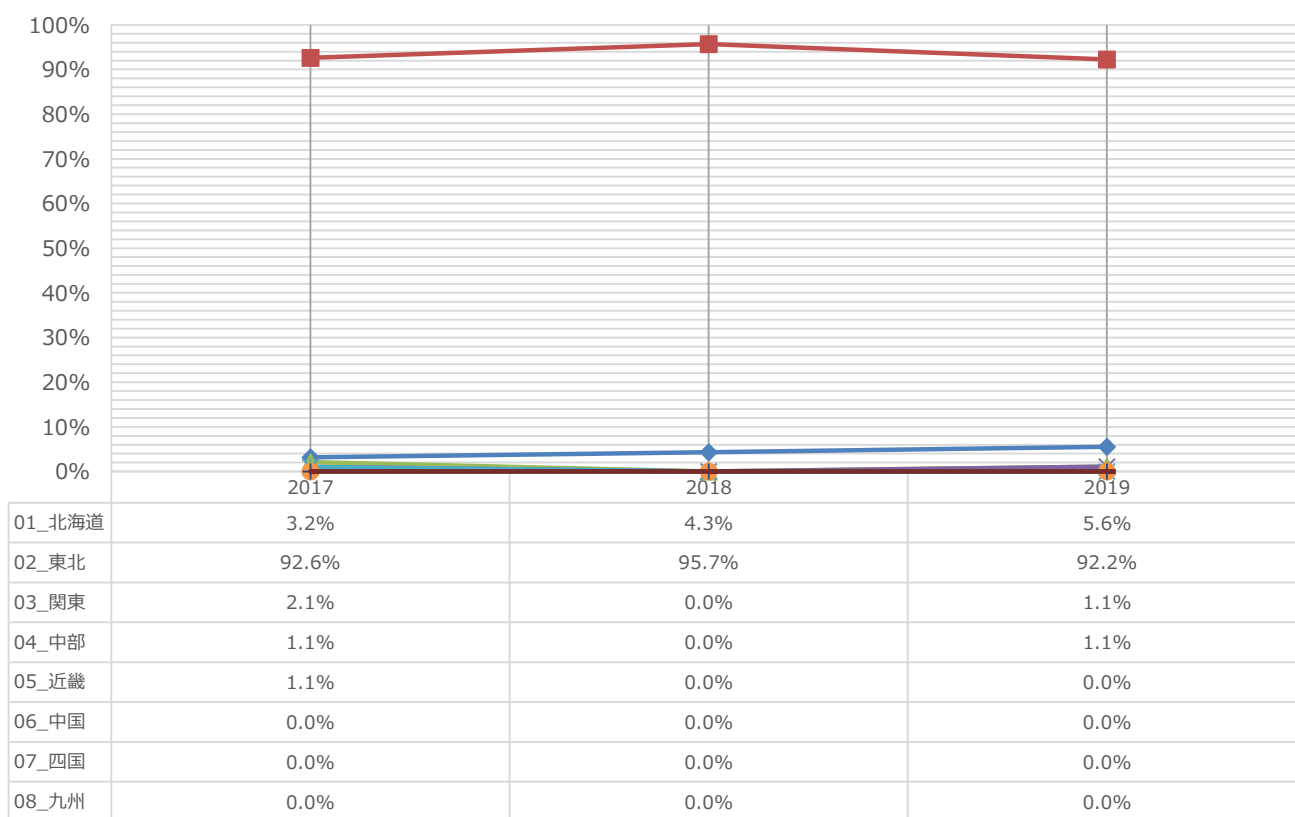
◆ 01_北海道
 ■ 02_東北
 ▲ 03_関東
 ✕ 04_中部
 ✱ 05_近畿
 ● 06_中国
 ◆ 07_四国
 ■ 08_九州

地域別入学者数推移_全国 (つづき)

薬学部



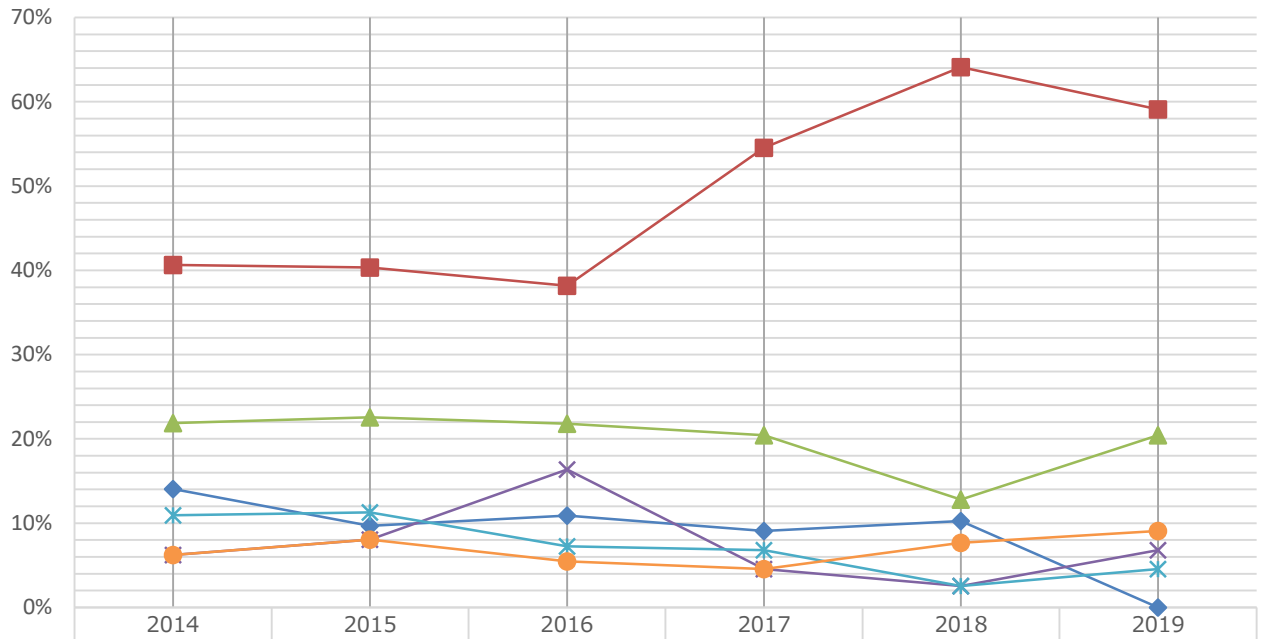
看護学部



01_北海道 02_東北 03_関東 04_中部 05_近畿 06_中国 07_四国 08_九州

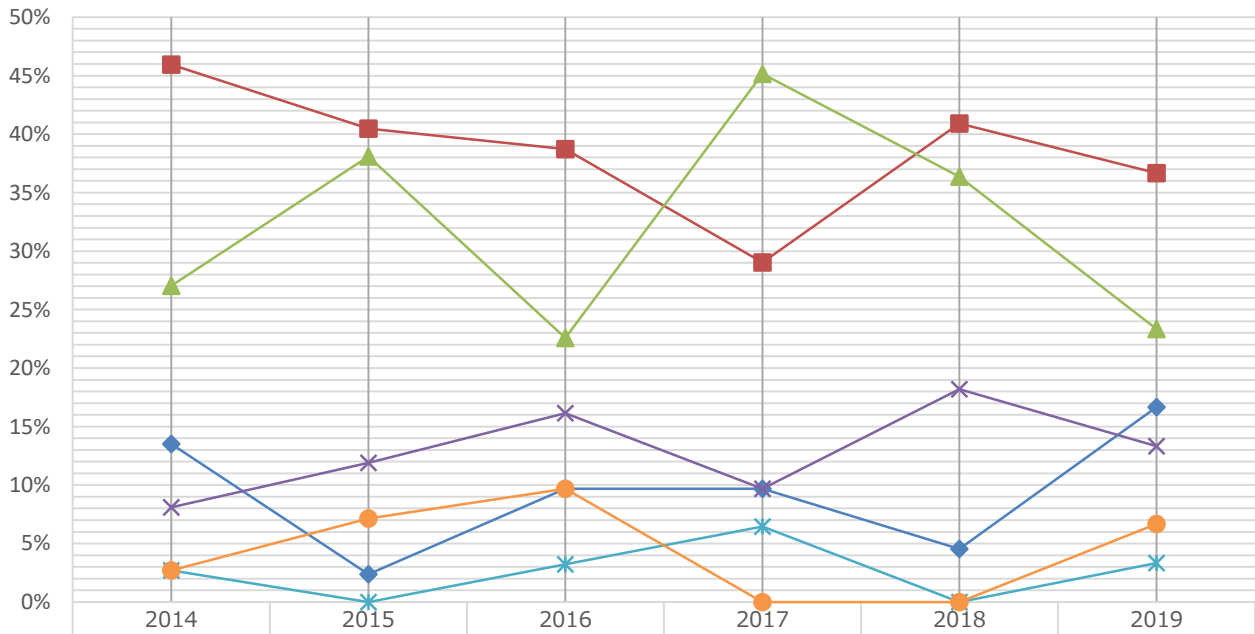
都道府県別入学者割合推移_東北地方

医学部



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
02_青森県	14.1%	9.7%	10.9%	9.1%	10.3%	0.0%
03_岩手県	40.6%	40.3%	38.2%	54.5%	64.1%	59.1%
04_宮城県	21.9%	22.6%	21.8%	20.5%	12.8%	20.5%
05_秋田県	6.3%	8.1%	16.4%	4.5%	2.6%	6.8%
06_山形県	10.9%	11.3%	7.3%	6.8%	2.6%	4.5%
07_福島県	6.3%	8.1%	5.5%	4.5%	7.7%	9.1%

歯学部

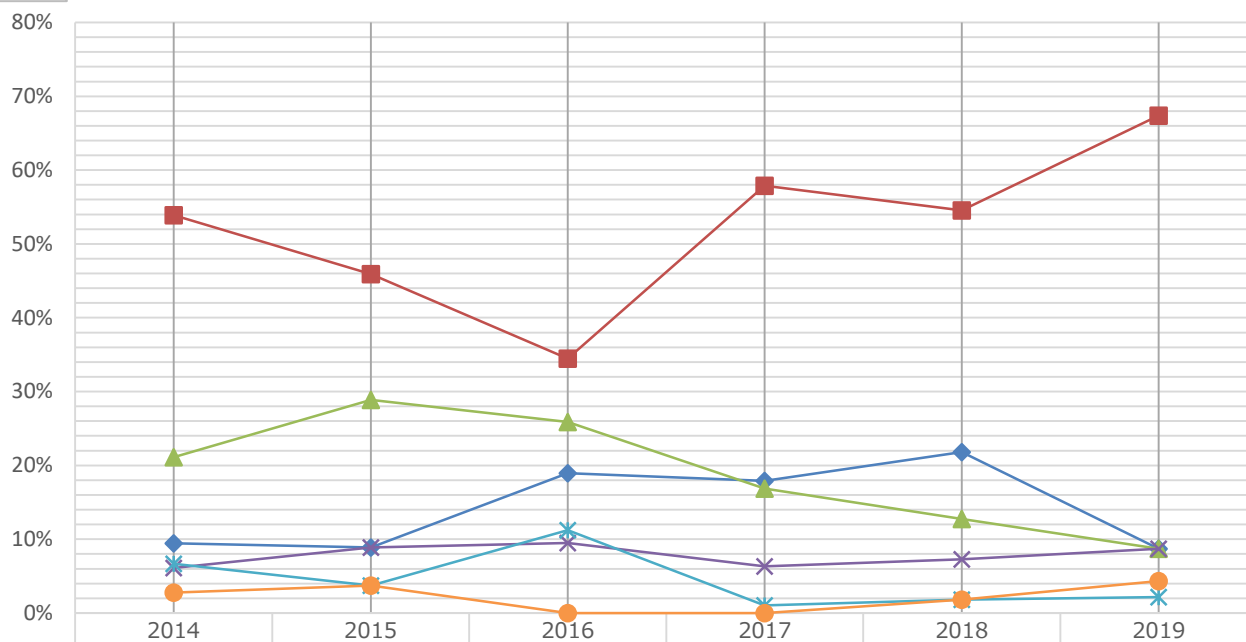


	2014	2015	2016	2017	2018	2019
02_青森県	13.5%	2.4%	9.7%	9.7%	4.5%	16.7%
03_岩手県	45.9%	40.5%	38.7%	29.0%	40.9%	36.7%
04_宮城県	27.0%	38.1%	22.6%	45.2%	36.4%	23.3%
05_秋田県	8.1%	11.9%	16.1%	9.7%	18.2%	13.3%
06_山形県	2.7%	0.0%	3.2%	6.5%	0.0%	3.3%
07_福島県	2.7%	7.1%	9.7%	0.0%	0.0%	6.7%

◆ 02_青森県 ■ 03_岩手県 ▲ 04_宮城県 ✕ 05_秋田県 * 06_山形県 ● 07_福島県

地域別入学者数推移_東北地方（つづき）

薬学部



	2014	2015	2016	2017	2018	2019
02_青森県	9.4%	8.9%	19.0%	17.9%	21.8%	8.7%
03_岩手県	53.9%	45.9%	34.5%	57.9%	54.5%	67.4%
04_宮城県	21.1%	28.9%	25.9%	16.8%	12.7%	8.7%
05_秋田県	6.1%	8.9%	9.5%	6.3%	7.3%	8.7%
06_山形県	6.7%	3.7%	11.2%	1.1%	1.8%	2.2%
07_福島県	2.8%	3.7%	0.0%	0.0%	1.8%	4.3%

看護学部



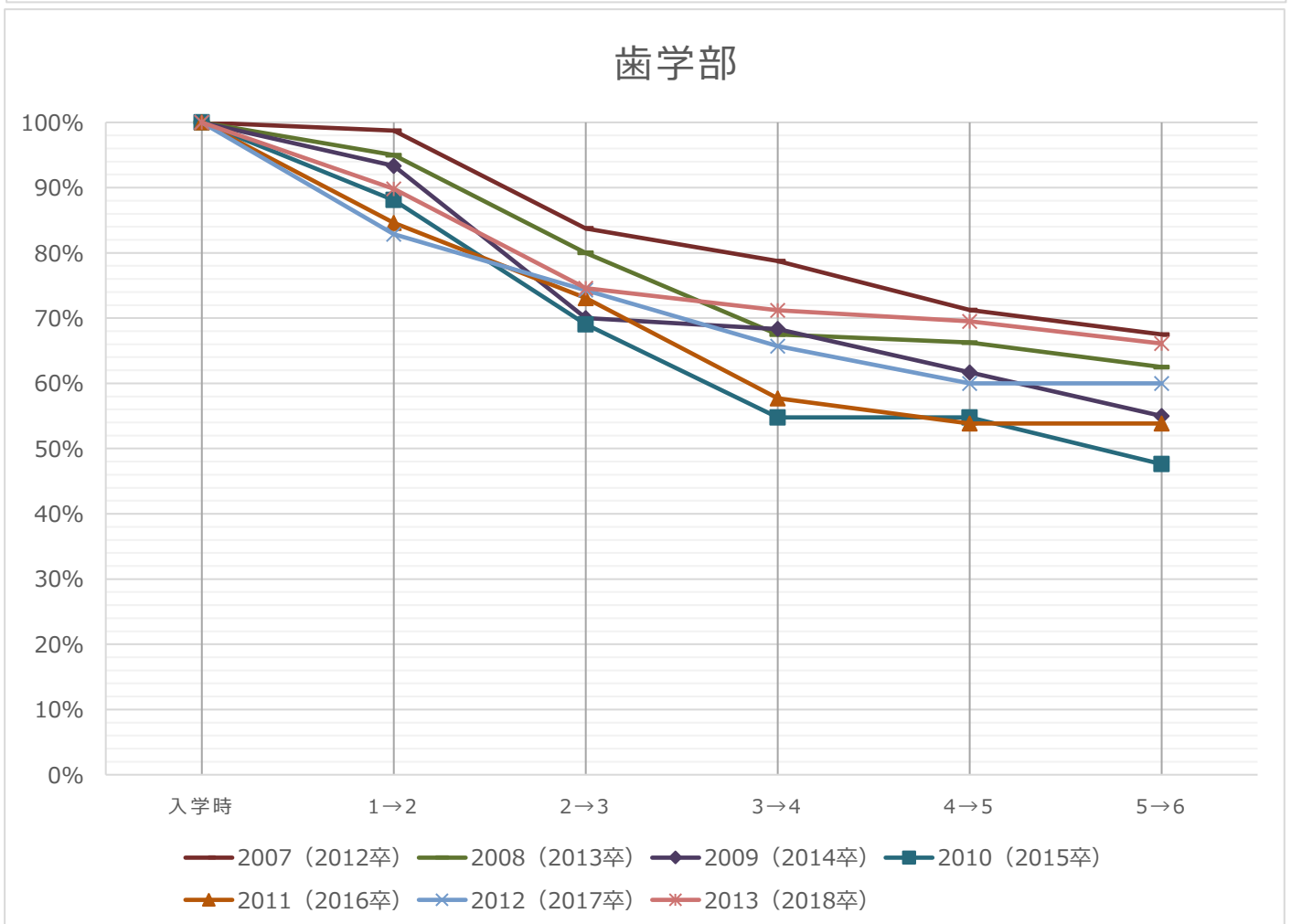
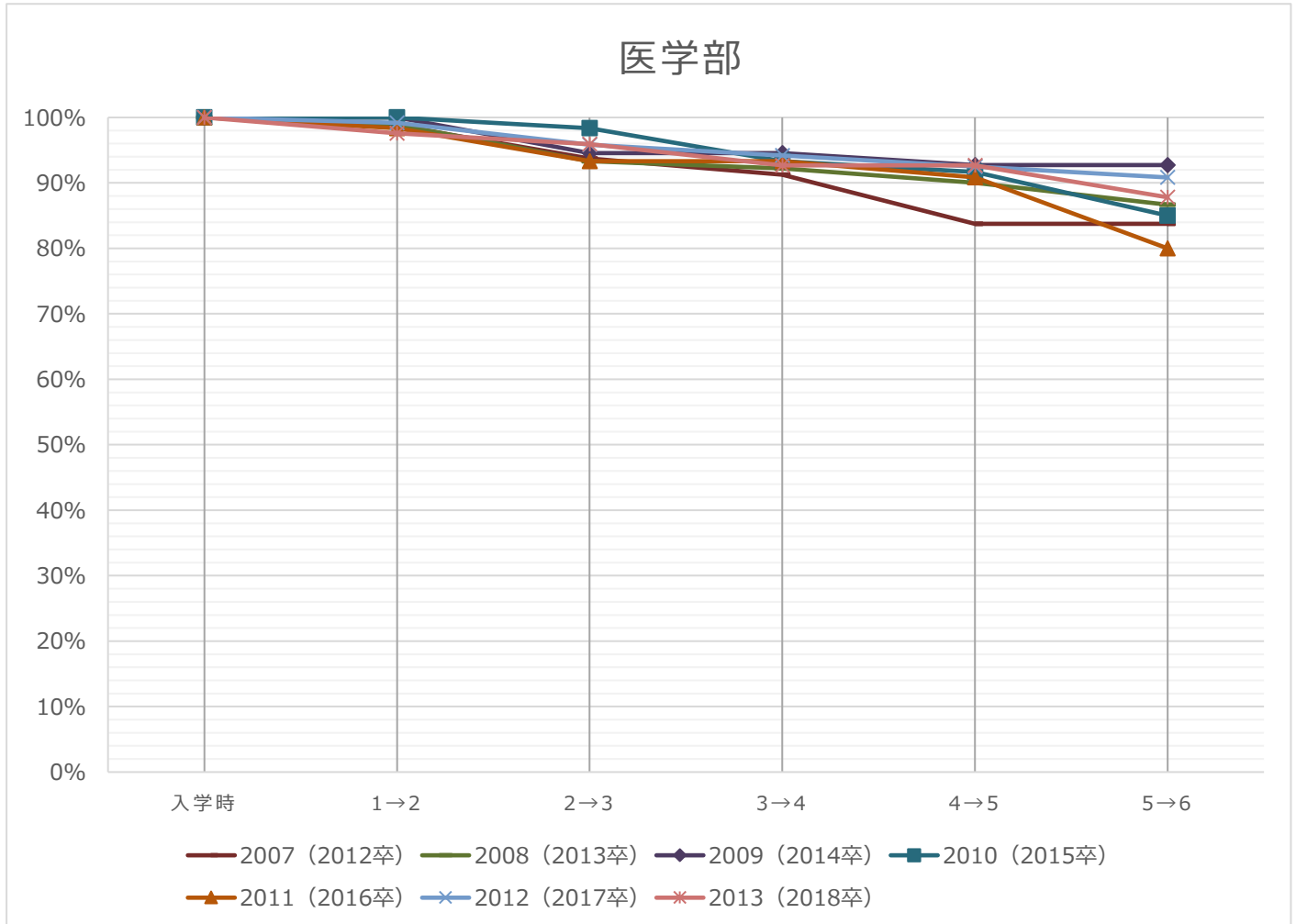
	2017	2018	2019
02_青森県	12.5%	9.0%	9.6%
03_岩手県	73.9%	73.0%	65.1%
04_宮城県	5.7%	5.6%	10.8%
05_秋田県	6.8%	7.9%	7.2%
06_山形県	1.1%	1.1%	3.6%
07_福島県	0.0%	3.4%	3.6%

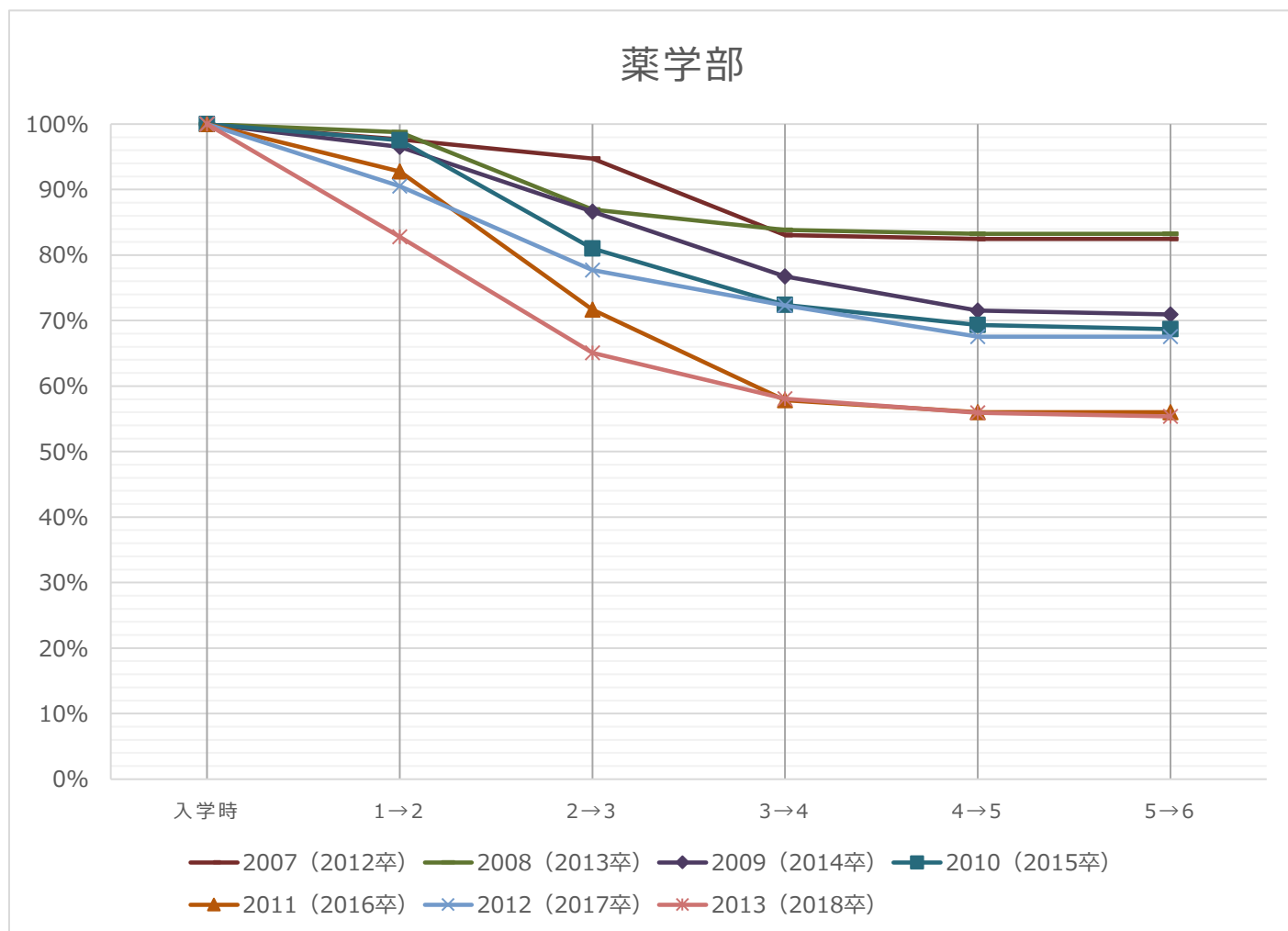
◆ 02_青森県 ■ 03_岩手県 ▲ 04_宮城県 ✕ 05_秋田県 * 06_山形県 ● 07_福島県

3-1 ストレート進級率推移

出典：各学部教務課提供データ

ストレート進級率： 入学以降、留年せずに進級した学生の割合

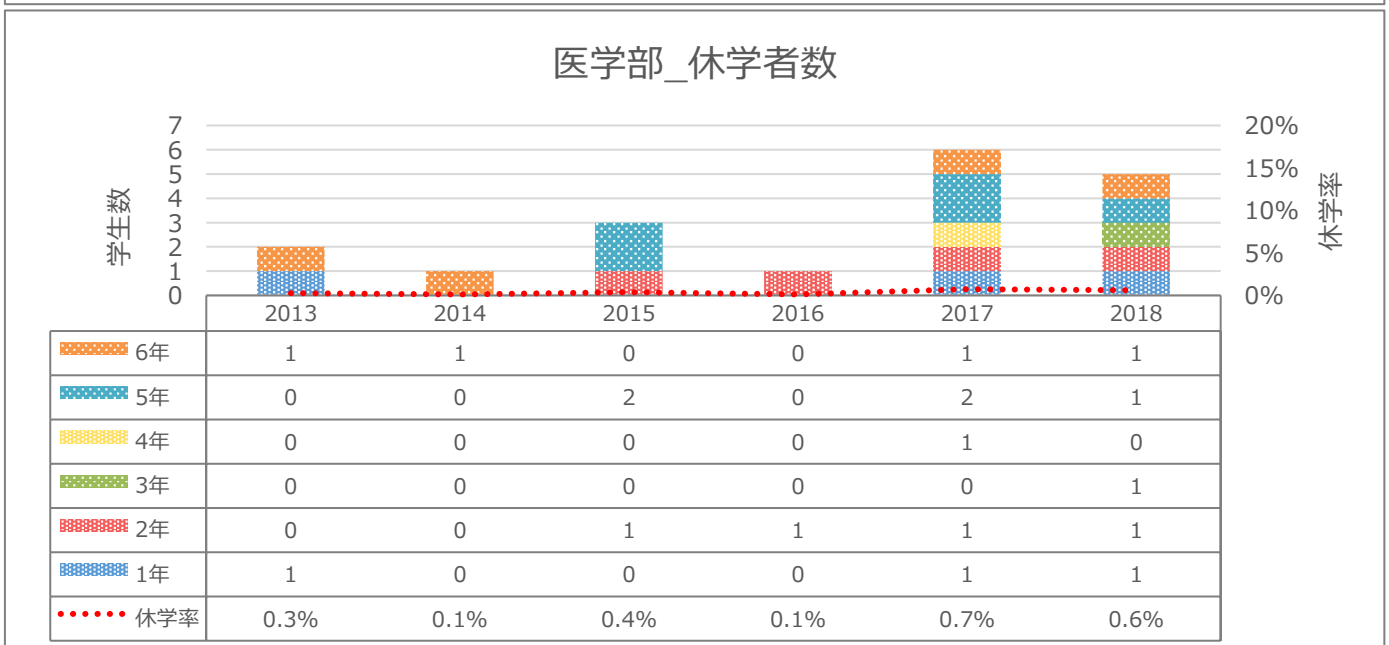
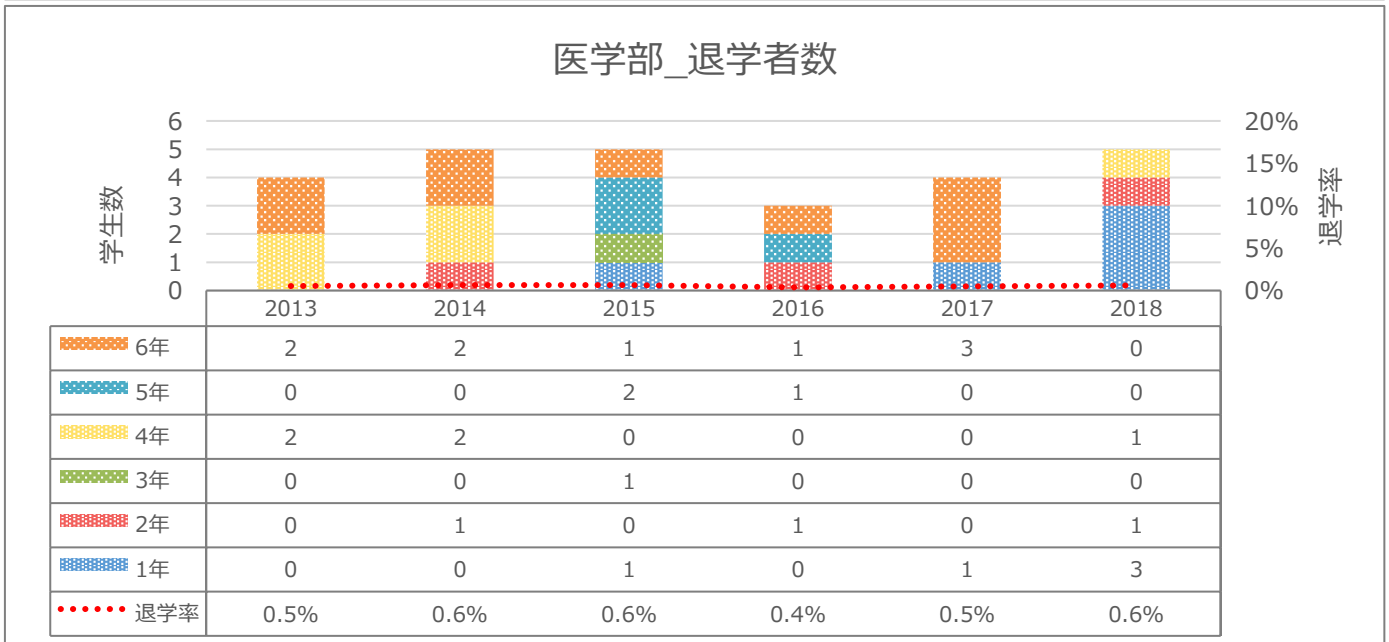
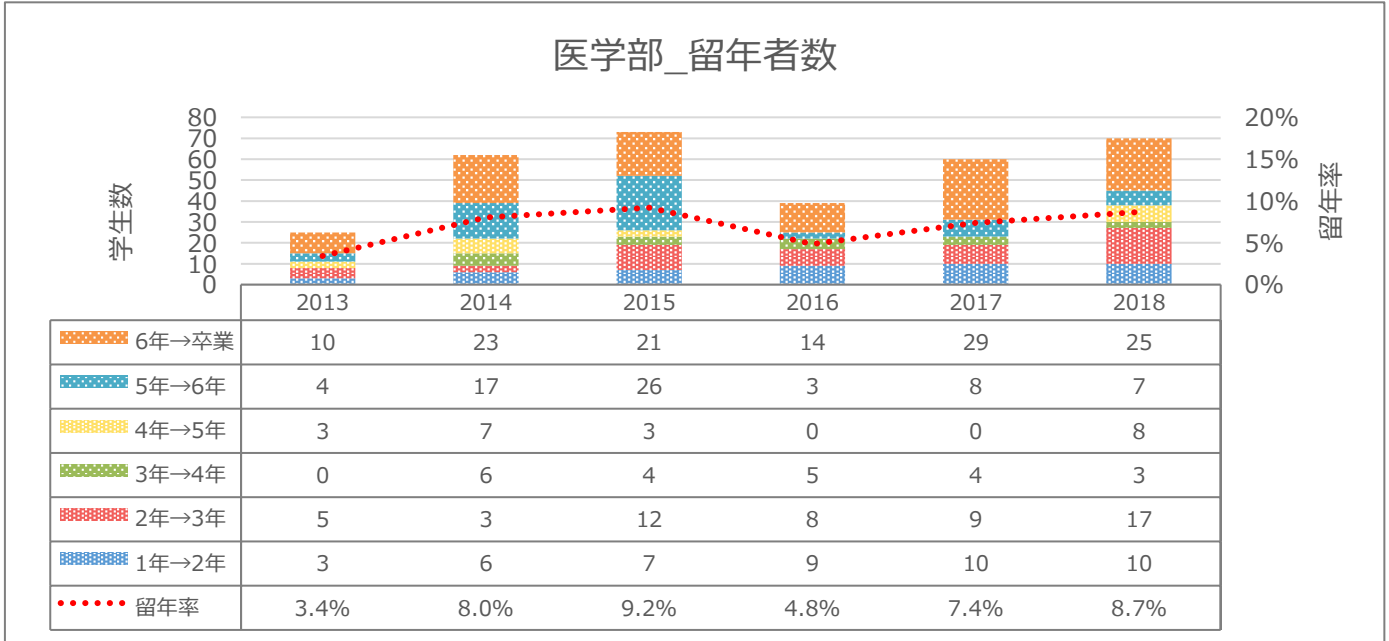




留年者数：対象年度に留年した学生数

休学者数：対象年度内に休学した学生数

退学者数：対象年度内に退学した学生数

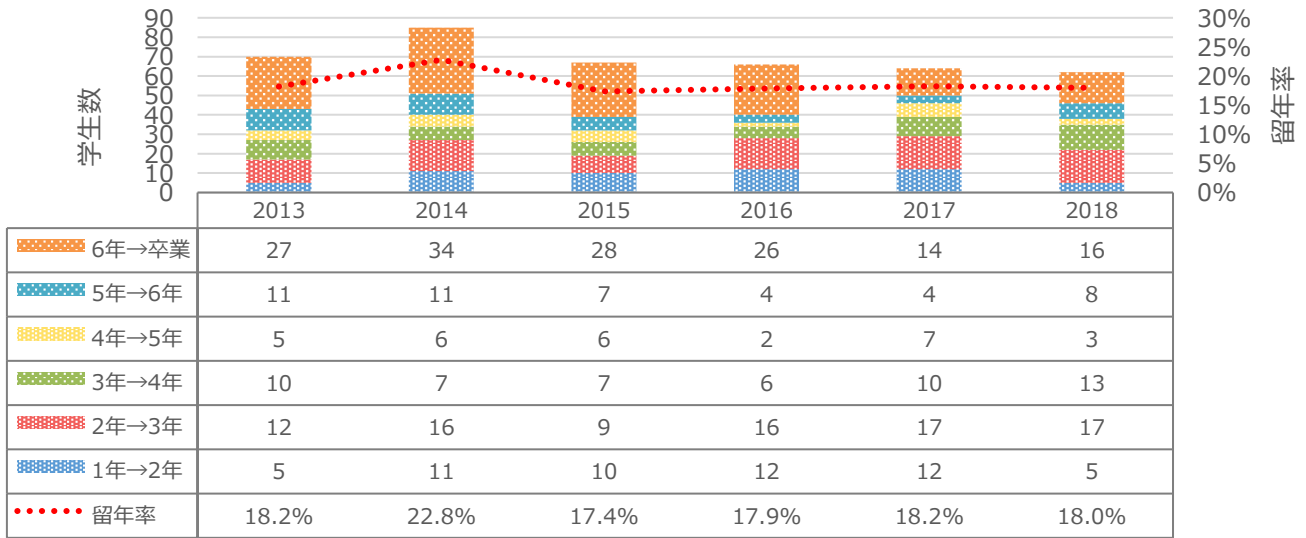


留年者数：対象年度に留年した学生数

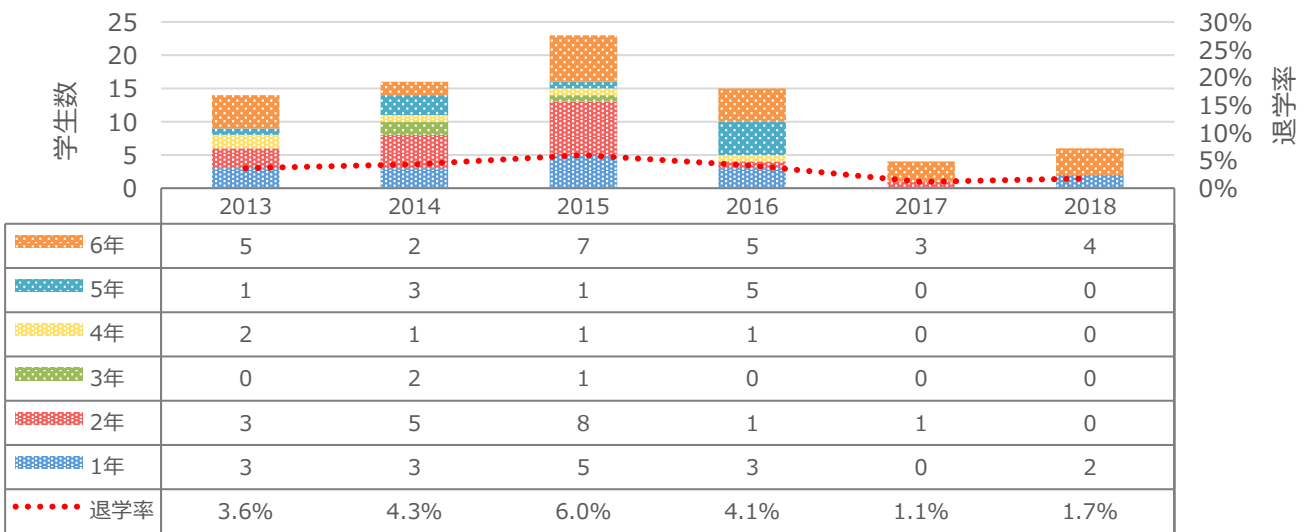
休学者数：対象年度内に休学した学生数

退学者数：対象年度内に退学した学生数

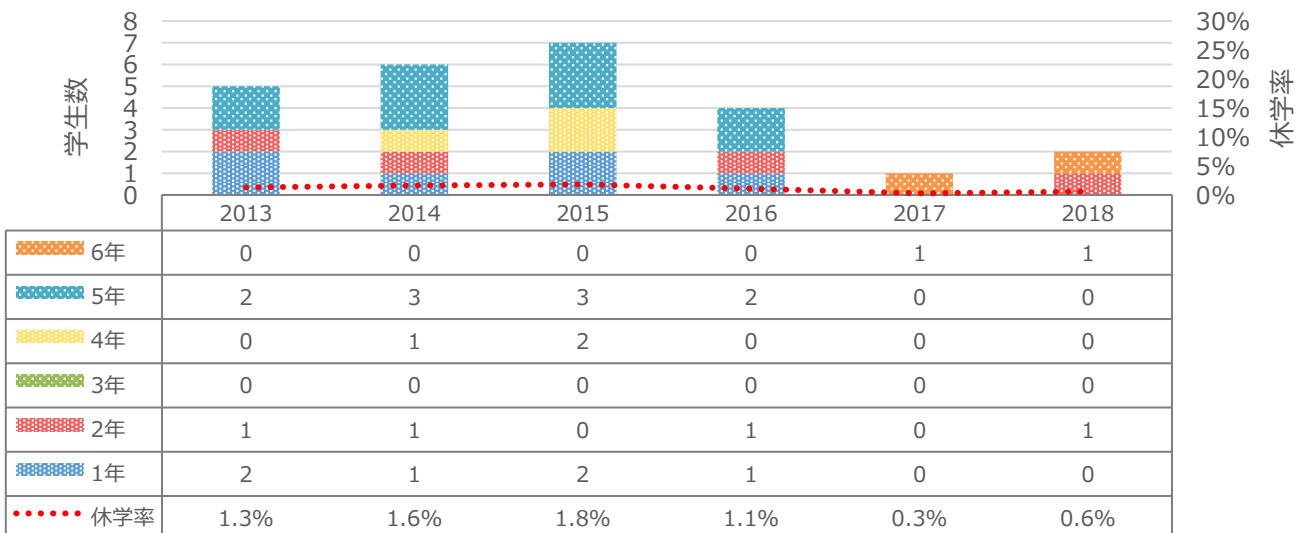
歯学部_留年者数



歯学部_退学者数



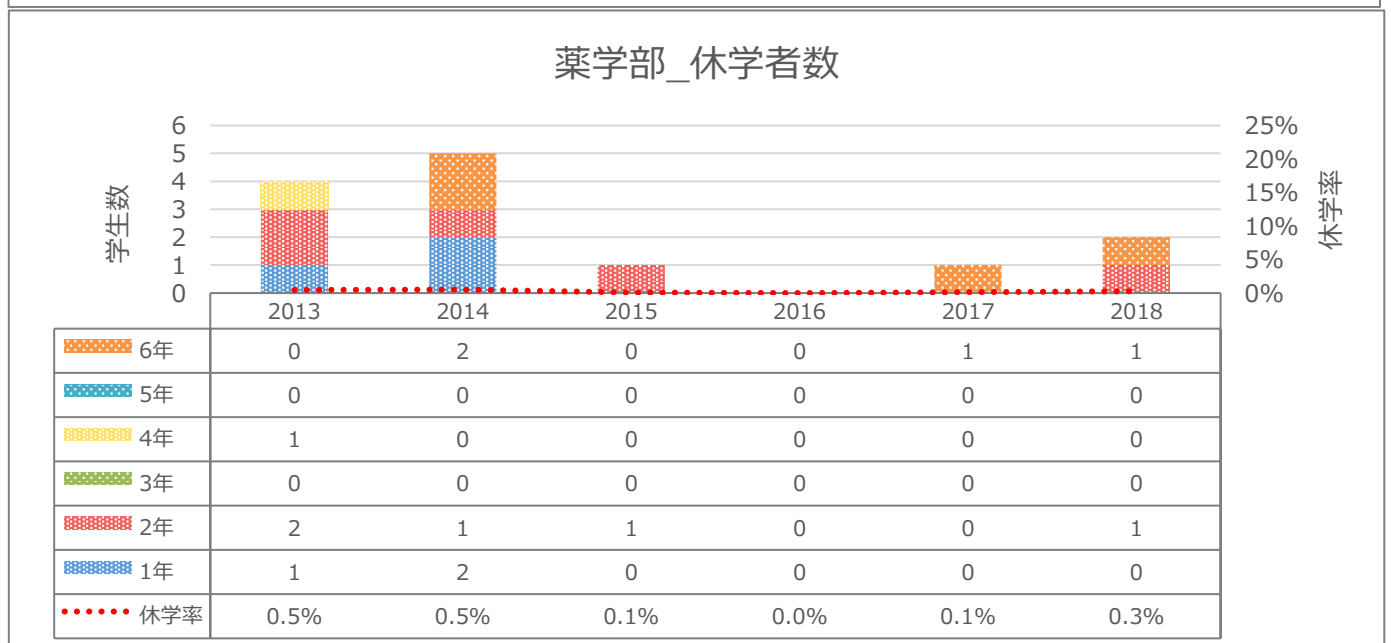
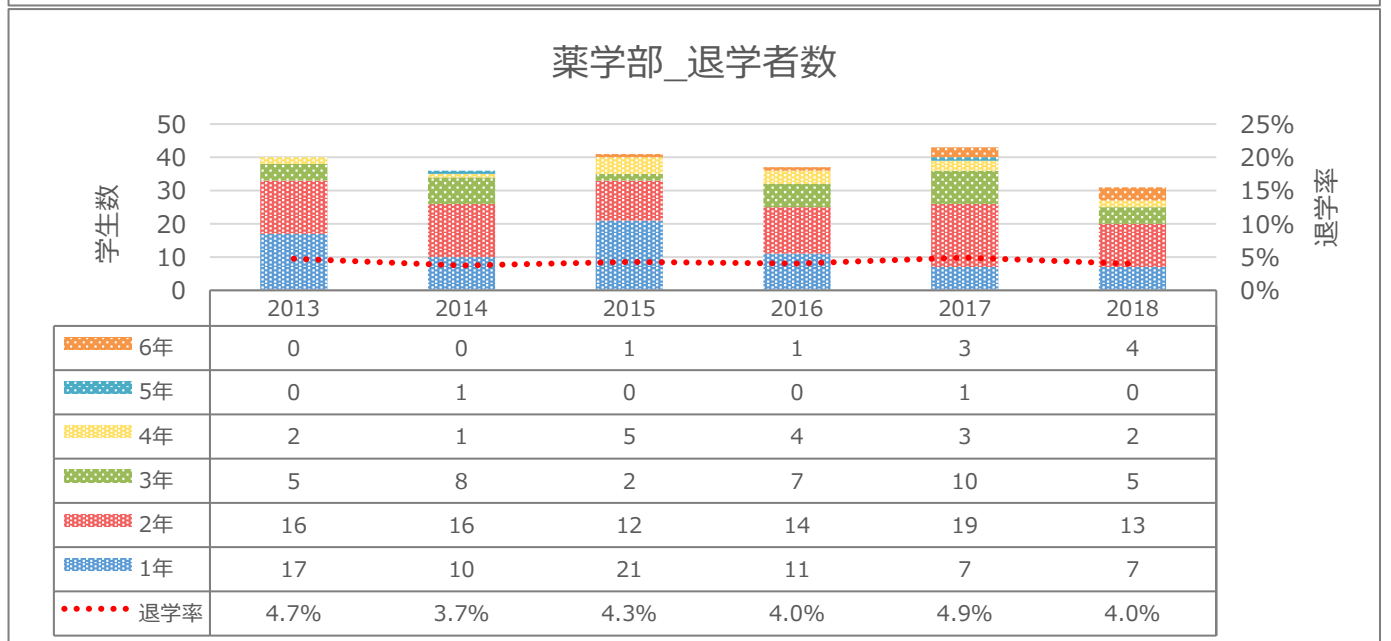
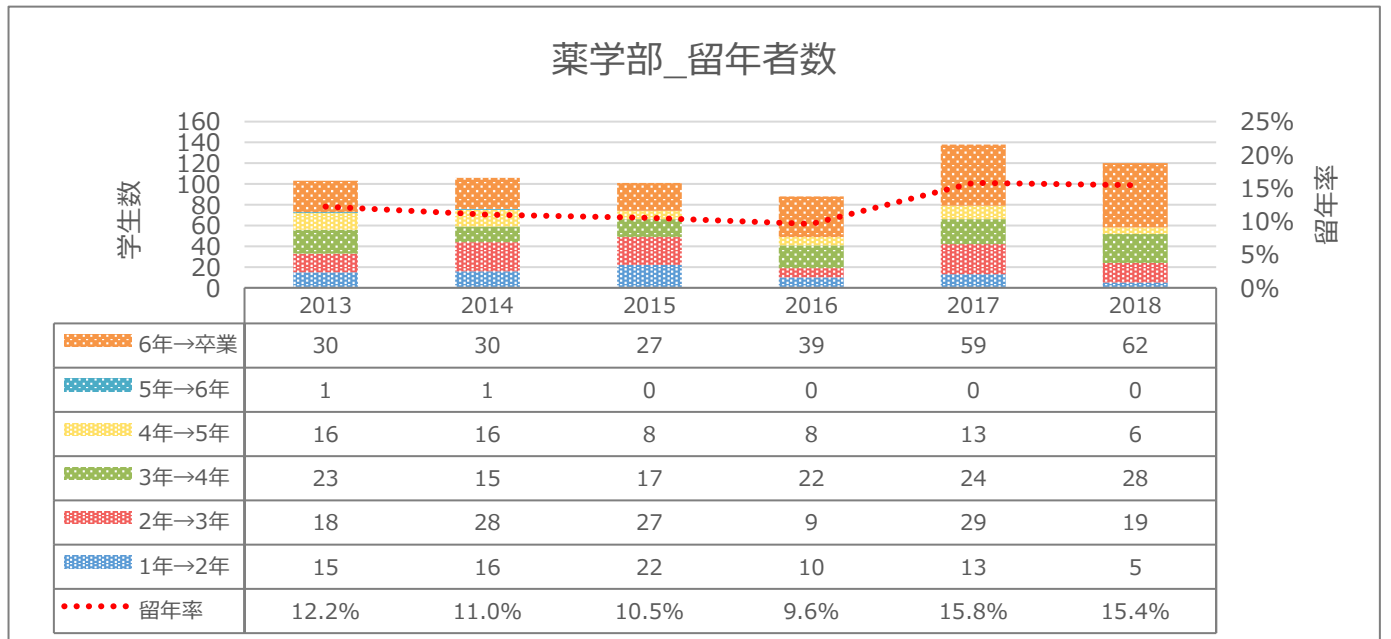
歯学部_休学者数



留年者数：対象年度に留年した学生数

休学者数：対象年度内に休学した学生数

退学者数：対象年度内に退学した学生数



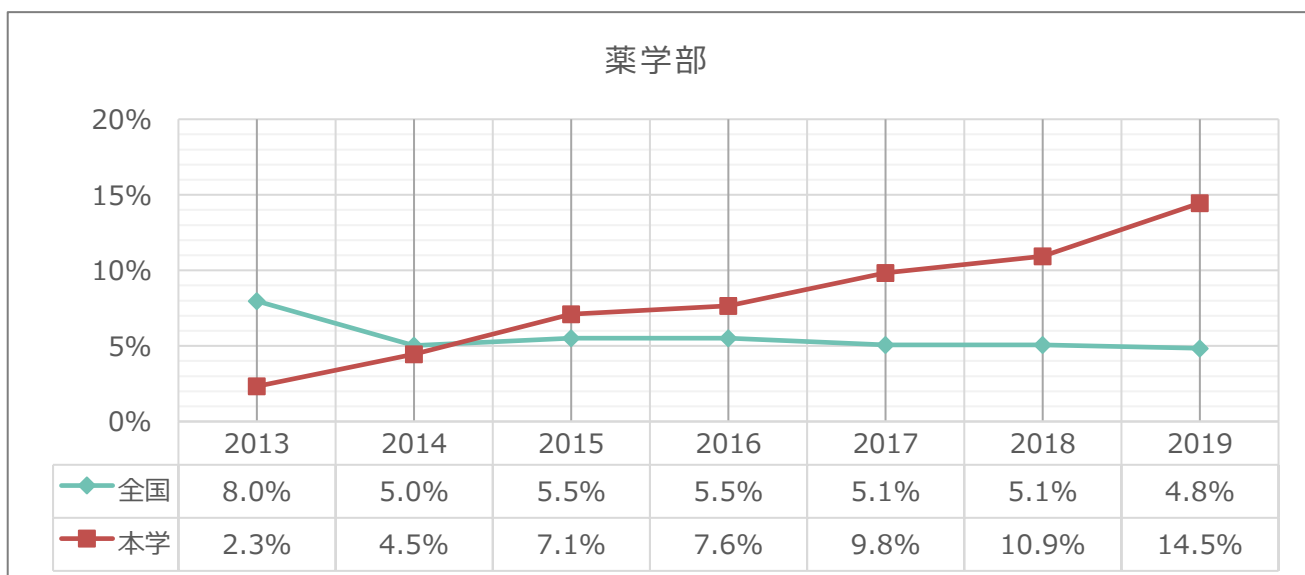
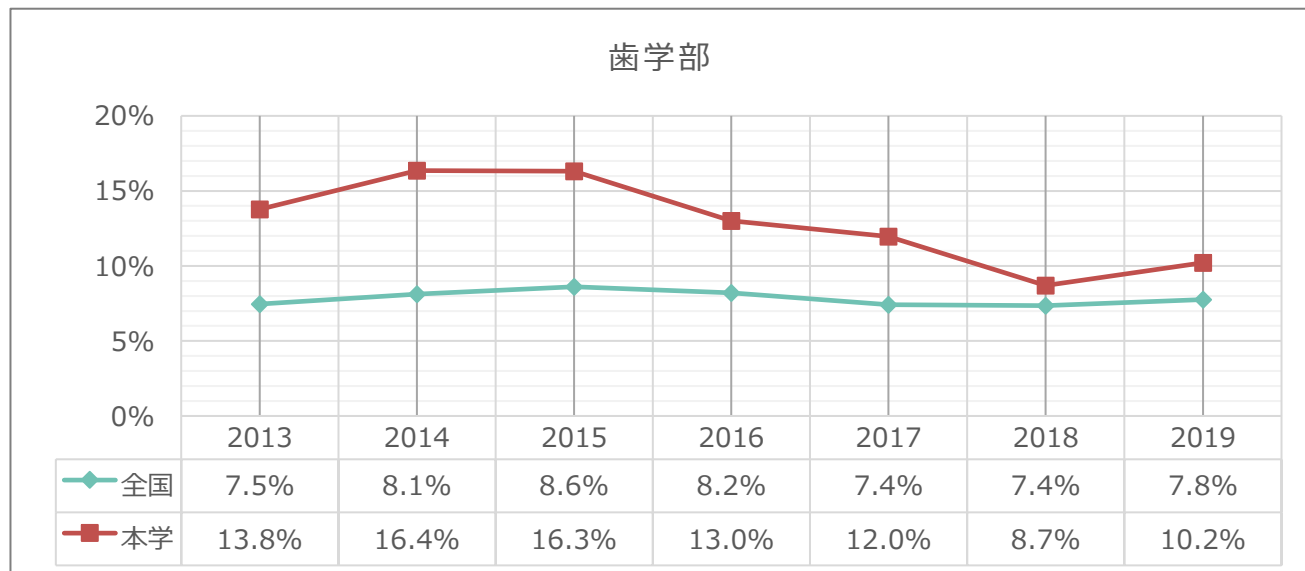
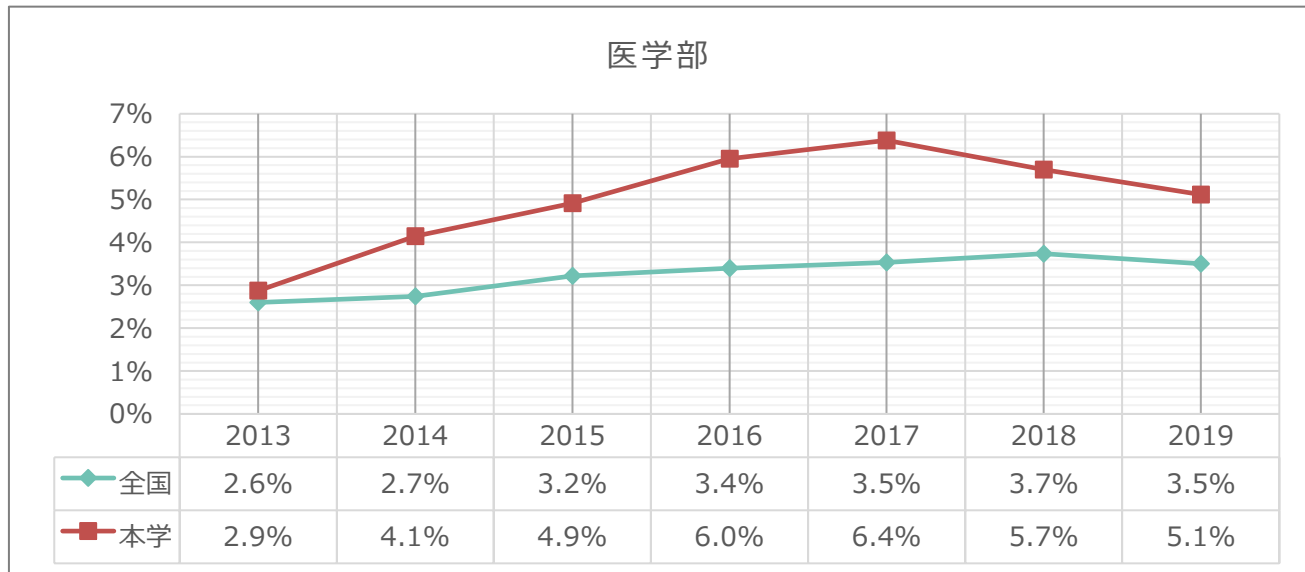
3-3 標準修業年限超過者割合

出典：学校基本調査（政府統計 e-Stat）

<https://www.e-stat.go.jp/>

標準修業年限超過者：

大学が定めている修業年限を超過して在籍している学生。本学の場合、医・歯・薬学部は6年制であるため7年以上の在籍者、看護学部は4年制であるため5年以上の在籍者が対象となる。



3-4 奨学金等受給者・受給率推移

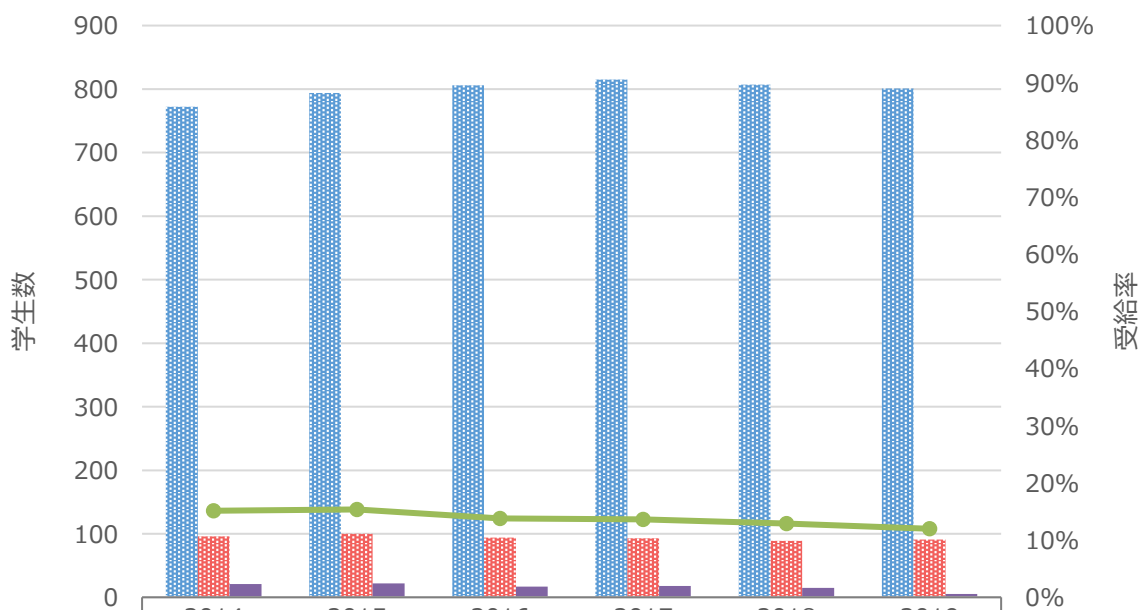
出典データ：学事課提供

奨学金受給者：日本学生支援機構奨学金受給者

授業料等減免対象者：岩手医科大学の授業料等減免制度対象者

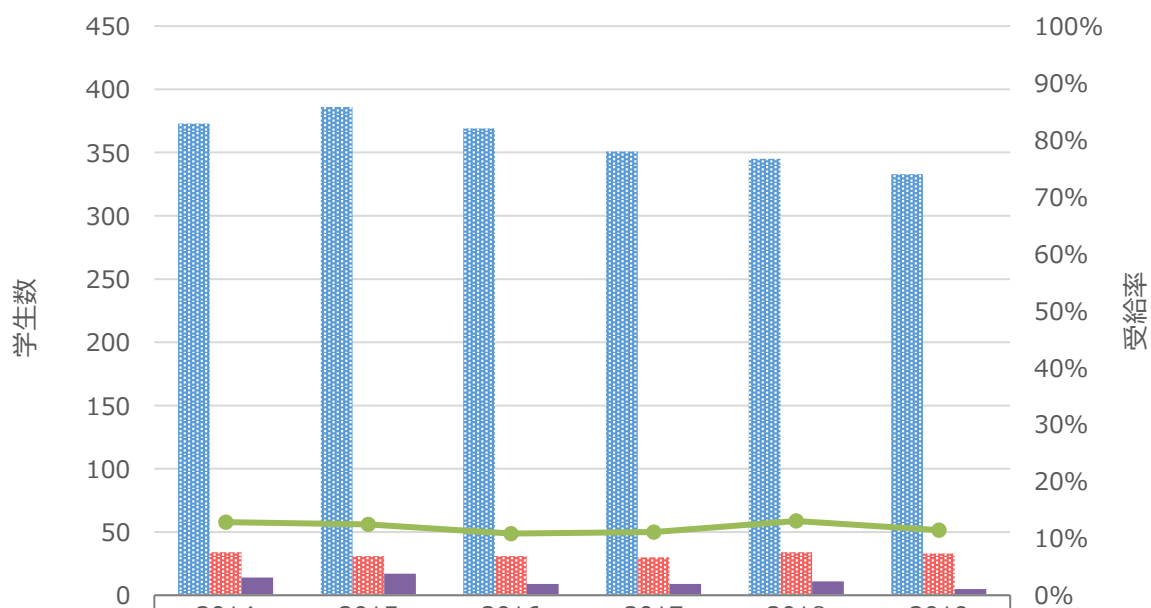
※自治体等からの奨学金を受給している人数は把握していないため、計上していない。

医学部



学生数	772	794	806	815	807	801
奨学金受給者数	96	100	94	93	89	91
授業料等減免対象者	21	22	17	18	15	5
受給率	15.2%	15.4%	13.8%	13.6%	12.9%	12.0%

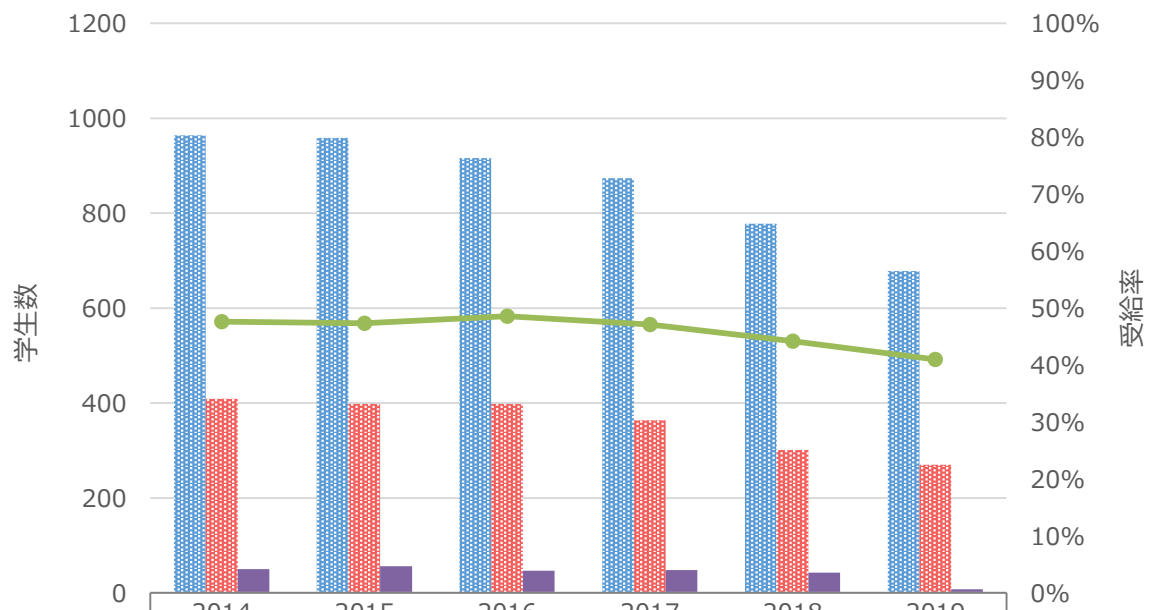
歯学部



学生数	373	386	369	351	345	333
奨学金受給者数	34	31	31	30	34	33
授業料等減免対象者	14	17	9	9	11	5
受給率	12.9%	12.4%	10.8%	11.1%	13.0%	11.4%

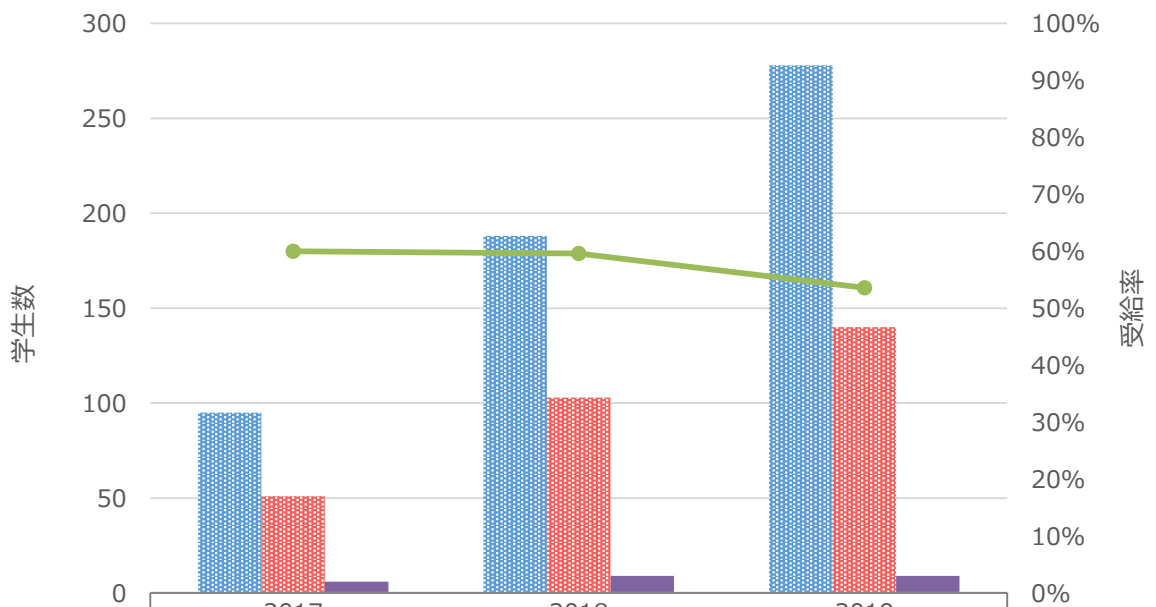
奨学金等受給者・受給率推移（つづき）

薬学部



学生数	964	959	916	874	778	678
奨学金受給者数	409	398	398	364	301	270
授業料等減免対象者	50	56	47	48	43	8
受給率	47.6%	47.3%	48.6%	47.1%	44.2%	41.0%

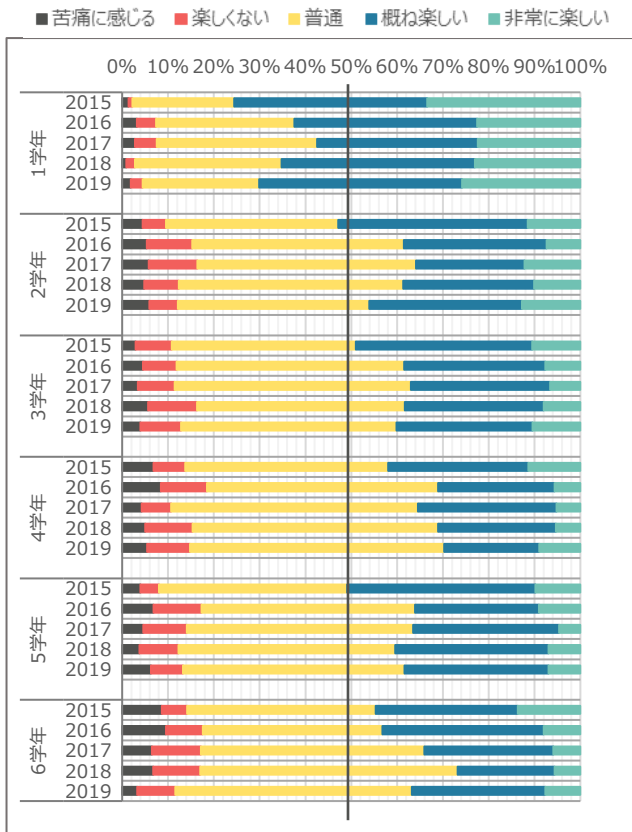
看護学部



学生数	95	188	278
奨学金受給者数	51	103	140
授業料等減免対象者	6	9	9
受給率	60.0%	59.6%	53.6%

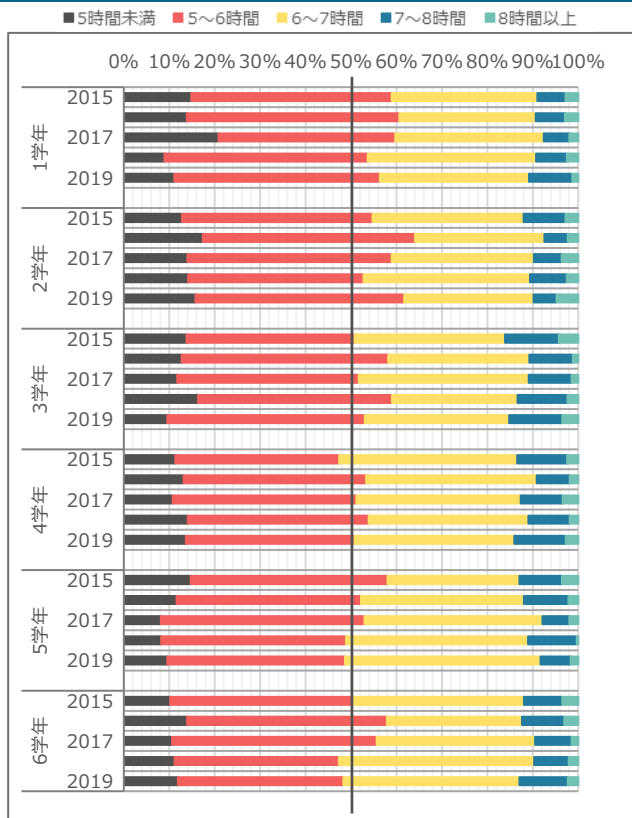
01_学生生活

学生生活は楽しいですか



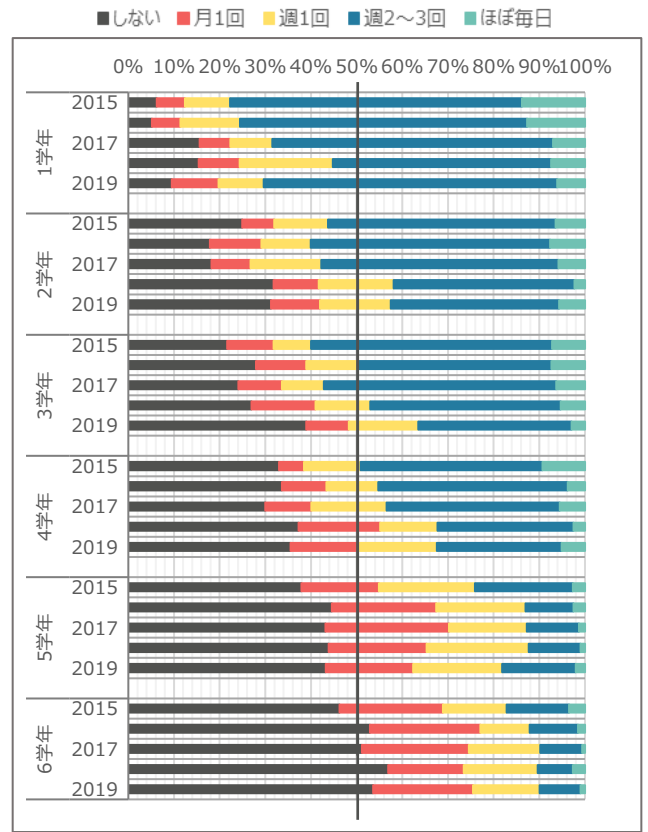
1学年時は『非常に楽しい』『概ね楽しい』の肯定的な回答が半数以上の結果となりましたが、学年が上がるにつれて肯定的な回答が減少傾向にあります。『苦痛を感じる』『楽しくない』の否定的な回答は2学年以降大きな変化はありません。

睡眠時間は1日何時間くらいですか



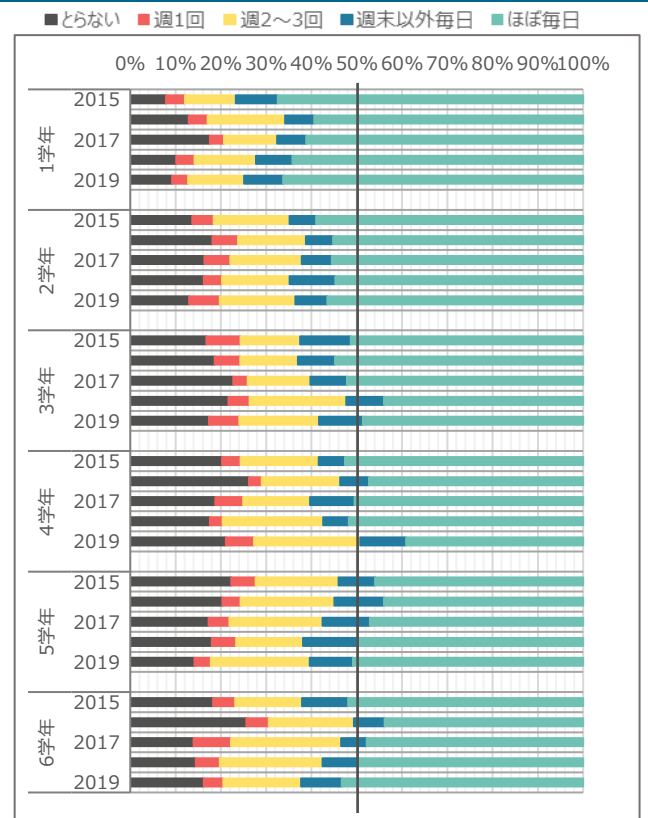
睡眠時間が6時間未満の回答が約半数を占めています。各学年・各年度で回答結果に大きな変化は見られませんでした。

クラブ活動に参加していますか



クラブ活動への参加率は学年が上がるごとに、また同学年でも年々減少傾向にあります。一方、2019年度の1学年は参加率が高くなっています。

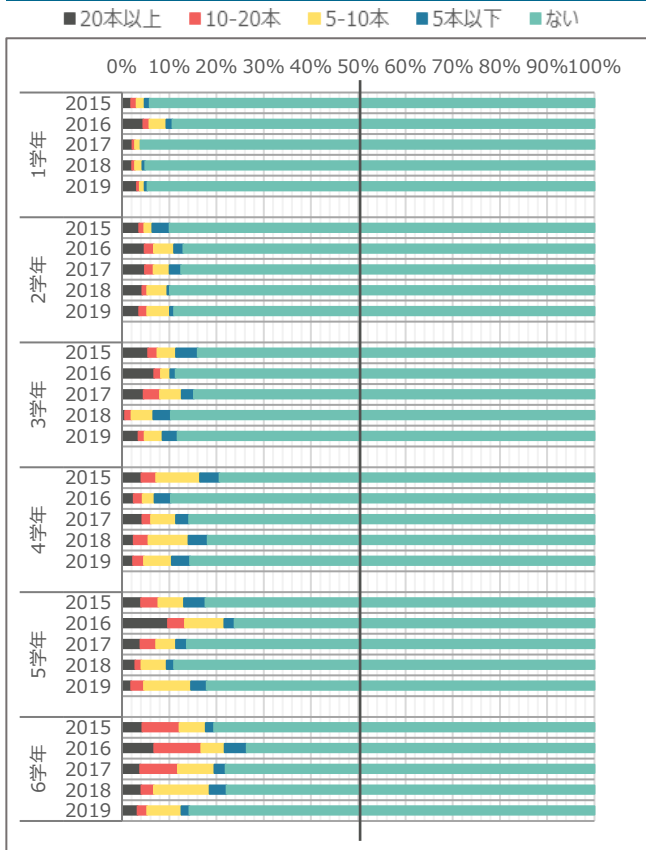
朝食は摂りますか



『ほぼ毎日』朝食を摂るの回答が約半数を占めています。朝食を『摂らない』の回答も一定数いますが、特に2018年度の1学年では朝食を『摂らない』の回答が例年に比べて低い傾向となりました。

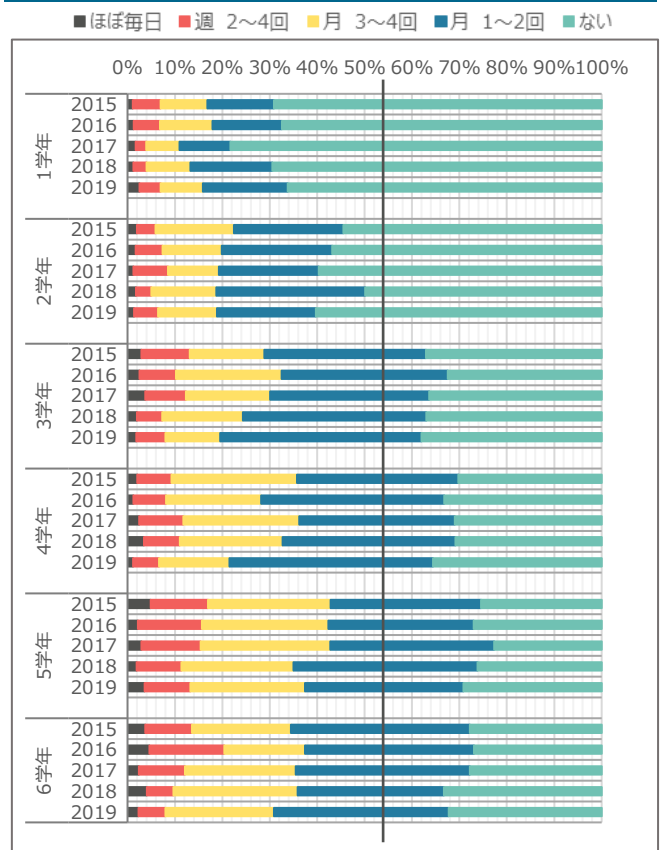
01_学生生活

喫煙習慣はありますか



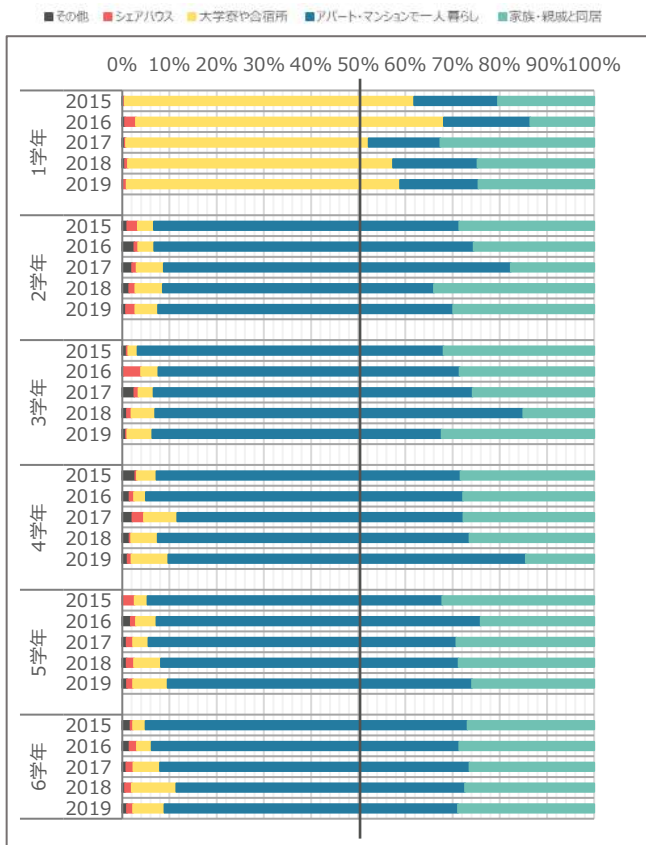
喫煙習慣が『ない』の回答がほとんどの学年で約8割以上を占める結果となりました。学年が上がるにつれて喫煙者数は増加傾向にありますが、年度間で大きな変化は見られませんでした。

飲酒習慣はありますか



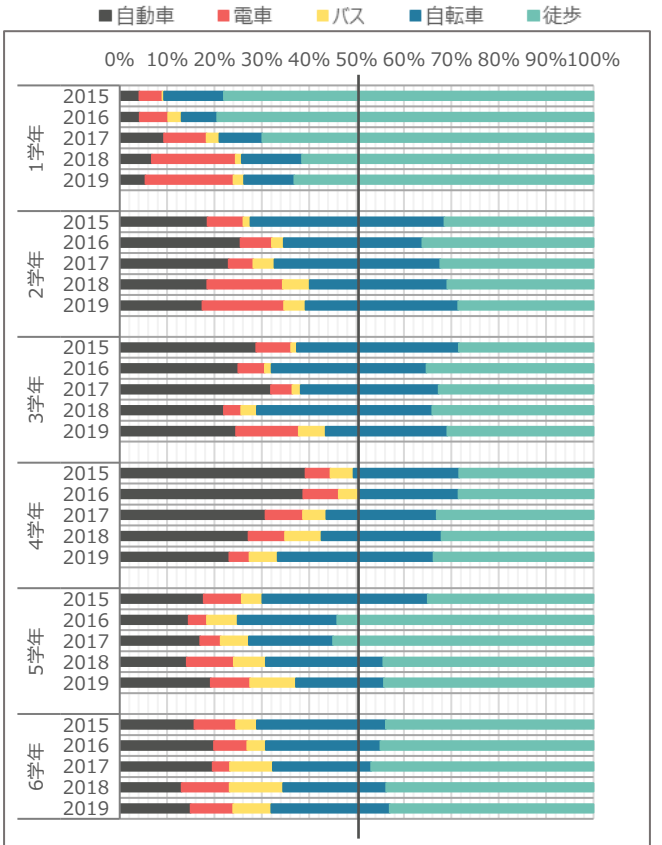
飲酒習慣が『ない』の回答は学年が上がるにつれて減少傾向にあります。特にストレート進級者が20歳を超える第三学年からは、飲酒習慣が『月 1~2回』以上の回答が約6割以上を占める結果となりました。

あなたの現在の居住形態を教えてください



1学年では半数以上が『大学寮や合宿所』の回答でした。学年が上がると『アパート・マンションで一人暮らし』の回答が半数以上の結果となりました。

通学はどのようにしていますか

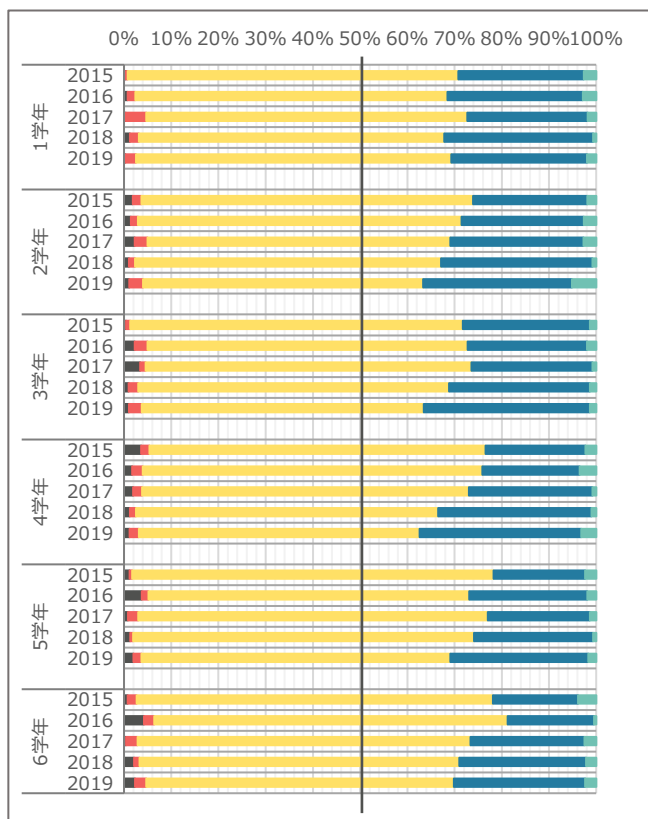


学生寮に半数以上が入寮していた1学年では徒歩での通学が6割を超え、一人暮らしの回答が半数以上あった2学年以降は自動車、自転車での通学が各2割、徒歩での通学が3割の結果となりました。また、5,6学年になると徒歩での通学が約半数の結果となりました。

01_学生生活

精神的な悩みや人間関係トラブルは誰に相談しますか

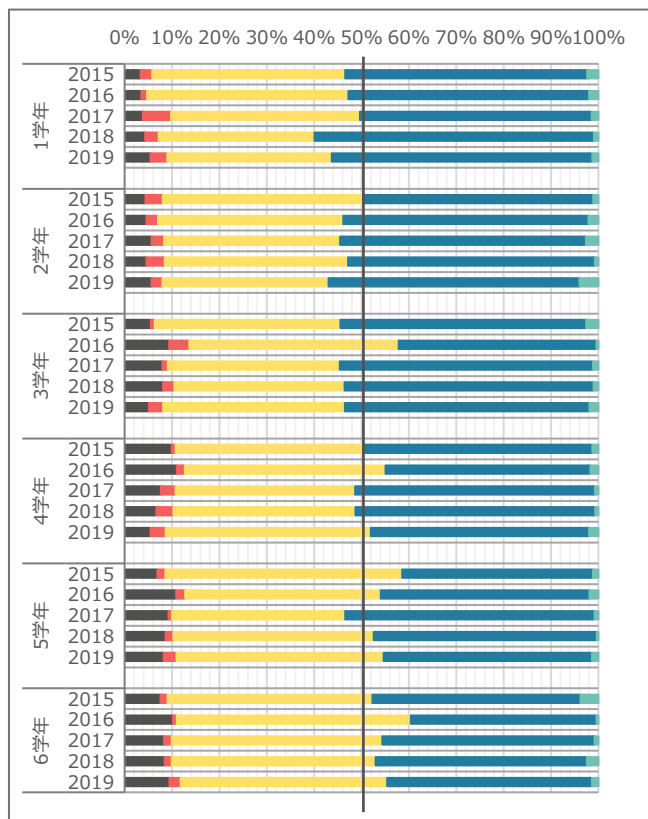
■開業医 ■健康管理センター ■先輩・友人 ■親 ■教員



相談する人が『先輩・友人』の回答が6割の結果となりました。次点で『親』の回答が2割以上を占める結果となっており、いずれの学年でも年々『親』の回答率が上がっている。

身体的な心配事は誰に相談しますか

■開業医 ■健康管理センター ■先輩・友人 ■親 ■教員

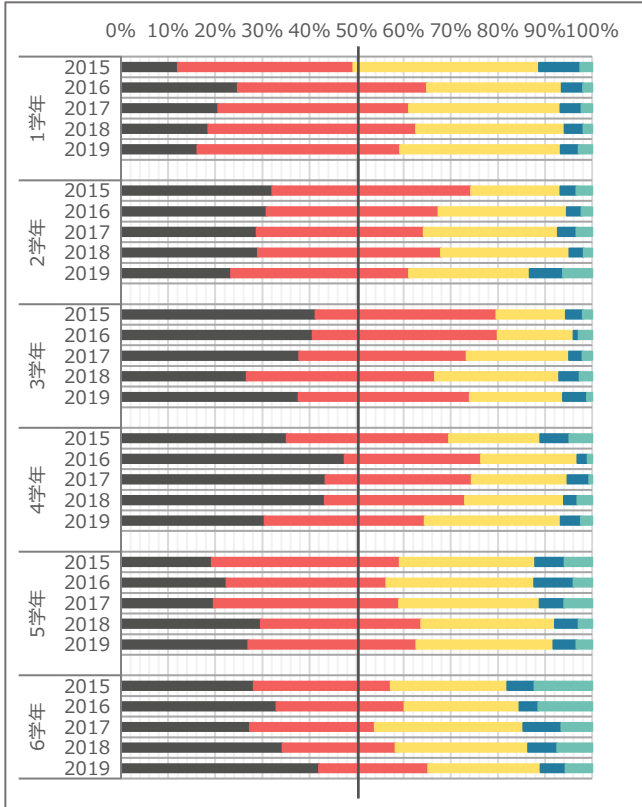


相談する人が『親』の回答が約半数、『先輩・友人』の回答が約4割という結果となりました。3学年以降は『開業医』に相談する回答が1・2学年より増加する傾向があります。

02_勉学時間

1週間あたりどのくらい授業・実習の準備をしますか

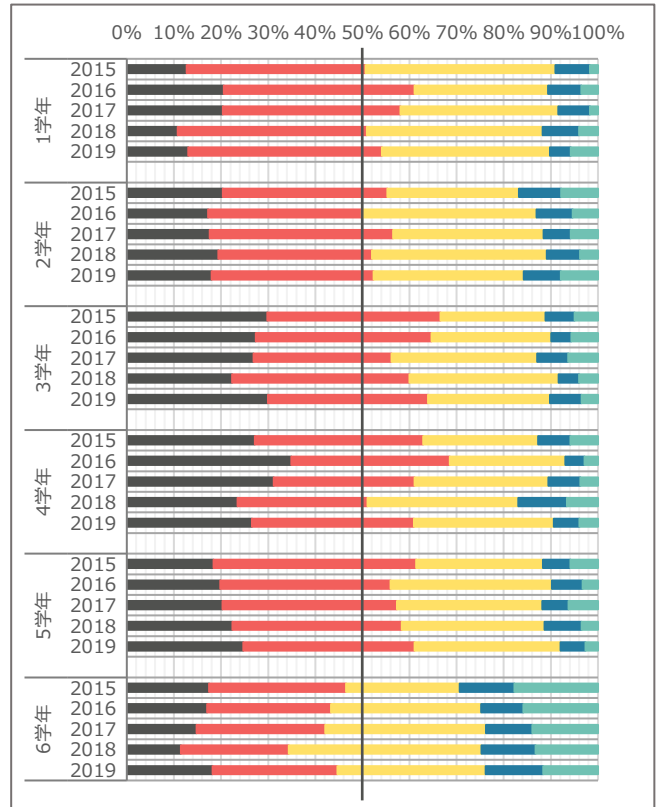
■1時間未満 ■1～3時間 ■3～8時間 ■8～12時間 ■12時間以上



1週間の授業・実習の準備時間は8時間以下の回答が8割以上を占める結果となりました。『12時間以上』の回答は6学年で増加する傾向にあります。一方で、1時間未満の学生も2割～4割程度存在します。

1週間あたりどのくらい授業・実習の振り返りをしますか

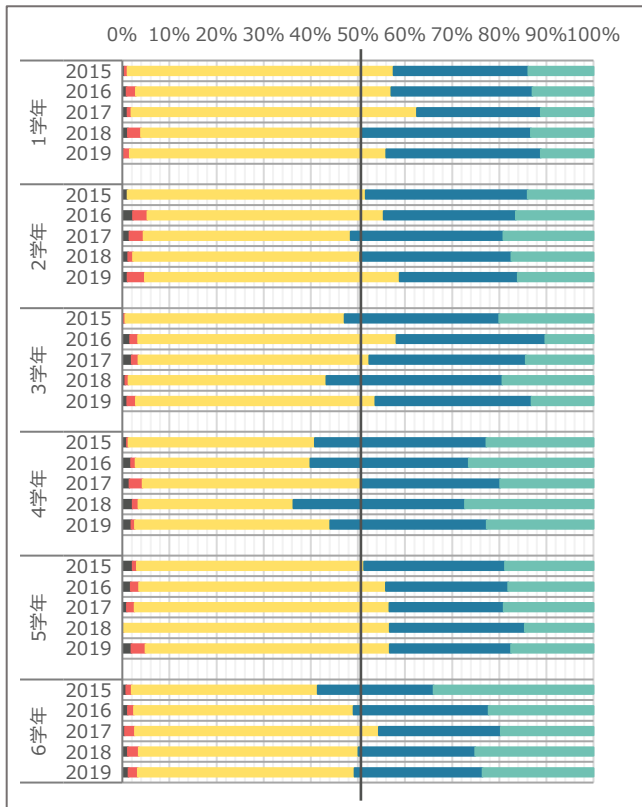
■1時間未満 ■1～3時間 ■3～8時間 ■8～12時間 ■12時間以上



1週間の授業・実習の振り返り時間は、6学年以外が8時間以下の回答が8割以上を占める結果となりました。6学年では8時間以上の回答が2割以上を占める結果となり、6学年で振り返りの時間が増加する傾向にあります。

90分の授業は長く感じますか

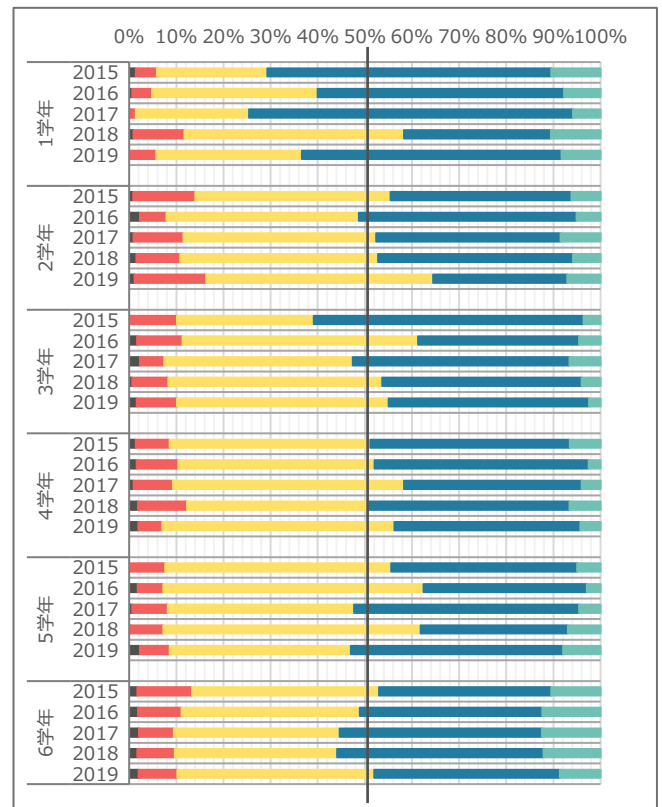
■短い ■やや短い ■普通 ■やや長い ■長い



4学年以外は『普通』と『やや長い』『長い』の回答が約半数ずつの結果となりました。4学年は2017年度以外は『やや長い』『長い』の回答が半数以上を占める結果となりました。

定期試験のための準備はいつ頃からしますか

■しない ■直前 ■1週間前 ■1～2か月前 ■普段から

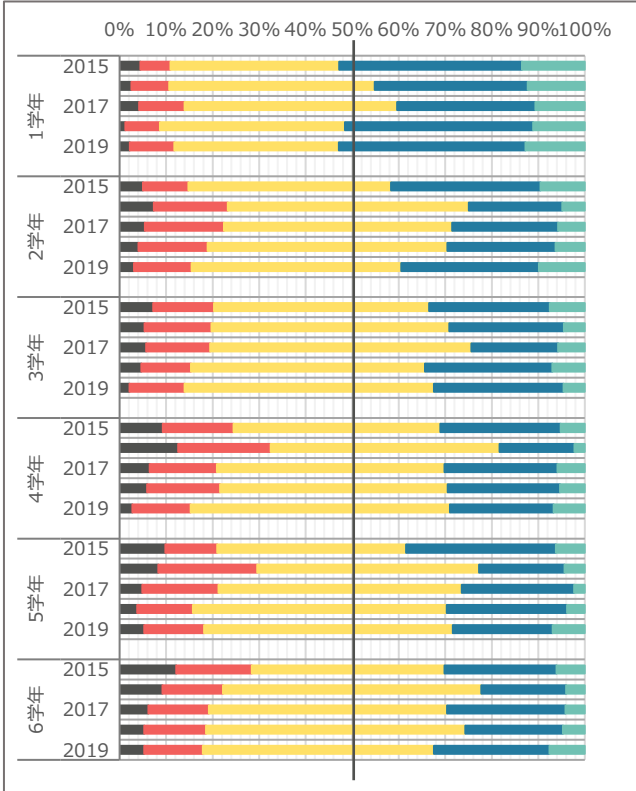


『1週間前』より以前から準備を行う回答が9割近くを占めております。また、例年『直前』に準備をする割合が一定数いる結果となりました。

03_教育課程・学生支援

大学の目指す医療人像を示した学則と学位授与方針を知っていますか

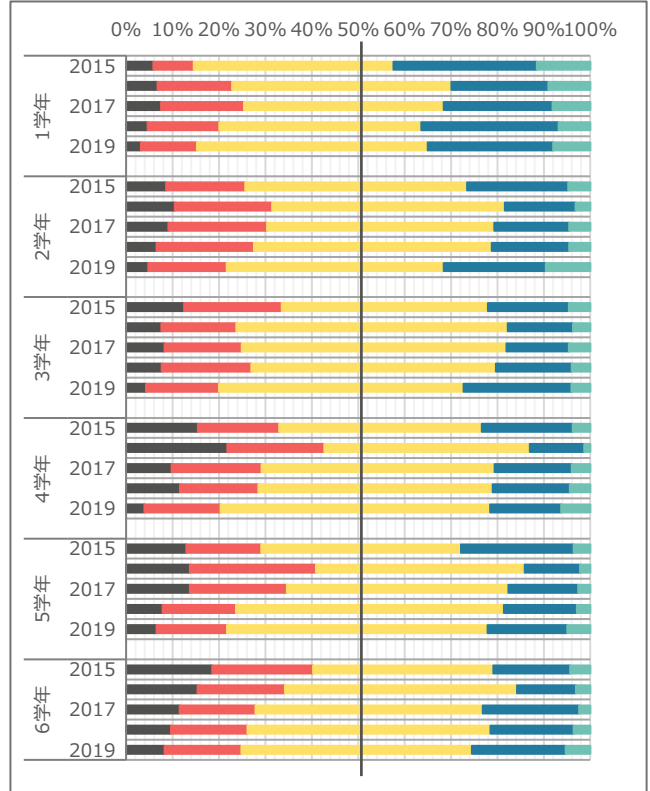
■何も知らない ■存在は知っている ■なんとなく ■だいたい ■よく知っている
知っている 知っている



1学年の『だいたい知っている』『よく知っている』の回答が約半数を占めています。学年が上がると『存在は知っている』『なんとなく』の回答が増加する傾向にあります。

学位授与方針にあわせた教育課程の概要を知っていますか

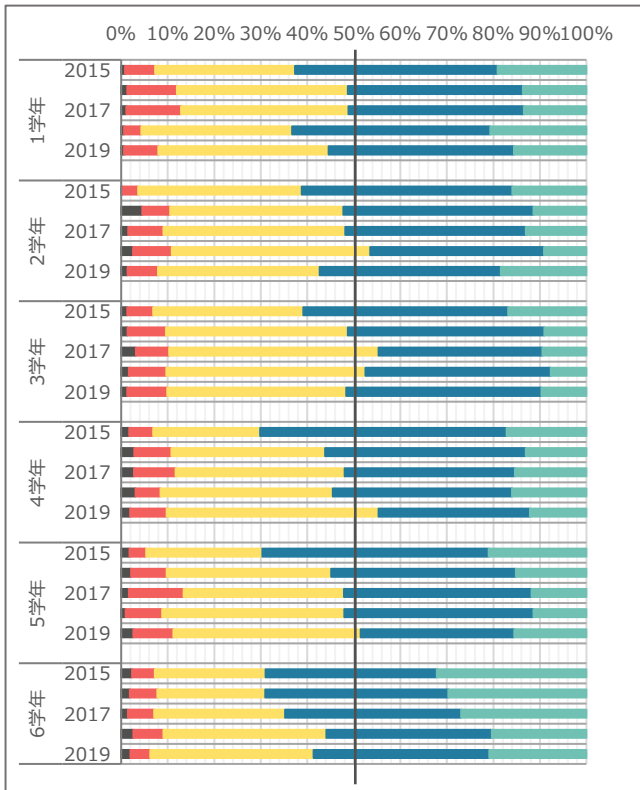
■何も知らない ■存在は知っている ■なんとなく ■だいたい ■よく知っている
知っている 知っている



1学年の『だいたい知っている』『よく知っている』の回答が3割以上を占めています。学年が上がると『存在は知っている』『なんとなく』の回答が増加する傾向にあります。

卒業までにクリアしなければならない進級試験や共用試験について知っていますか

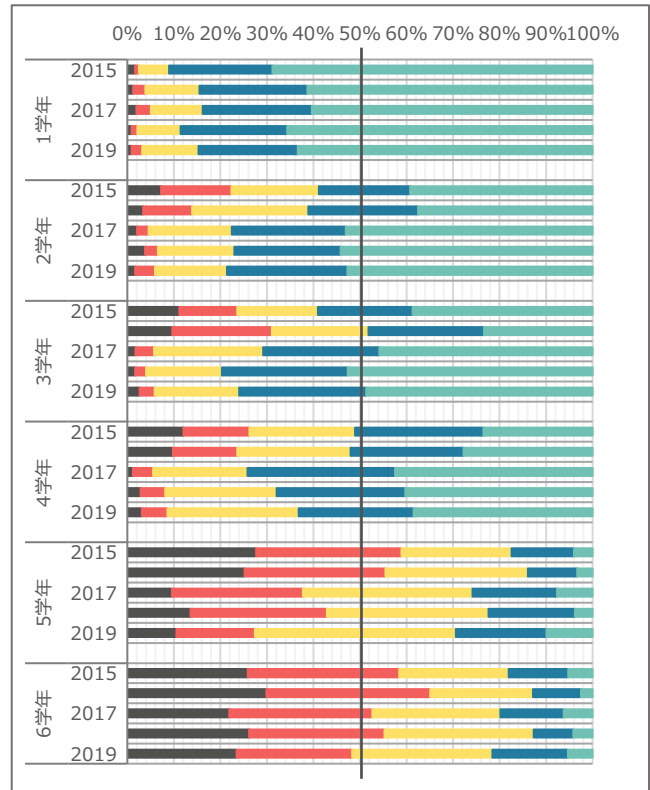
■何も知らない ■存在は知っている ■なんとなく ■だいたい ■よく知っている
知っている 知っている



『だいたい知っている』『よく知っている』の回答が約半数を占めています。学年が上がると、『よく知っている』の回答が増加する傾向にあります。

シラバスの利用頻度を教えてください

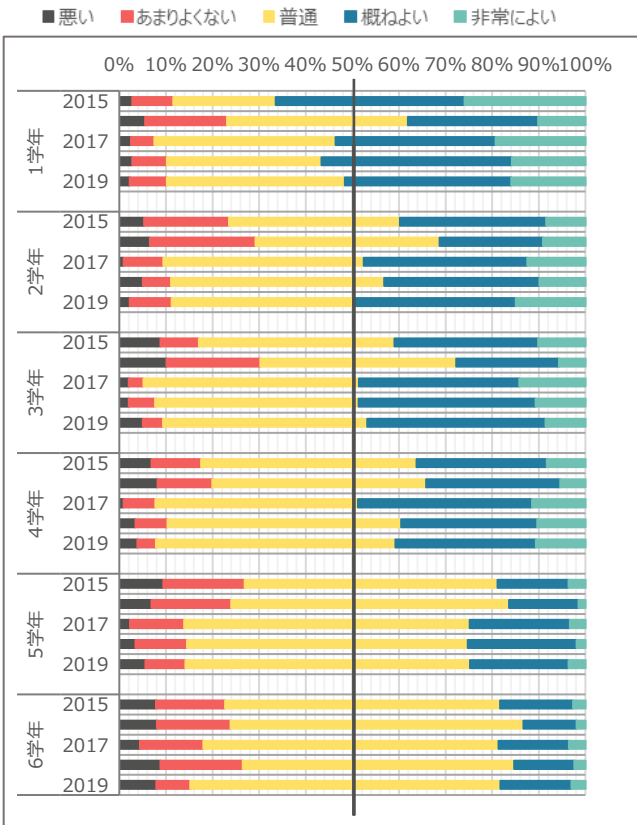
■見ない ■月1回 ■週1回 ■週2~3回 ■毎日



学年が上がると『毎日』の回答が減少傾向にあります。特に5~6学年は『見ない』『月1回』の回答がほとんどの年度で5割を超える結果となりました。

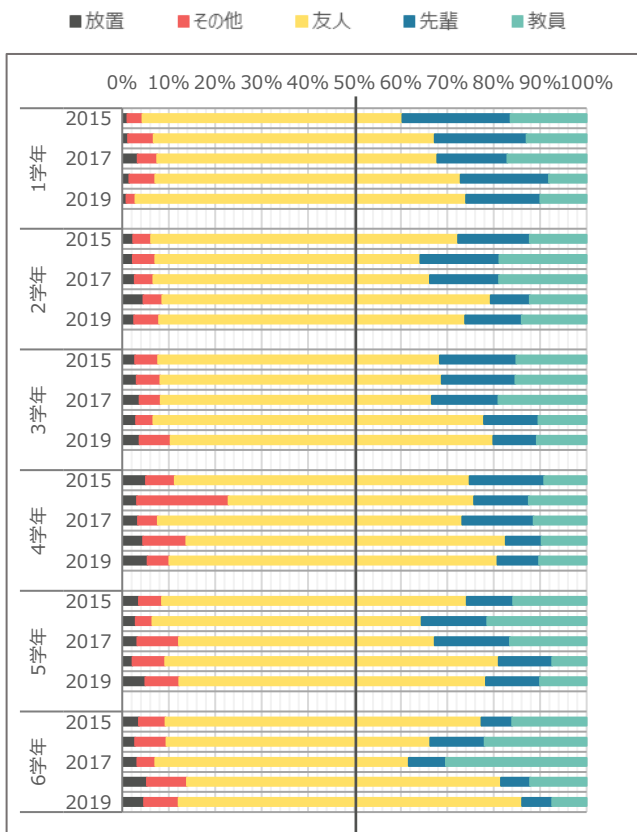
03_教育課程・学生支援

シラバスの使い勝手を評価してください



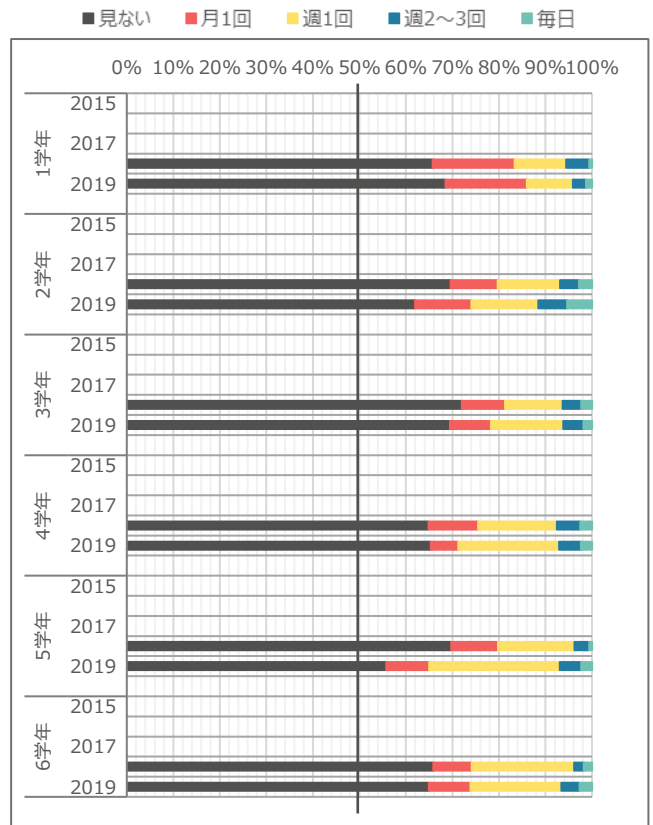
学年が上がるにつれて肯定的な回答が減少傾向にあります。6学年以外の学年では、2017年以降に否定的な回答が減少している結果となりました。

勉学上の疑問点は誰に相談しますか



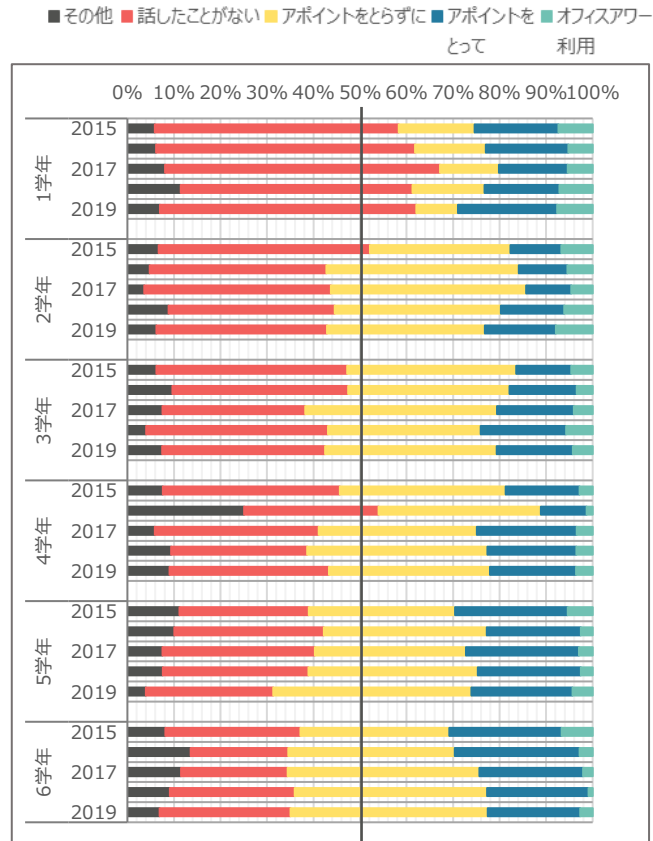
『友人』の回答が半数以上を占めています。2018年度以降、全ての学年で『先輩』『教員』の回答が減少する傾向にあります。

学生生活の中で、どのくらいキャンパスライフガイドを活用していますか



6割以上が『見ない』の回答となりました。各学年で回答に大きな変化は見られませんでした。

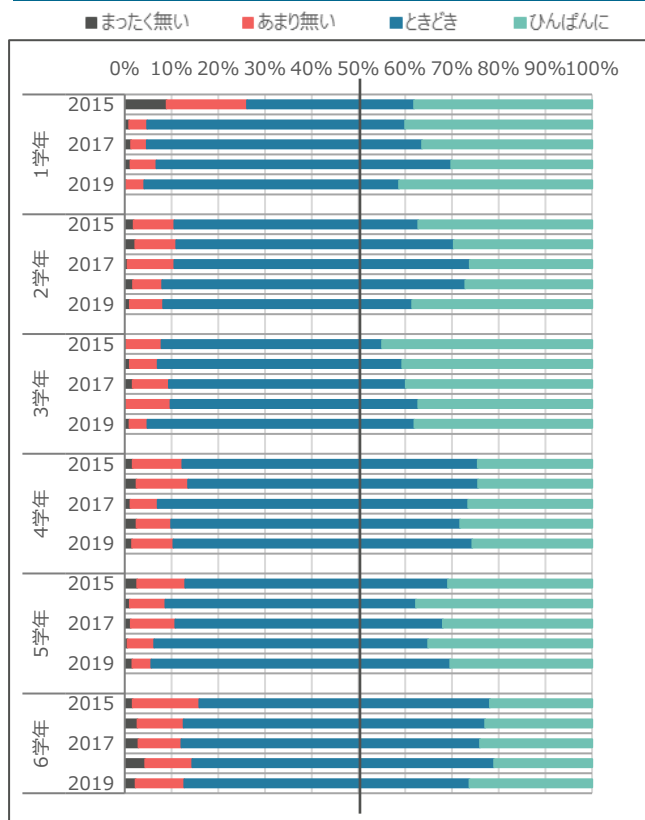
授業時間以外の教員との面談をどのように行っていますか



『話したことがない』の回答は学年が上がるごとに減少傾向にあり、教員との面談機会が増えていることが分かります。

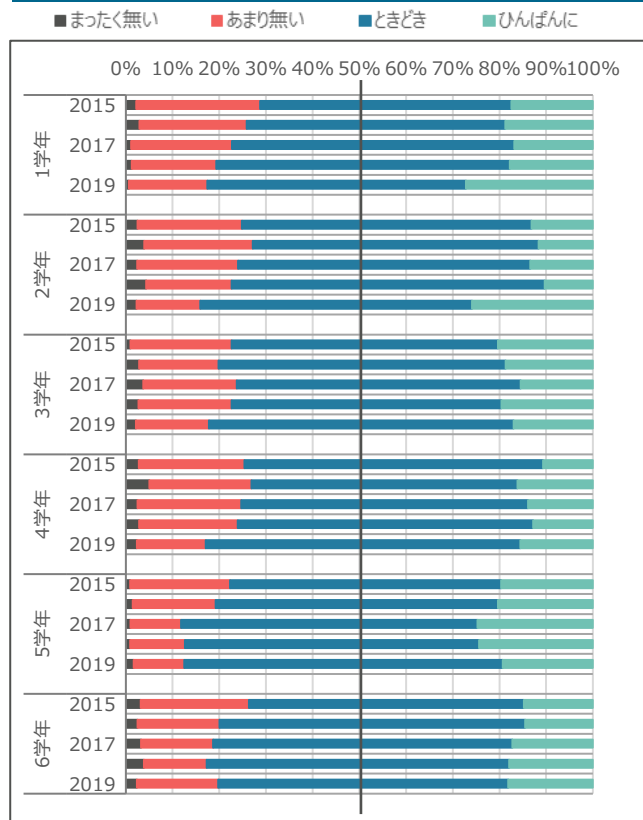
04_授業・実習での経験

実験、実習などを実施し、学生が体験的に学ぶ



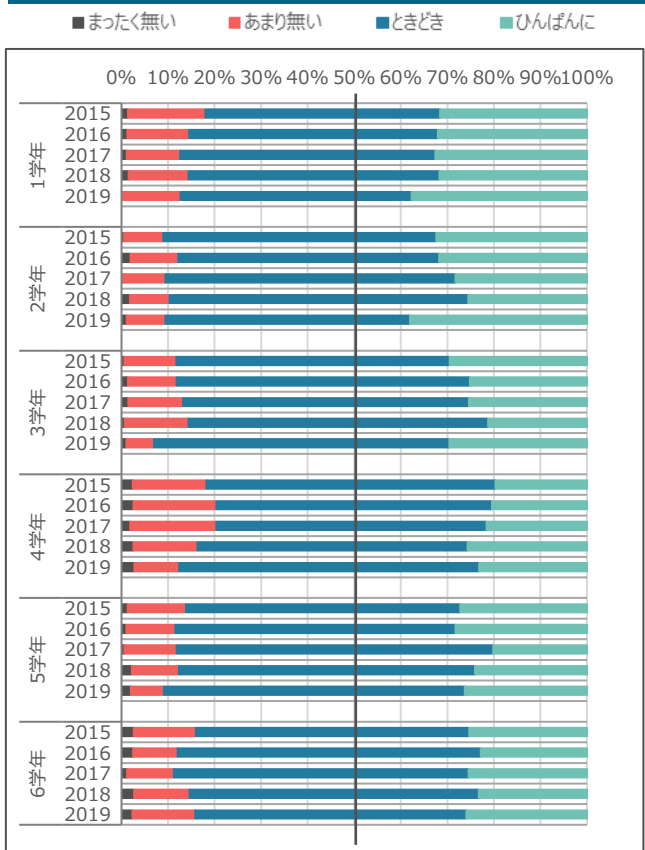
『ときどき』『ひんぱんに』の回答がほとんどの学年、年度で8割を超える結果となりました。2015年の1学年のみ『まったく無い』『あまり無い』の回答が2割を超えていましたが、翌年度には改善されています。

学生自身が文献や資料を調べる



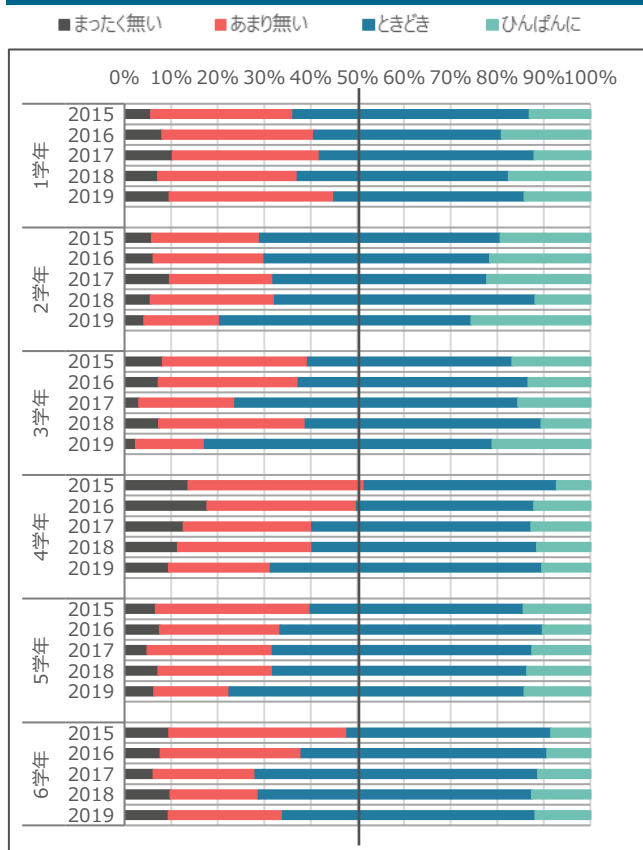
『ときどき』『ひんぱんに』の回答が増加傾向にあり、2019年度はすべての学年で8割を超えています。

小テストやレポートなどで学修進度が明示される



8割以上の回答が『ときどき』『ひんぱんに』の結果となりました。学年間で比較すると、4学年が『あまり無い』の回答が多い傾向があります。

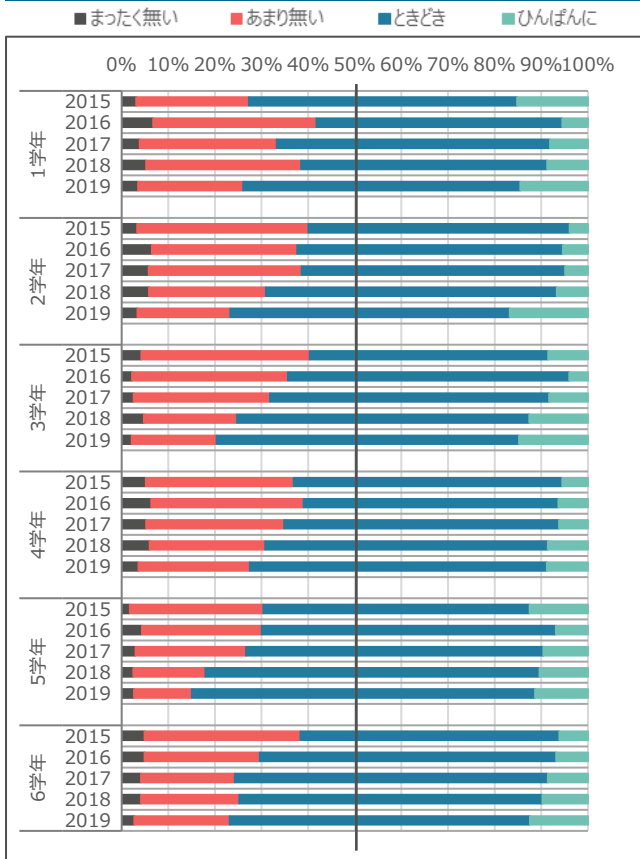
教員が添削やコメントをした提出物の返却



概ねどの学年、年度でも提出物の返却が増加している傾向があります。『ひんぱんに』の回答は学年が上がることに減少傾向があります。

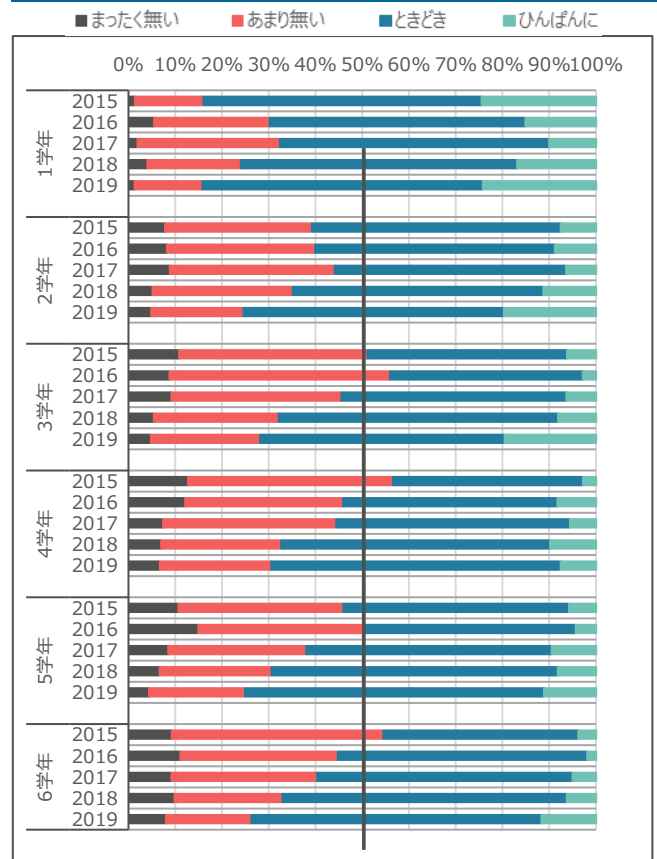
04 授業・実習での経験

学生が自分の考えや研究を発表する



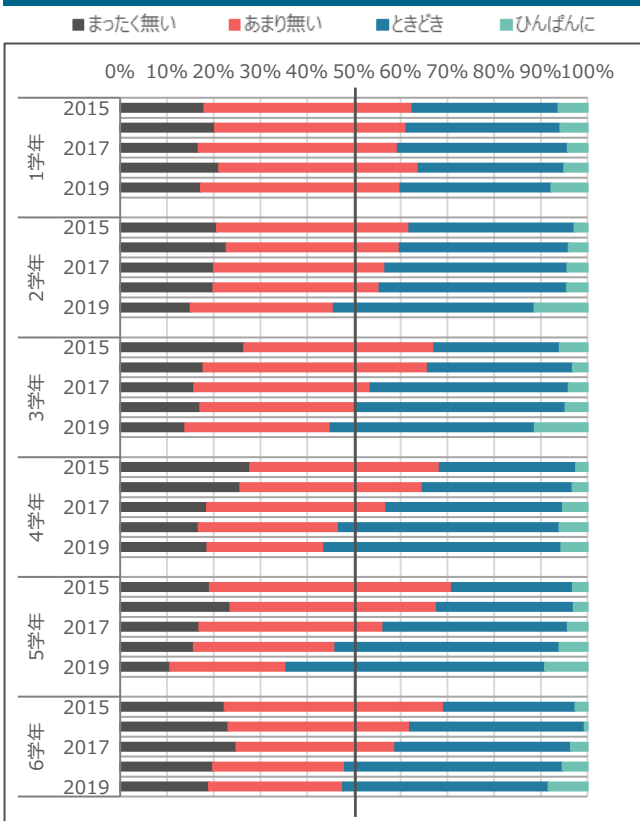
年度を追うごとに全ての学年で『ときどき』『ひんばんに』の回答が増加しており、2019年度は全学年で7割を超えています。

授業中に学生同士が議論をする



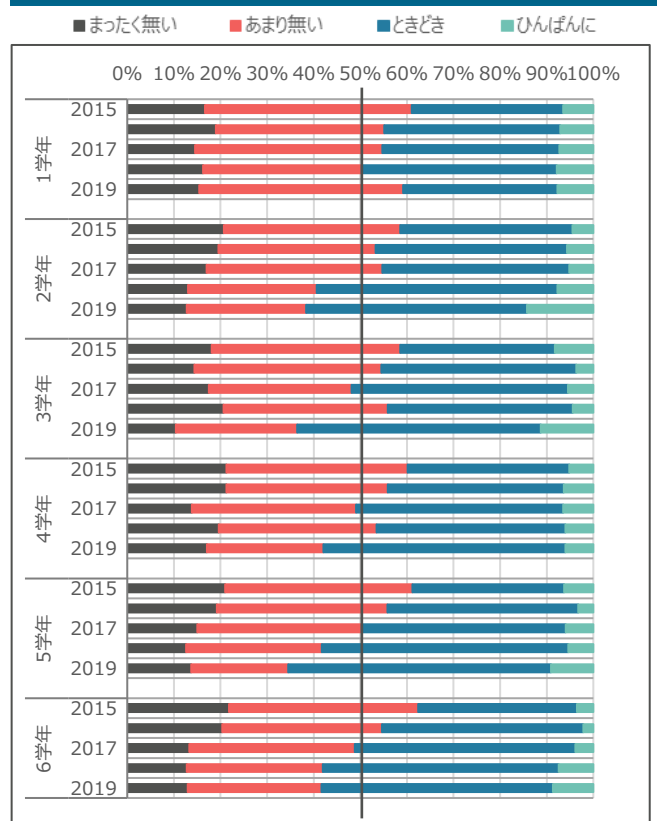
『ときどき』『ひんばんに』の回答は1学年に多い結果となっております。各学年でも、年度が経つれて議論をする回数が増加している傾向があり、2019年度は全学年でほぼ7割を超える結果となりました。

授業で検討するテーマを学生が設定する



『まったく無い』『あまり無い』の回答がほとんどの学年、年度で5割を超えて、1学年以外では学生がテーマ設定を行う機会が年々増加しており、2019年度は2年生以降の全学年で5割を超えました。

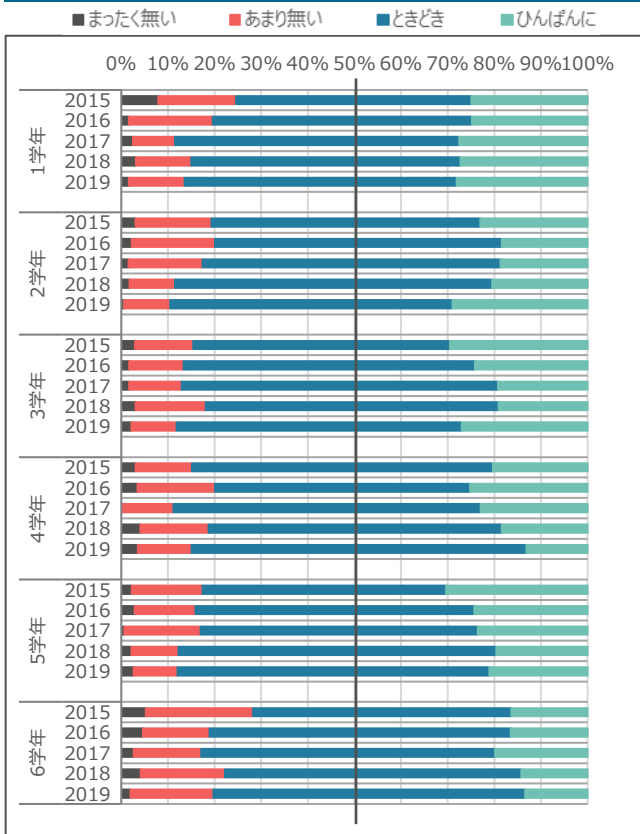
授業の進め方に学生の意見が取り入れられる



ほとんどの学年で『ときどき』『ひんばんに』の回答が増加しており、年々学生の意見を取り入れる機会が増加している傾向があります。

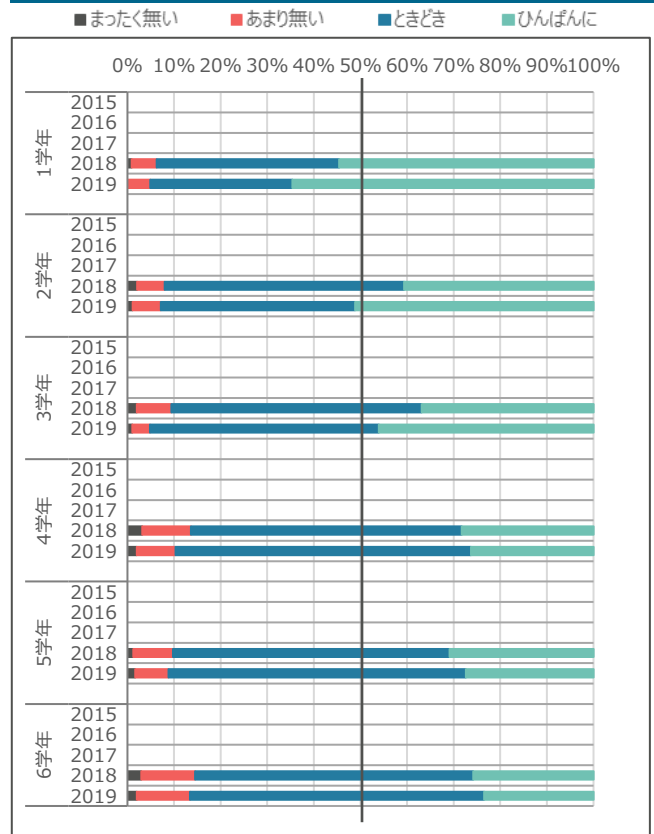
04 授業・実習での経験

実習で教員から助言・補助を受ける



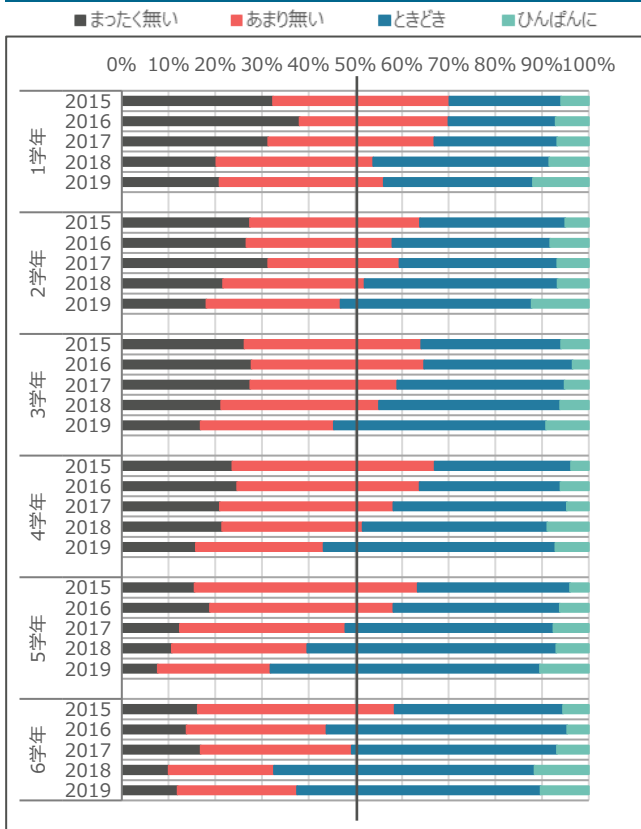
『ときどき』『ひんぱんに』の回答が7割以上を占める結果となりました。1~3学年以外は『ひんぱんに』の回答が減少傾向にあります。

授業・実習に積極的に参加した



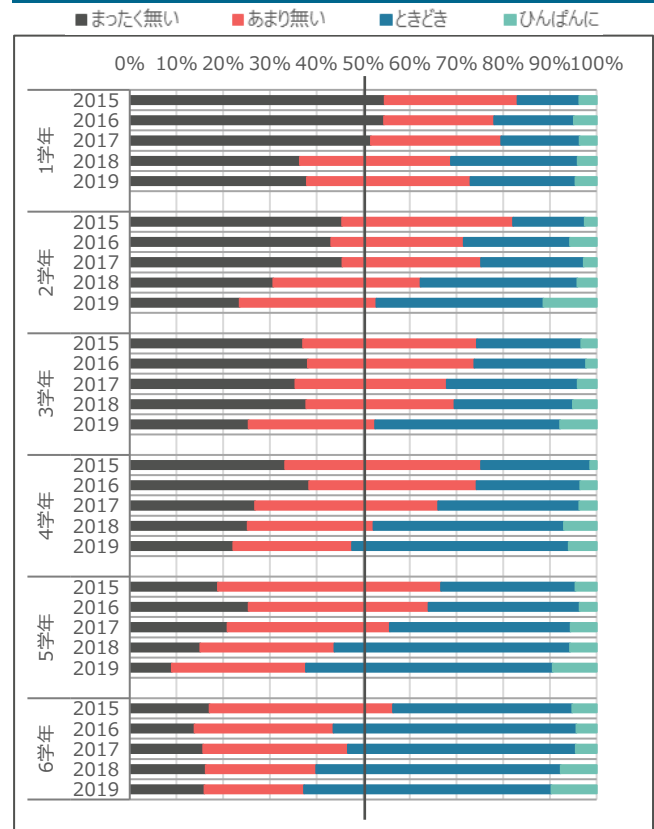
『ときどき』『ひんぱんに』の回答が8割以上を占める結果となりました。学年が上がるごとに『ひんぱんに』の回答が減少し、『あまり無い』の回答が増加しています。

教員あるいは学生による自主的な勉強会に参加する



ほとんどの学年、年度で『ときどき』『ひんぱんに』の回答が増加傾向にあり、2019年度は1年生を除き5割を超え、特に5、6年生では6割以上が自主的に勉強している結果となりました。

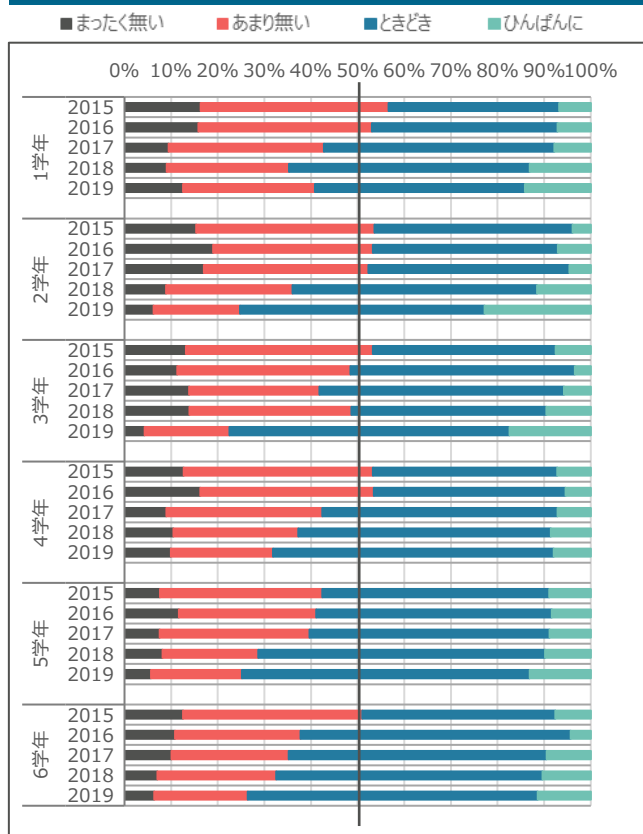
大学の教職員に卒業後の進路や職業選択などを相談する



『ときどき』『ひんぱんに』の回答は学年が上がるごとに増加していることが分かります。また、同一学年で見ても年々その割合が増加しています。

04_授業・実習での経験

授業・実習を通じて教員に親近感を感じる



『ときどき』『ひんぱんに』の回答が年々増加しており、特に2019年度はほとんどの学年で過去5年間で最も高い比率となりました。

「授業・実習での経験」各設問の平均スコア



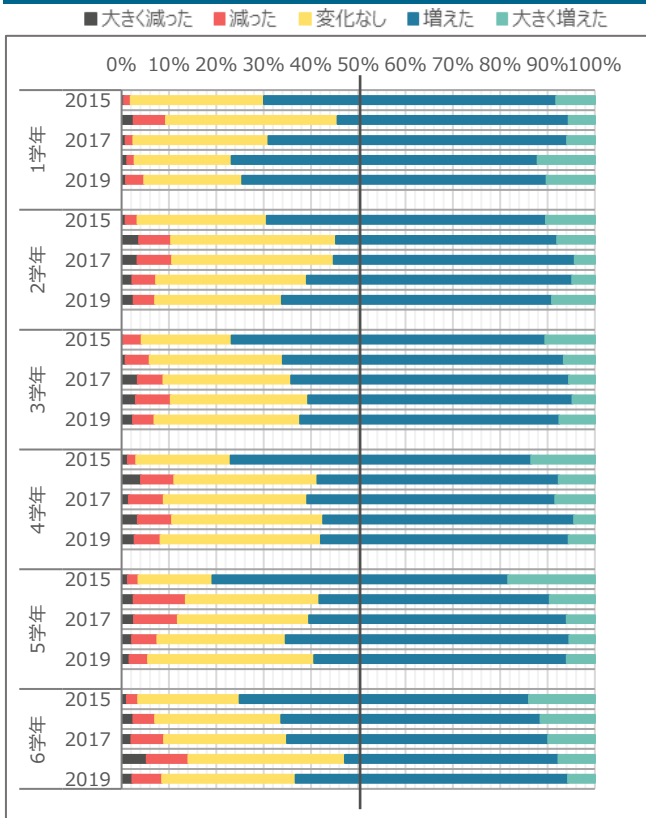
【設問】

- Q1_ 実験、実習などを実施し、学生が体験的に学ぶ
- Q2_ 学生自身が文献や資料を調べる
- Q3_ 小テストやレポートなどで学修進度が明示される
- Q4_ 教員が添削やコメントをした提出物の返却
- Q5_ 学生が自分の考えや研究を発表する
- Q6_ 授業中に学生同士が議論をする
- Q7_ 授業で検討するテーマを学生が設定する
- Q8_ 授業の進め方に学生の意見が取り入れられる
- Q9_ 実習で教員から助言・補助を受ける

- Q10_ 授業・実習に積極的に参加した
- Q11_ 教員あるいは学生による自主的な勉強会に参加する
- Q12_ 大学の教職員に卒業後の進路や職業選択などを相談する
- Q13_ 授業・実習を通じて教員に親近感を感じる

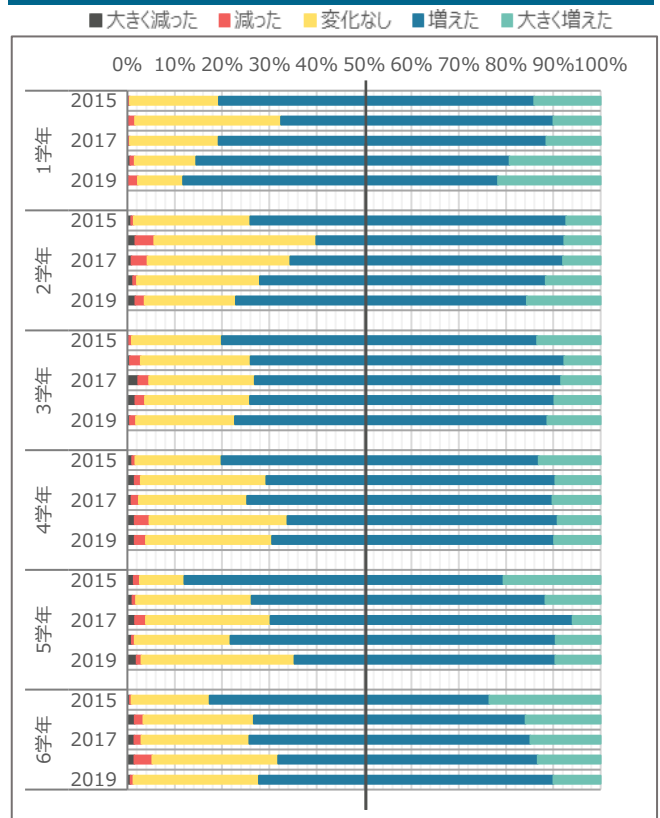
05_成長自己評価

一般的な教養



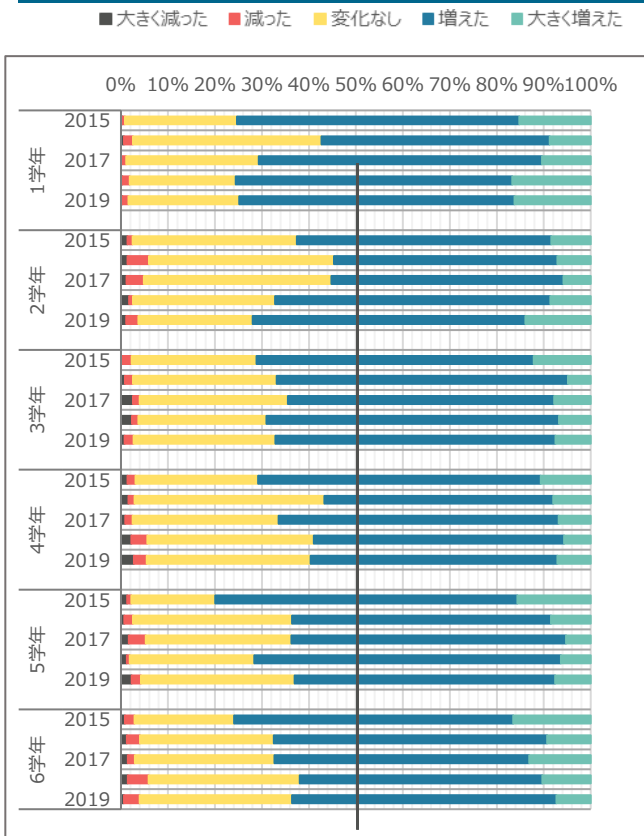
『増えた』『大きく増えた』の割合は、概ね6割前後となっています。1, 2学年では『増えた』『大きく増えた』の回答が増加傾向にある一方、3年生以上の学年では、2016年度以降、大きく変化はしていません。

医療人に求められる倫理性



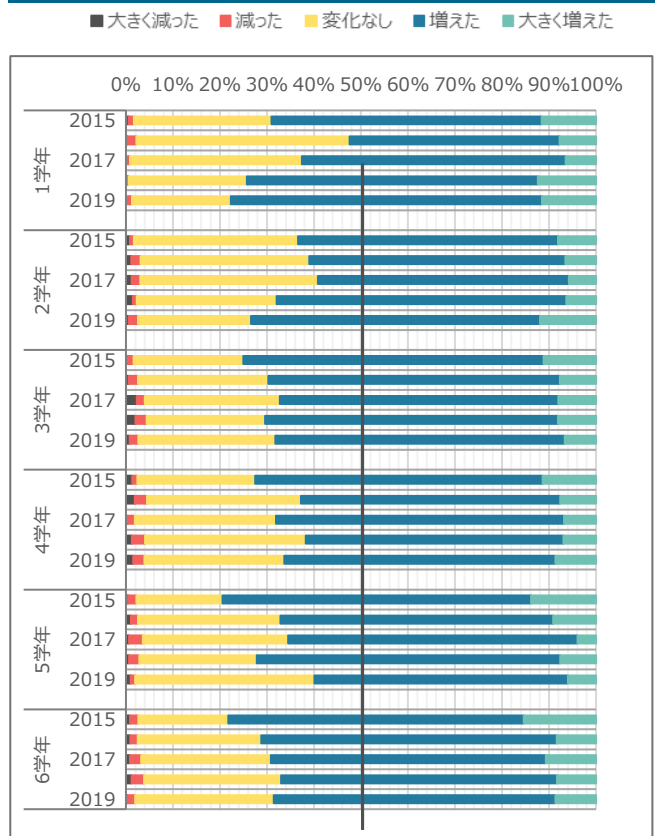
『増えた』『大きく増えた』の回答が6割を超える結果となりました。3学年までは各学年で年度が経つごとに『増えた』『大きく増えた』の回答が増加傾向にある一方、4学年以降は大きな変化は見られません。

他の人のために働く利他的行動



『増えた』『大きく増えた』の回答が概ね6割を占める結果となりました。また3年生以上では、年度ごとの変化はあまり見られません。

収集した情報の分析力や問題解決力

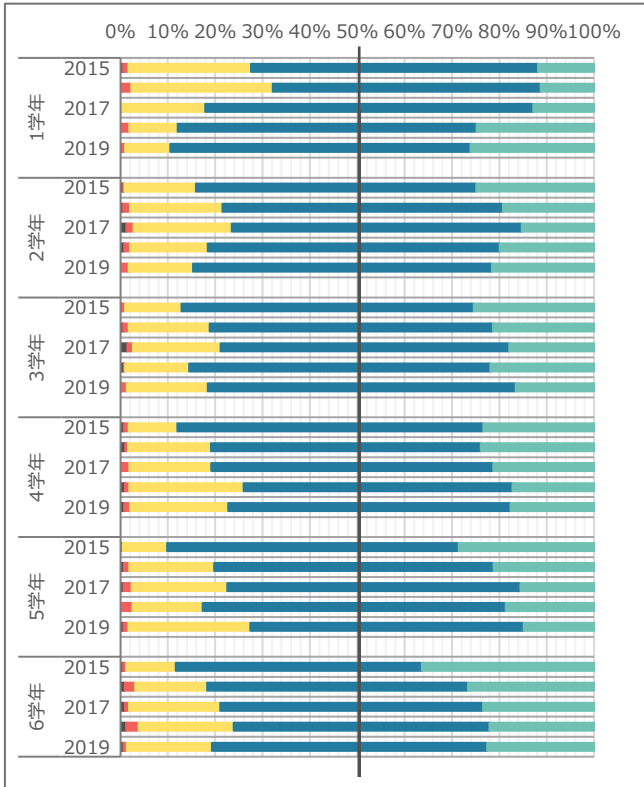


『増えた』『大きく増えた』の回答が概ね6割を占める結果となりました。『大きく増えた』の回答は、1, 2学年で年度ごとに増加する傾向にあります。

05_成長自己評価

批判的に考える能力

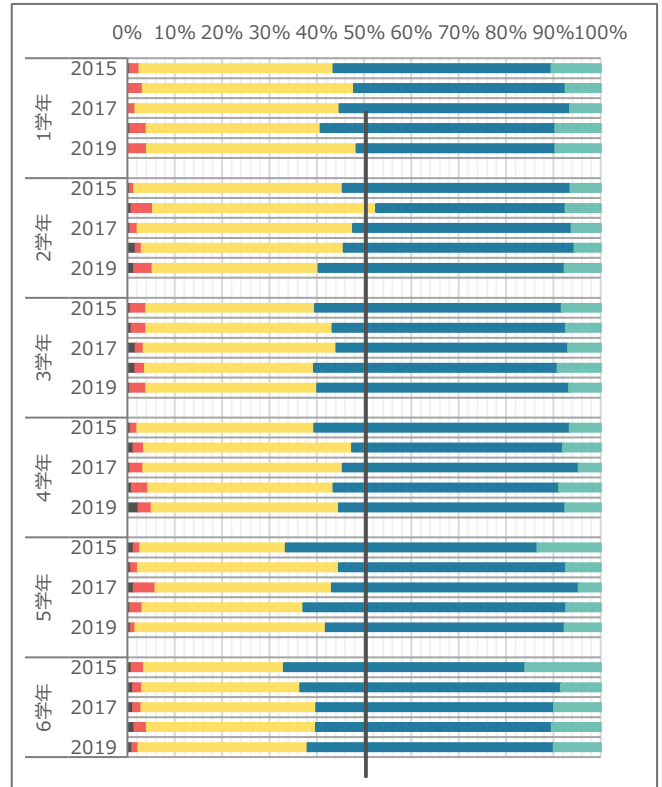
■ 大きく減った ■ 減った ■ 変化なし ■ 増えた ■ 大きく増えた



『増えた』『大きく増えた』の回答が概ね7割を占める結果となりました。2019年度は、1学年では『増えた』『大きく増えた』の回答が9割近くに達しましたが、他学年では8割前後に収まっています。

専門分野や学科の知識

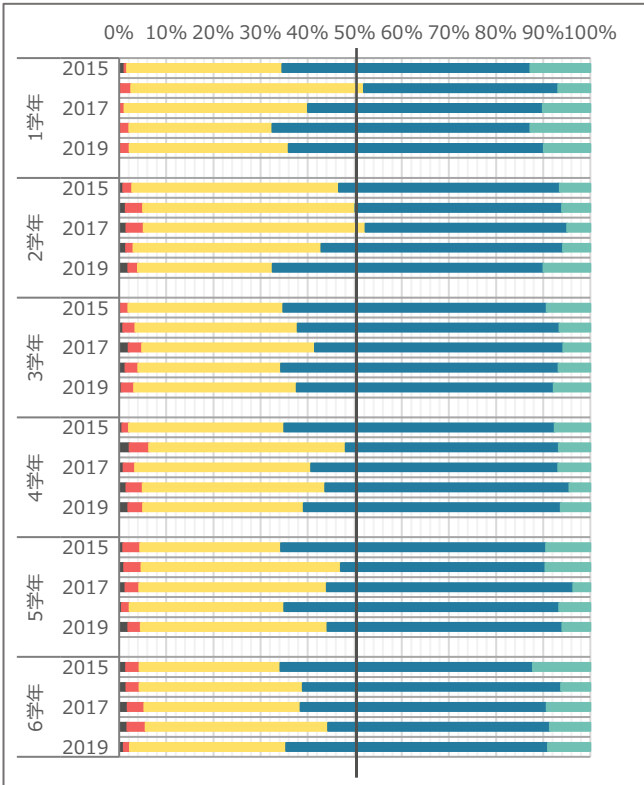
■ 大きく減った ■ 減った ■ 変化なし ■ 増えた ■ 大きく増えた



『増えた』『大きく増えた』の回答が約半数を占める結果となりました。また、学年が上がるごとに『増えた』『大きく増えた』の回答数が増加している傾向がありますが、年度ごとの変化は明確ではありません。

多様な文化に対する知識と理解

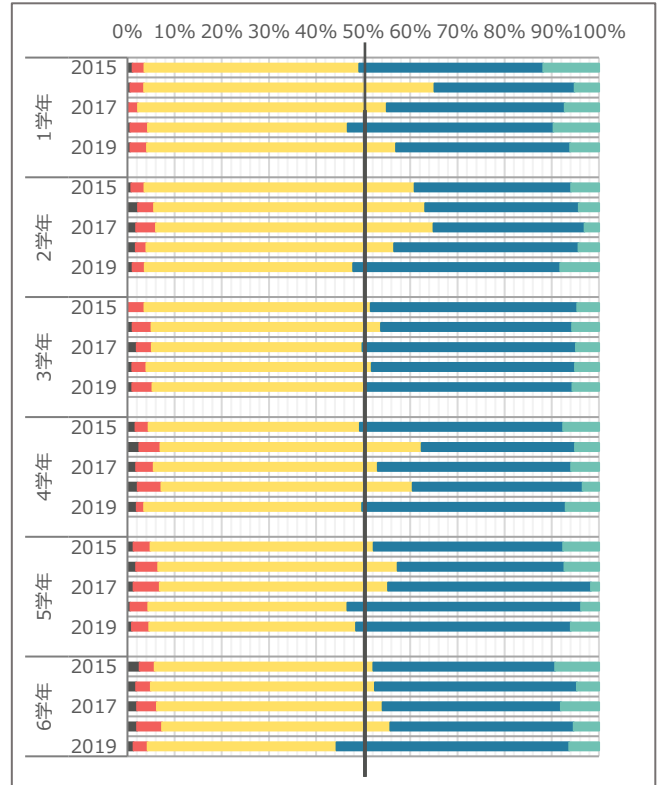
■ 大きく減った ■ 減った ■ 変化なし ■ 増えた ■ 大きく増えた



『増えた』『大きく増えた』の回答が約半数を占める結果となりました。また3年生以上では年度ごとの変化に一定の傾向は見られません。

リーダーシップの能力

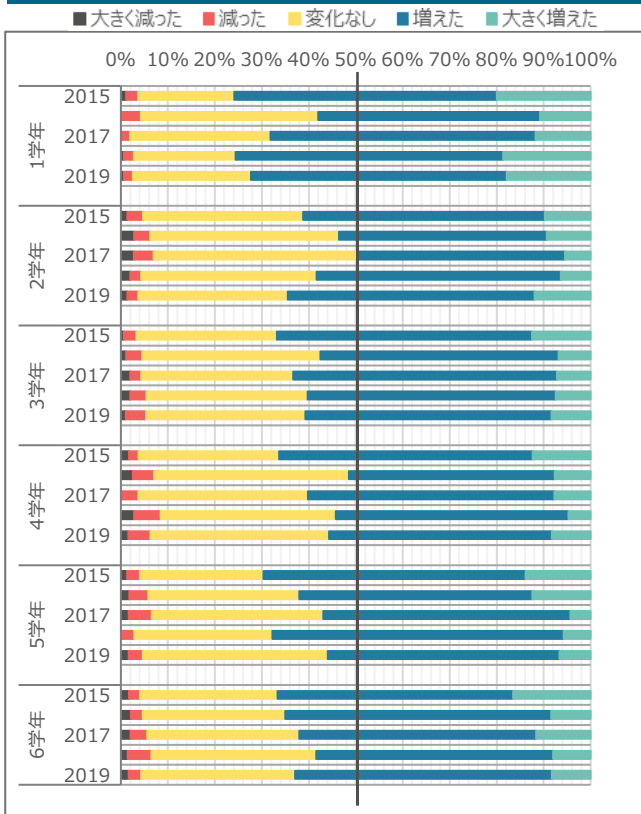
■ 大きく減った ■ 減った ■ 変化なし ■ 増えた ■ 大きく増えた



『変化なし』が約半数を占める結果となりました。また、『減った』の回答は各学年、各年度で一定数います。2019年度においては、1学年を除いて、『増えた』『大きく増えた』の割合が過去5年間で最も高いかそれに比肩する結果となりました。

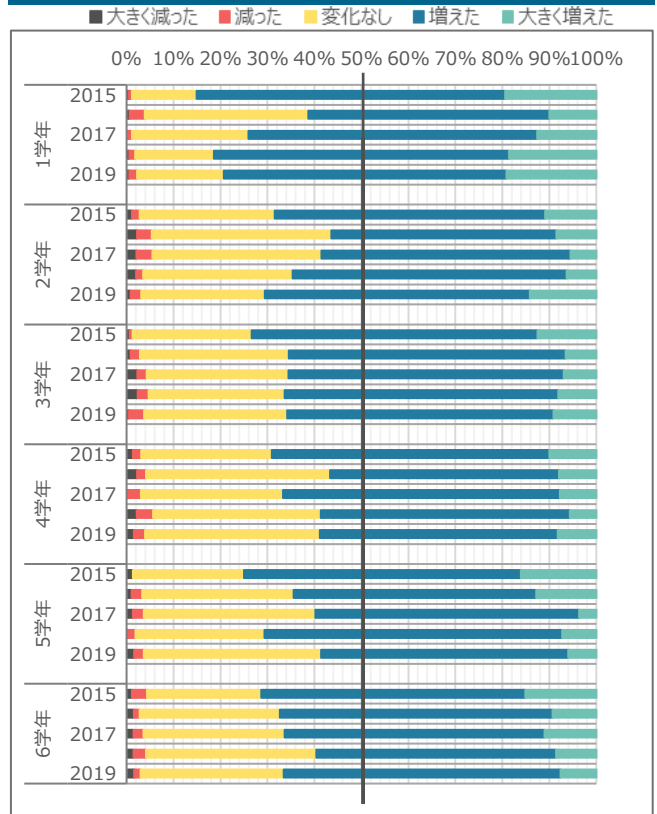
05_ 成長自己評価

人間関係を構築する能力



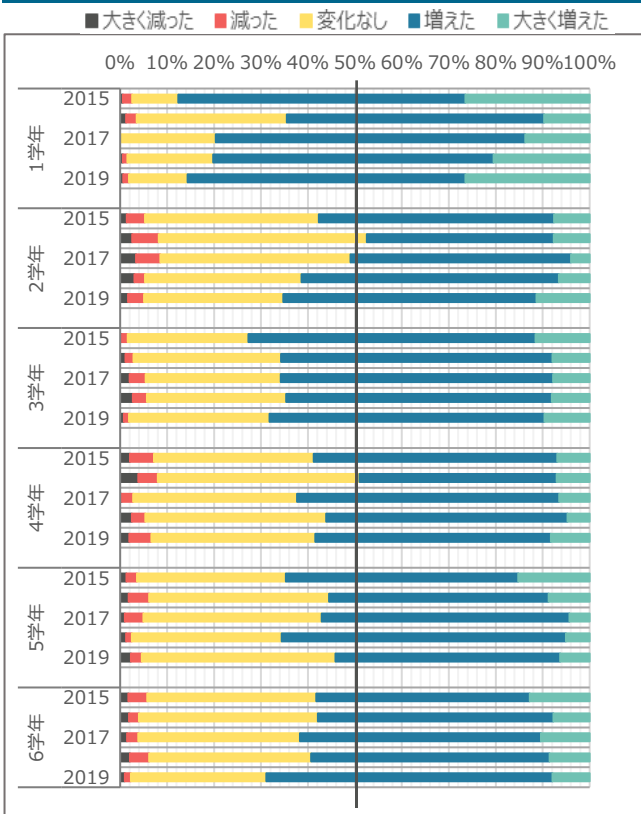
『増えた』『大きく増えた』の回答が約半数以上を占める結果となりました。一方で、『大きく減った』『減った』の回答も、全学年、全年度に見られます。

他の人と協力して物事を遂行する能力



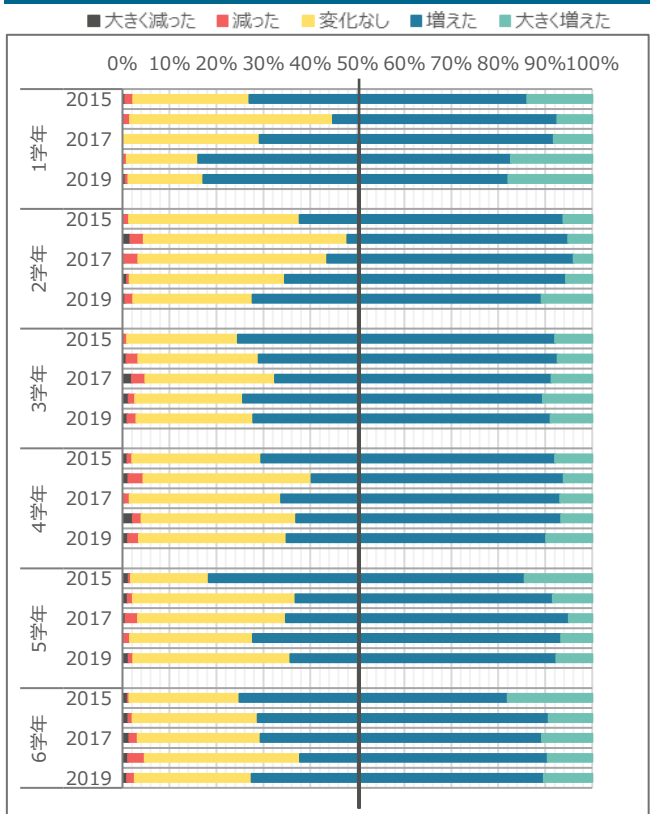
『増えた』『大きく増えた』の回答が概ね6割を占める結果となりました。物事を遂行する能力と人間関係を構築する能力のどちらも、高くなったと回答している学生の割合が各学年、年度で同じような結果になっているようです。

他学部・多職種の人々と協力する能力



『増えた』『大きく増えた』の回答が約半数を占める結果となりました。特に1学年では2016年以外では8割を占める結果となっている一方で、2年生以降では『大きく減った』『減った』の回答も見られます。

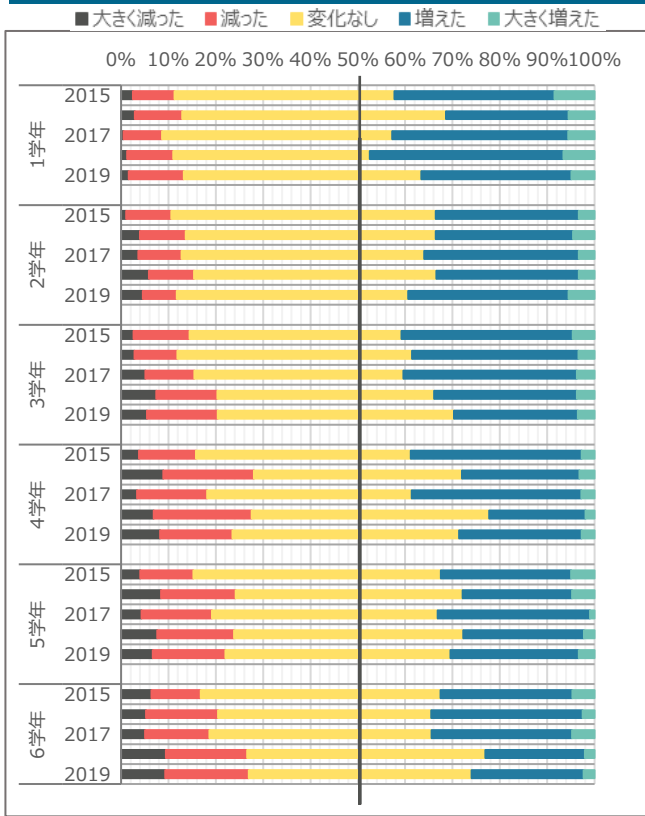
医療が直面する問題を理解する能力



『増えた』『大きく増えた』の回答が半数以上を占める結果となりました。2016年度以降、1、2学年では『増えた』『大きく増えた』の回答が年々増加する傾向にありますが、3年生以上ではあまり見られません。

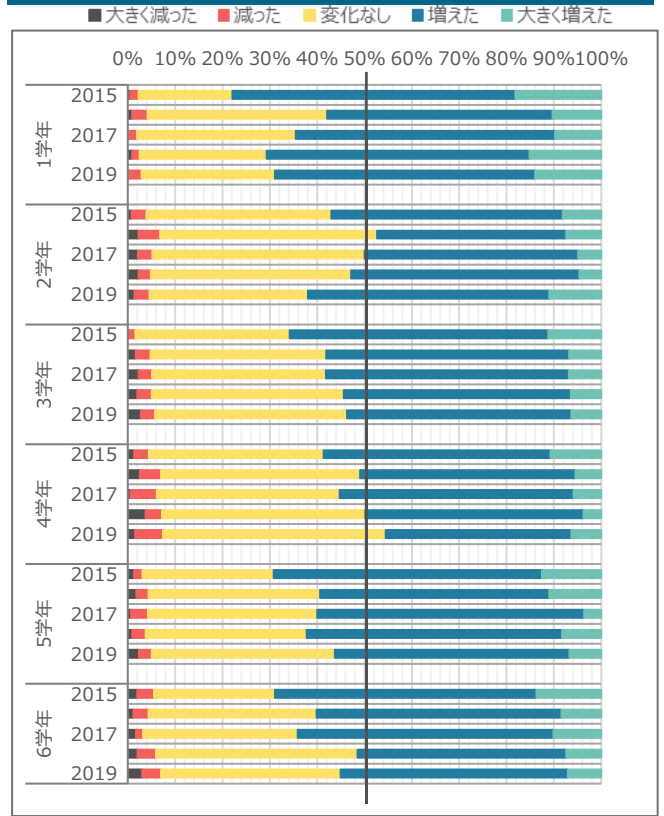
05_ 成長自己評価

外国語の運用能力



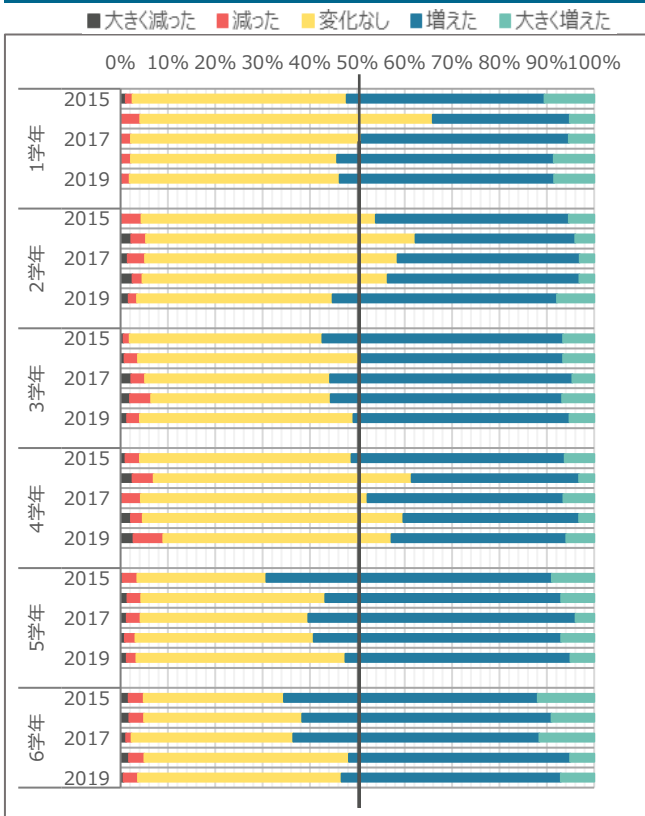
3年生以上では『大きく減った』『減った』の回答が増加傾向にあり、2019年度は20%を超えています。一方で、『増えた』『大きく増えた』の回答は3, 4, 6学年で減少傾向が見られます。

コミュニケーション能力



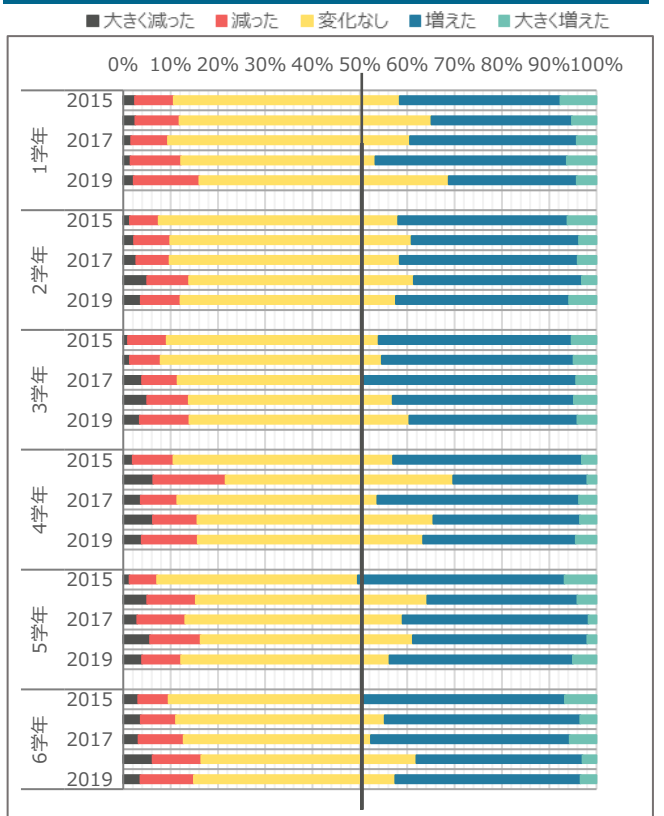
『増えた』『大きく増えた』の回答が半数を占める結果となりました。一方で、3年生以上では『増えた』『大きく増えた』の回答が減少傾向にあります。

プレゼンテーション能力



2019年度は、4学年を除いて『増えた』『大きく増えた』の割合が50%を超えましたが、3年生以上の学年では減少傾向が見られます。特に4学年では『大きく減った』『減った』の割合が10%に迫る結果となっています。

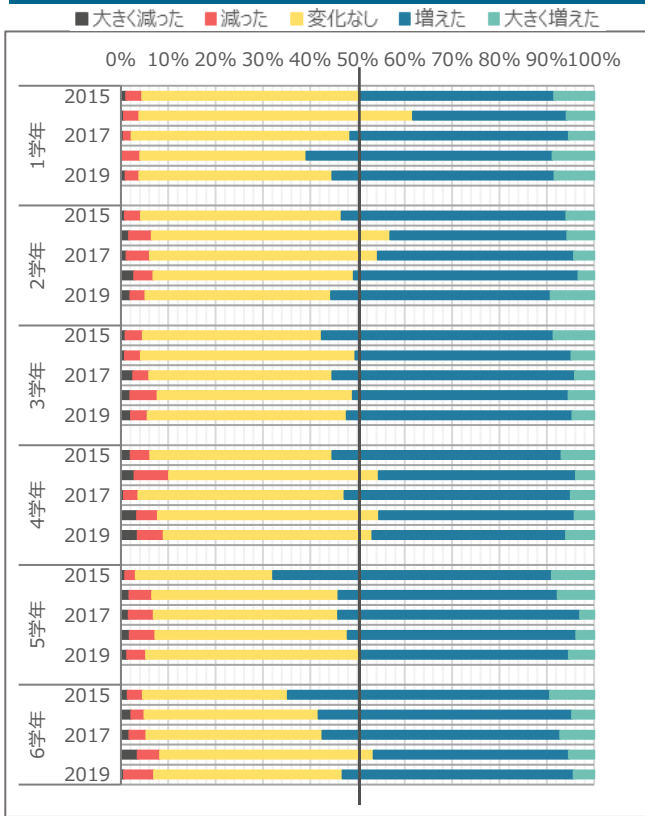
数理的な能力



『増えた』『大きく増えた』の回答の割合が3割以上を占める結果となりましたが、『大きく減った』『減った』の回答が若干の増加傾向にあります。

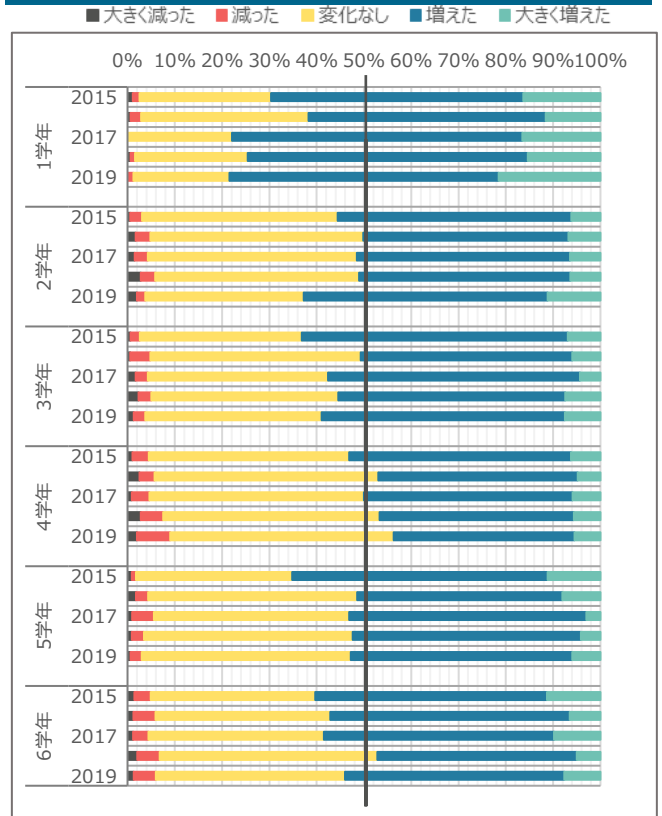
05_ 成長自己評価

論理的な文（教科書や論文など）を読んで理解する能力



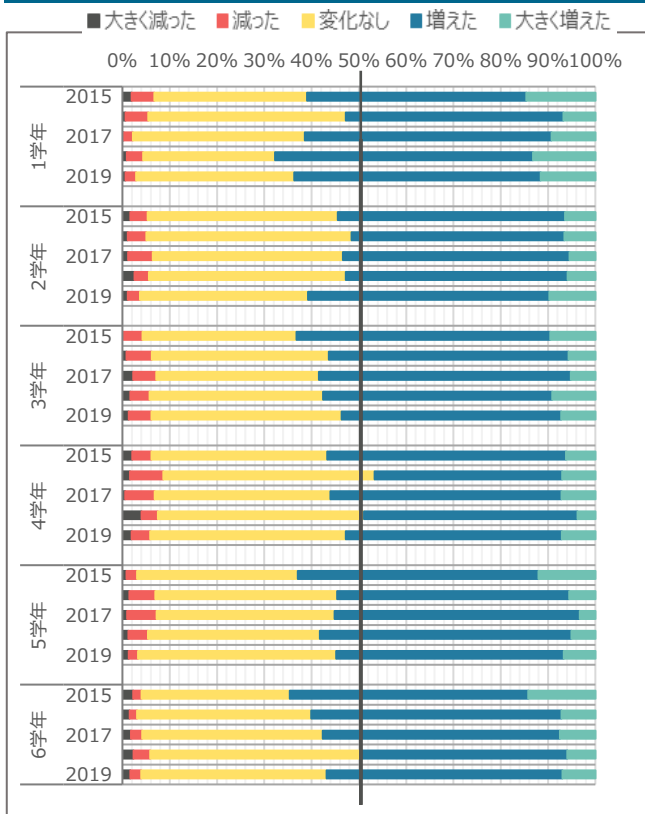
『増えた』『大きく増えた』の回答がほとんどの学年、年度で半数を占める結果となりました。3学年以降では『増えた』『大きく増えた』の回答が2015年度をピークに年々減少傾向にあります。

コンピュータの操作能力



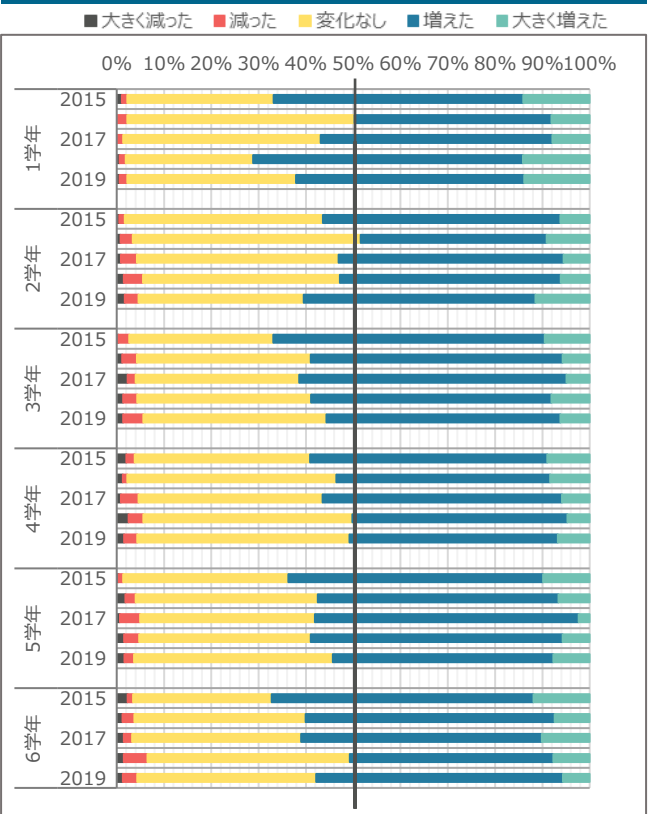
第1学年で『増えた』『大きく増えた』の回答が6割以上の結果となりました。2学年以降は、例年大きな変化は見られませんが、2019年度の2学年のみ『増えた』が10%以上増加しました。

時間を効率的に利用する能力



ほとんどの学年、学部で『増えた』『大きく増えた』の回答が半数を占める結果となりました。『減った』『大きく減った』の回答は各学年に見られますが、6学年で若干減少する傾向にあります。

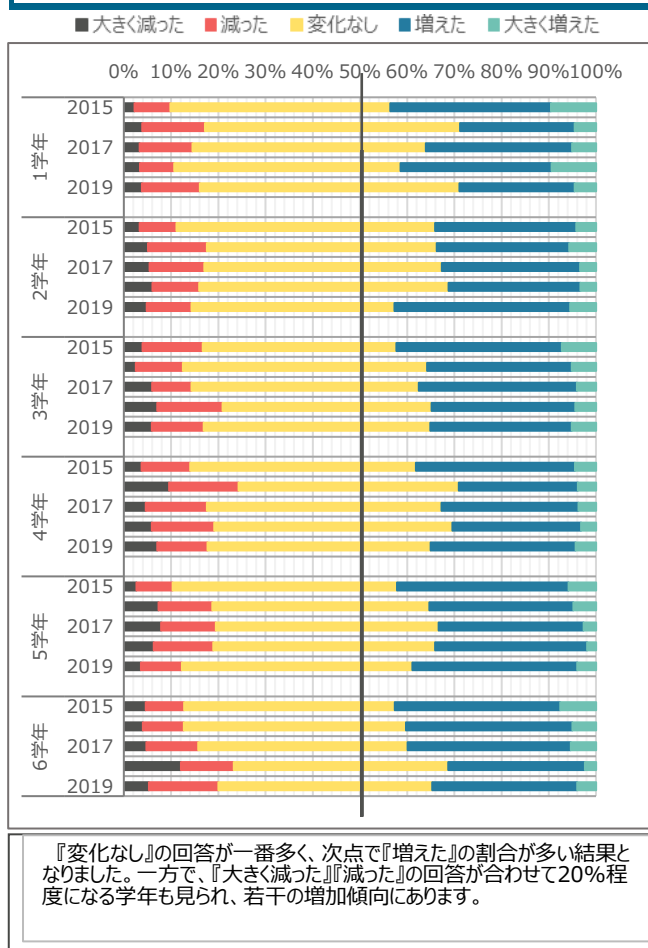
客観的な自己理解（または、感情をコントロールする理性）



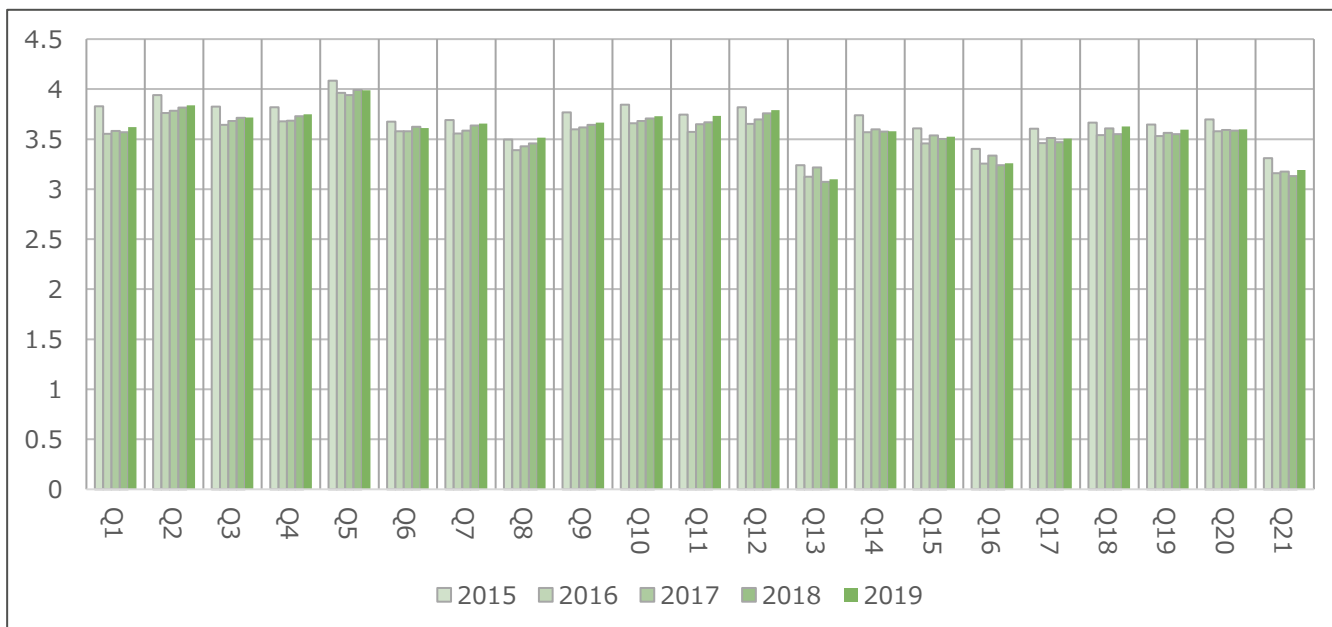
『増えた』『大きく増えた』の割合が約半数を占める結果となりましたが、1、2学年以外は年々割合が減少傾向にあります。

05_ 成長自己評価

読書力



「授業・実習での経験」各設問の平均スコア



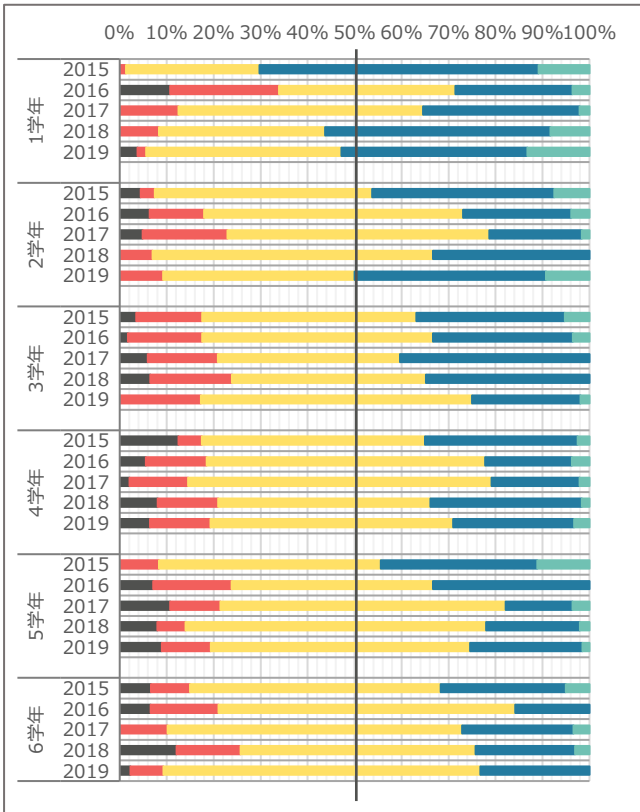
【設問】

- Q1_ 一般的な教養
- Q2_ 医療人に求められる倫理性
- Q3_ 他の人のために働く利他的行動
- Q4_ 収集した情報の分析力や問題解決能力
- Q5_ 批判的に考える能力
- Q6_ 専門分野や学科の知識
- Q7_ 多様な文化に対する知識と理解
- Q8_ リーダーシップの能力
- Q9_ 人間関係を構築する能力
- Q10_ 他の人と協力して物事を遂行する能力
- Q11_ 他学部・他職種の人々と協力する能力
- Q12_ 医療が直面する問題を理解する能力
- Q13_ 外国語の運用能力
- Q14_ コミュニケーション能力
- Q15_ プレゼンテーション能力
- Q16_ 数理的な能力
- Q17_ 論理的な文を読んで理解する能力
- Q18_ コンピュータの操作能力
- Q19_ 時間を効果的に利用する能力
- Q20_ 客観的な自己理解
- Q21_ 読書力

06_教育内容満足度

教養教育の授業実習

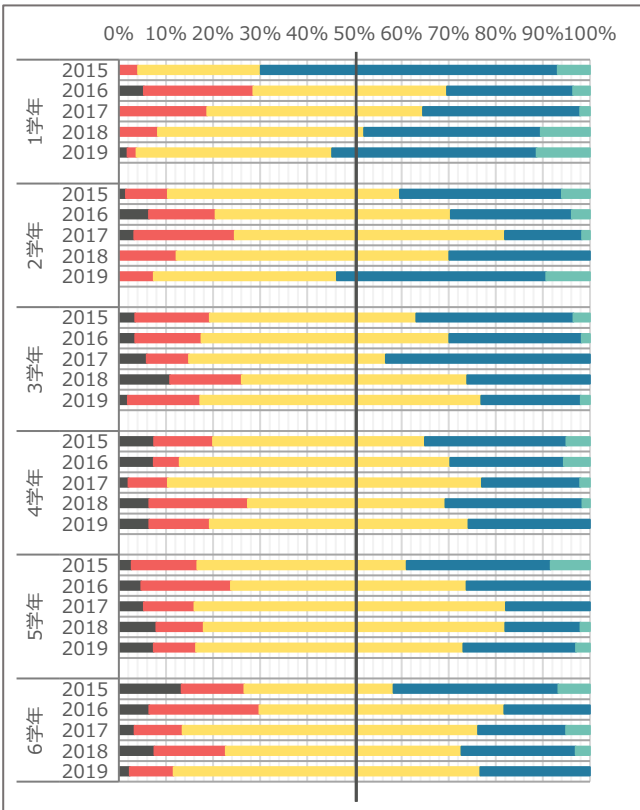
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答が学年が上がるごとに減少傾向にあります。一方、『とても不満』『不満』の回答は3~5学年では20%近い割合となり、1, 2, 6学年では少し下がります。年度ごとの変化は大きくありません。

授業の全体的な質

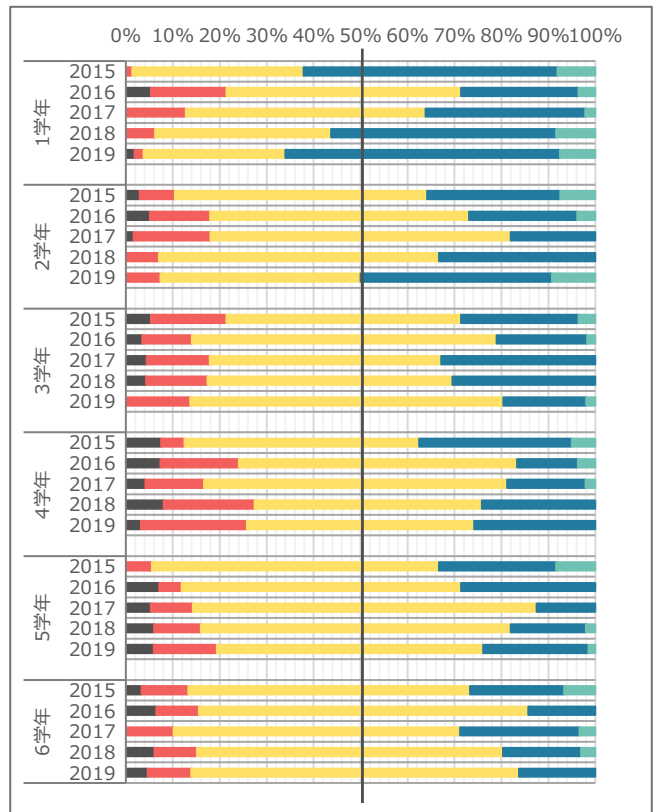
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『どちらでもない』の回答が一番多い結果となりました。『満足』『とても満足』の回答は学年が上がるにつれて減少傾向にあります。2019年度においては、1, 2学年の『とても満足』『満足』の回答が50%を超え、『とても不満』『不満』の回答は減少しました。

初年次生を対象とした専門教育

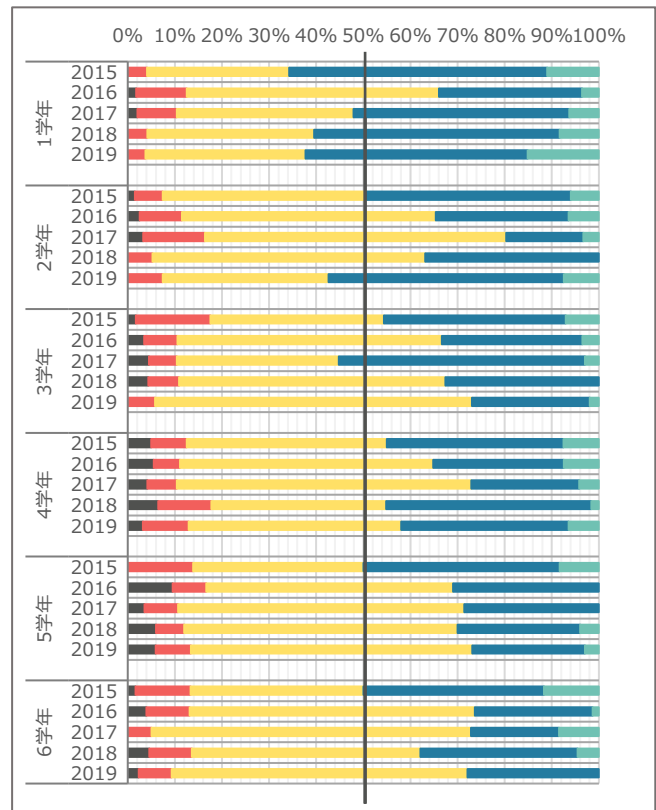
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答は学年が上がるにつれて減少傾向にあります。『不満』『とても不満』の回答は、1, 2学年に比べて3~6学年のほうが若干増加する結果となりました。

将来の仕事と授業内容の結びつき

■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足

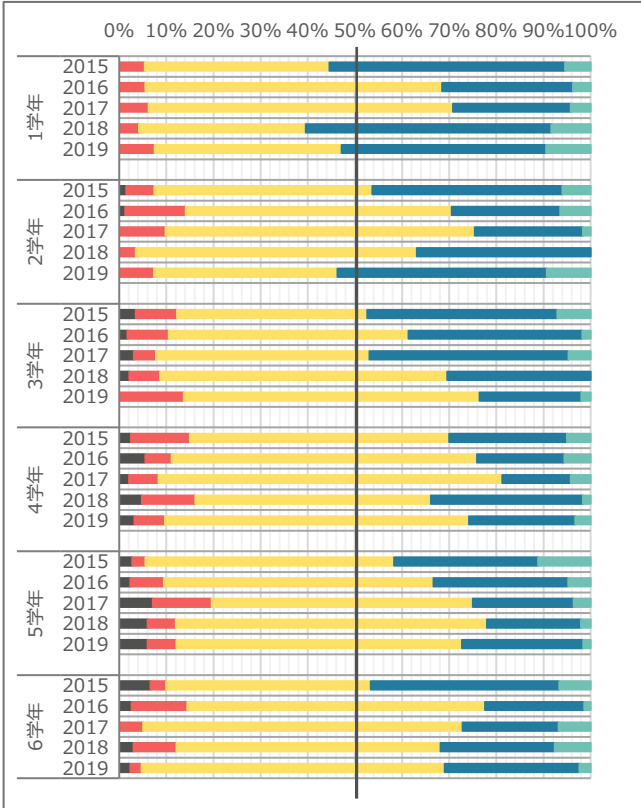


『満足』『とても満足』の回答は学年が上がるにつれて減少傾向にあります。『不満』『とても不満』の回答は3学年時に増加し、それ以降はほぼ横ばいになっています。

06_教育内容満足度

教員と話をする機会

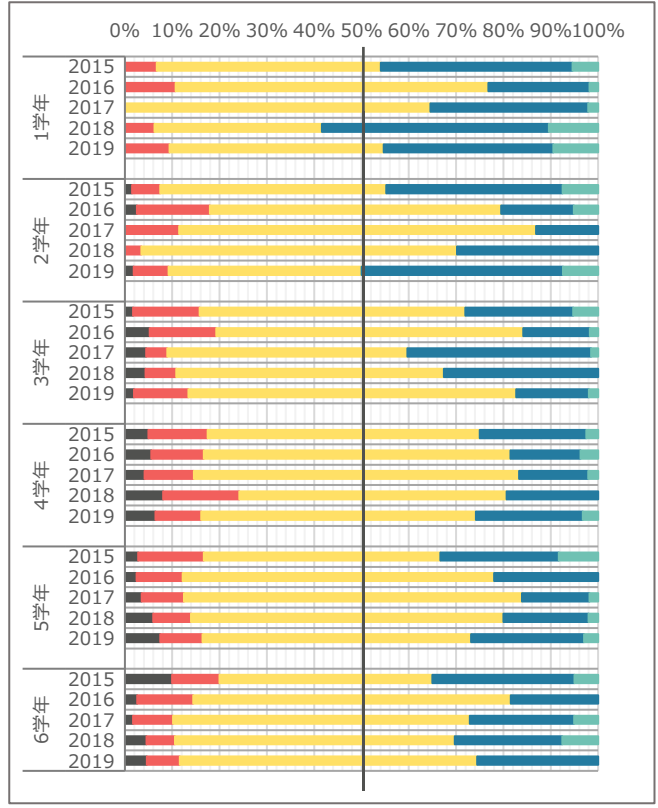
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答は比較的1学年が多い結果となりました。『不満』『とても不満』の割合は例年一定数あり、特に変化はありません。2019年度においては、1、2学年で『とても満足』『満足』の回答が

学習支援や個別の学習指導

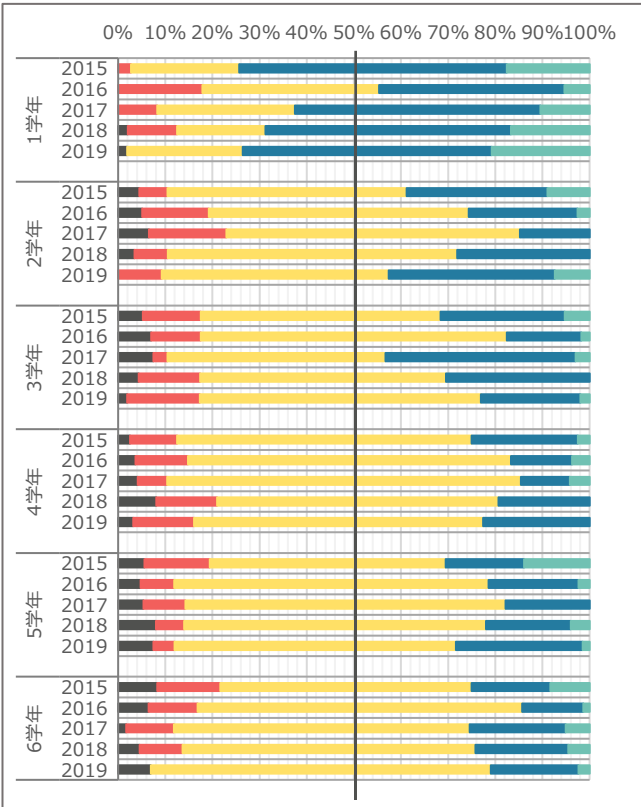
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『どちらでもない』の回答が一番多い結果となりました。3年生以降では『満足』『とても満足』の回答は20%前後となる一方で、『とても不満』『不満』は10%以上となる傾向があります。2019年度は、2学年において満足度の顕著な向上が見られました。

他学部の学生と交流する機会

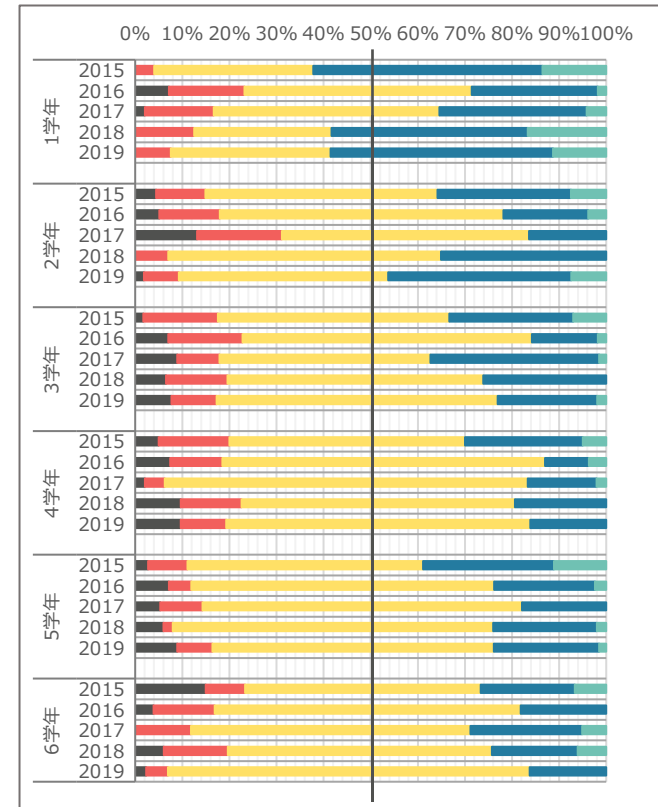
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『どちらでもない』の回答が一番多い結果となりました。『満足』『とても満足』の回答は2学年以降に急激に減少する傾向があります。『とても不満』『不満』も2学年以降に増加します。

大学の中での学生同士の一体感

■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足

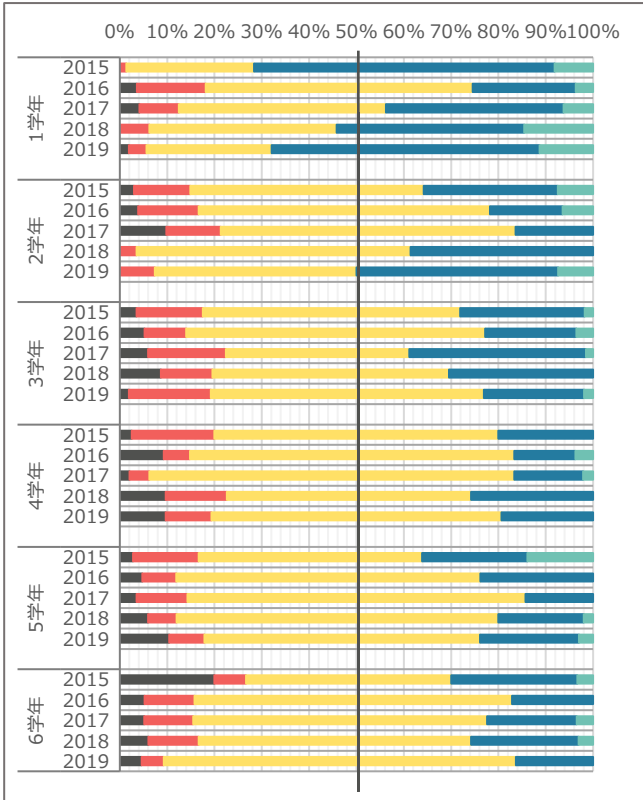


『満足』『とても満足』の回答は1学年が一番多く、約半数となっていますが、2学年以降の回答では、特に4学年の満足度が低い結果となりました。一方、1、2学年の『満足』『とても満足』の回答は2018年度以降増加傾向にあります。

06_教育内容満足度

多様な考え方を認め合う雰囲気

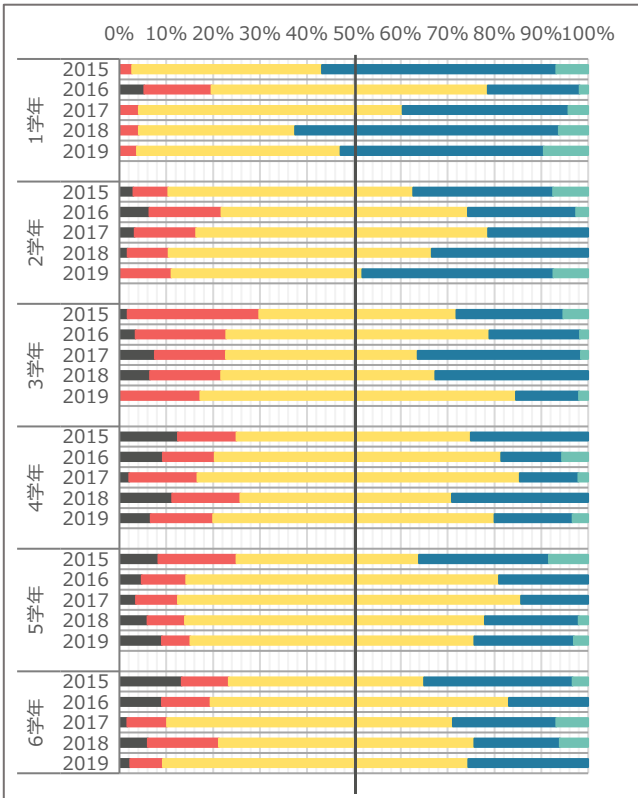
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『どちらでもない』の回答が一番多い結果となりました。『満足』『とても満足』の回答は学年が上がるにつれて減少傾向にあります。また『とても不満』『不満』の回答も一定数見られます。

卒業時の学修成果に向けたカリキュラム構築

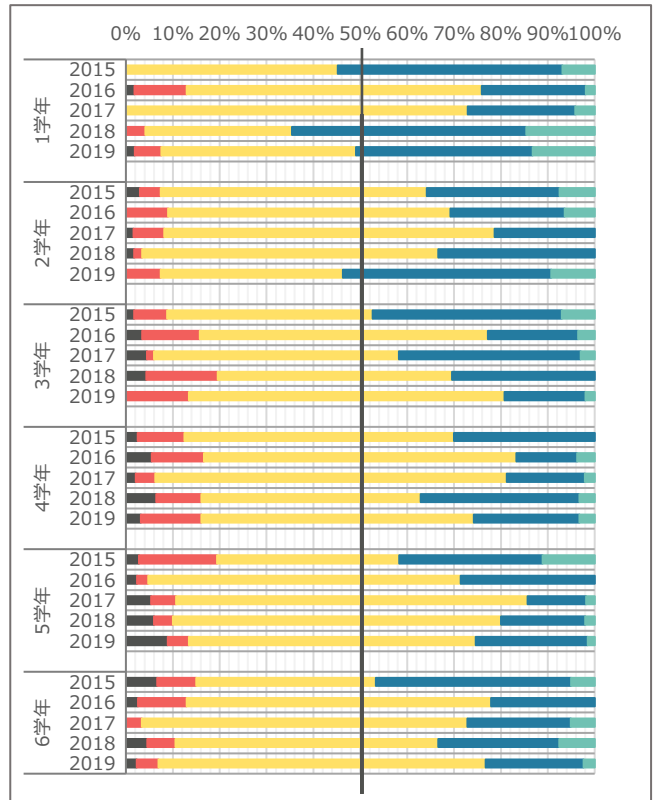
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『どちらでもない』の回答が一番多い結果となりました。2019年度においては、1、2学年の『とても満足』『満足』が50%程度にまで増加しているのに対して、3年生以降では20%程度にとどまるとともに、『とても不満』『不満』の割合が高くなる傾向があります。

医療・介護の現場における実習・インターンシップ

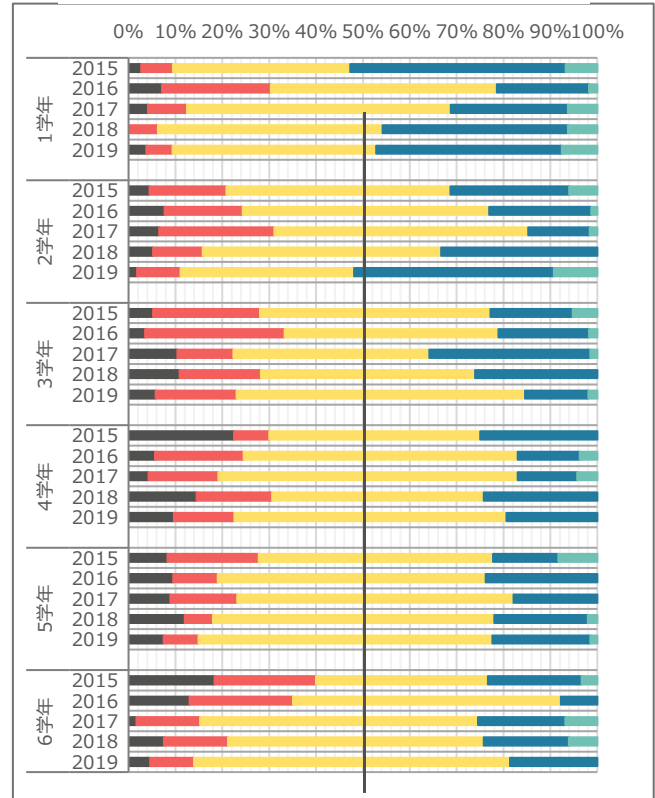
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



2018年度から2019年度にかけて、1、2年生の『満足』『とても満足』の回答が増加していますが、3年生以降では20%程度となっています。特に3～5学年では『とても不満』『不満』の回答が多学年に比べて多くなっています。

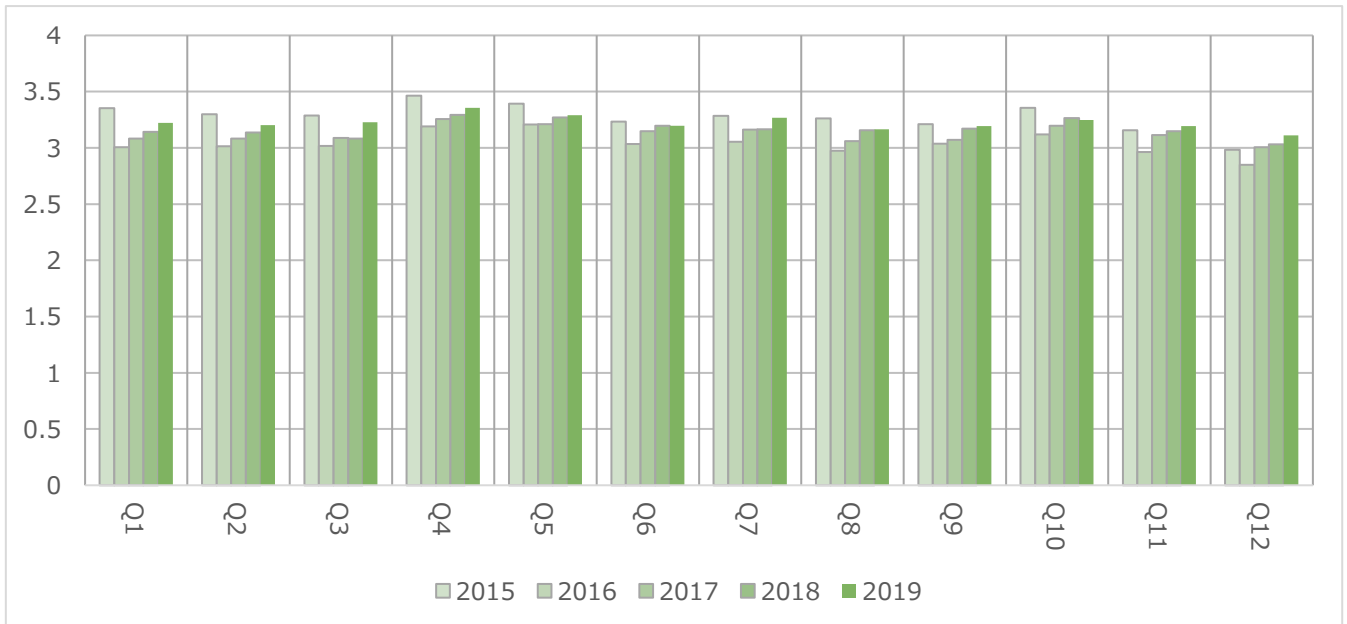
進級試験・卒業試験の適切性

■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『どちらでもない』の回答が一番多い結果となりました。『満足』『とても満足』の回答は3年生以降減少する傾向がありますが、一方で『とても不満』『不満』の回答も、3、4学年以外では減少傾向にあります。

「教育内容満足度」各設問の平均スコア



【設問】

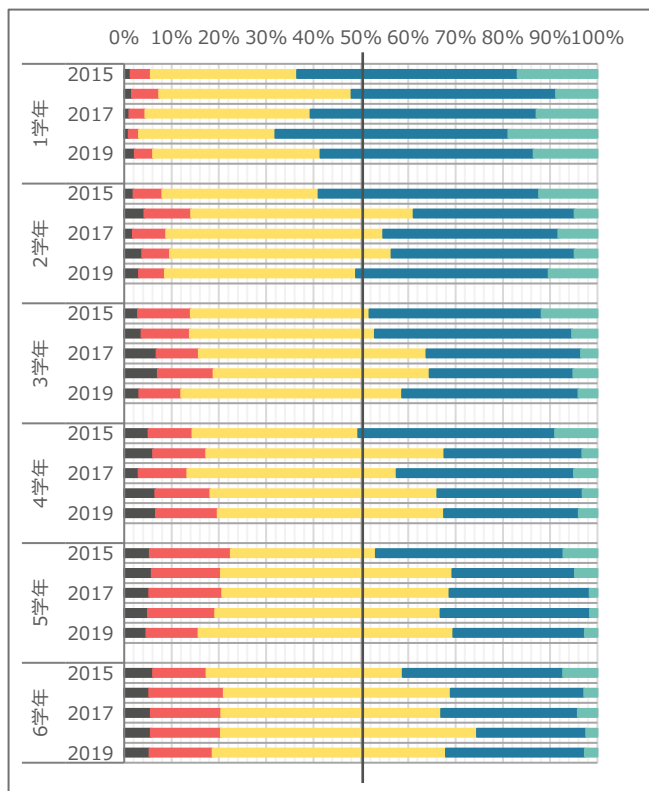
- Q1_ 教養教育の授業・実習
- Q2_ 初年次生を対象とした専門教育
- Q3_ 授業の全体的な質
- Q4_ 将来の仕事と授業内容の結びつき
- Q5_ 教員と話をする機会
- Q6_ 学習支援や個別の学習指導

- Q7_ 他学部の学生と交流する機会
- Q8_ 大学のなかで学生同士の一体感
- Q9_ 多様な考え方を認め合う雰囲気
- Q10_ 医療・介護の現場における実習・インターンシップ
- Q11_ 卒業時の学修成果に向けたカリキュラム構築
- Q12_ 進級試験・卒業試験の適切性

07 学修環境満足度

図書館の設備（蔵書やレファレンスサービス）

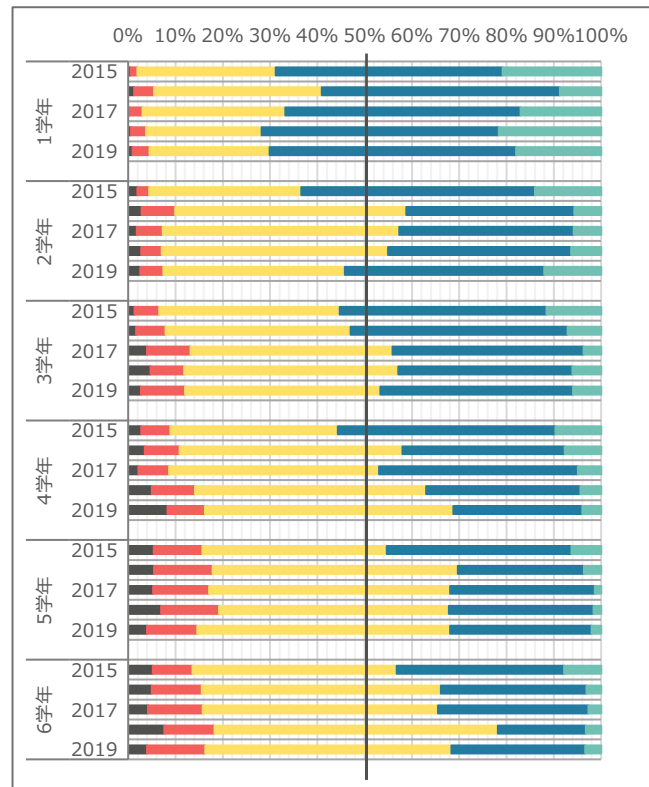
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



学年が上がるにつれて、満足している回答が減少傾向にあり、不満の回答が増加する結果となっております。2019年度も大きな変化はありません。

実習室の設備や器具

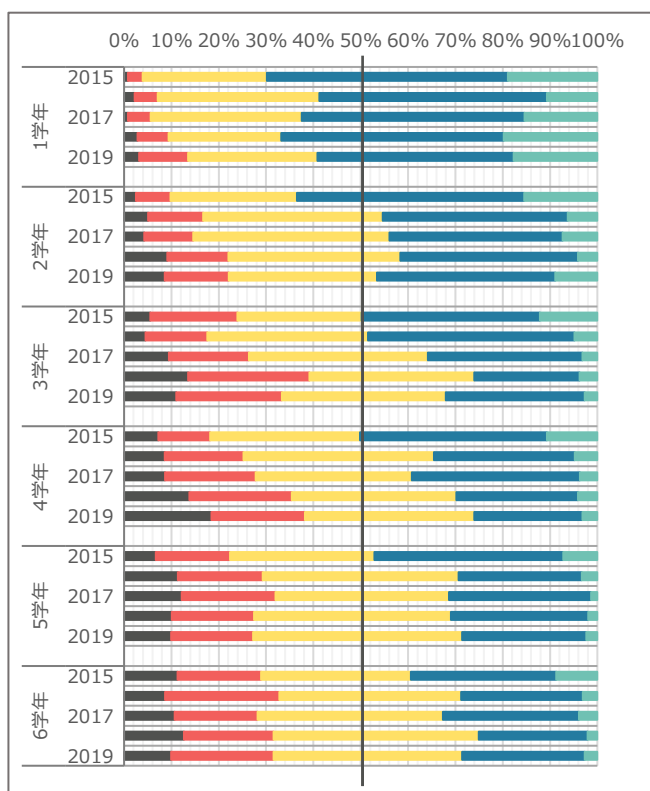
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



学年が上がるにつれて、満足している回答が減少傾向にあり、不満の回答が増加する結果となっております。一方で、2019年度は1, 2学年で満足度の増加傾向が見られます。

自習スペース

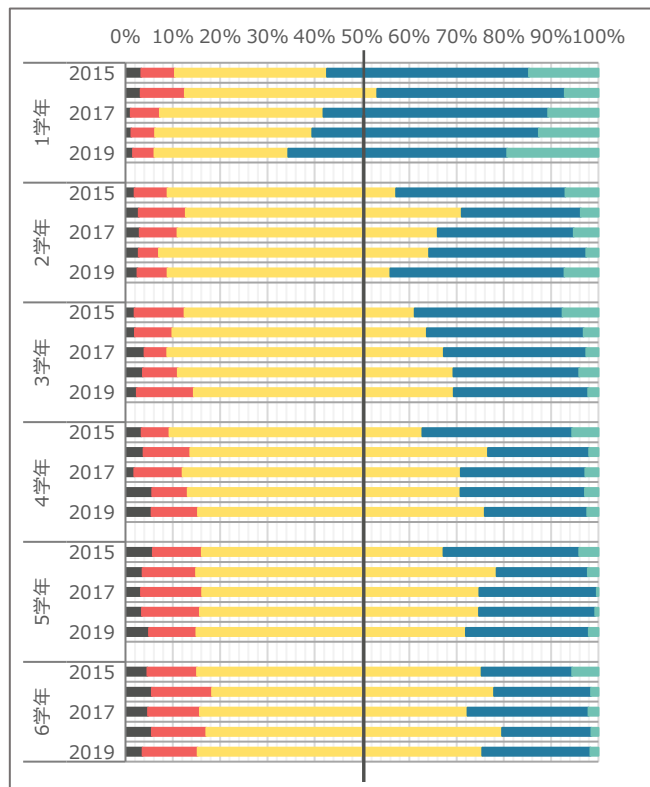
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



学年が上がるにつれて、満足している回答が減少傾向にあり、不満の回答が増加する結果となっております。また、年度ごとにも満足度が若干低下しています。

コンピュータリテラシーの訓練や援助

■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足

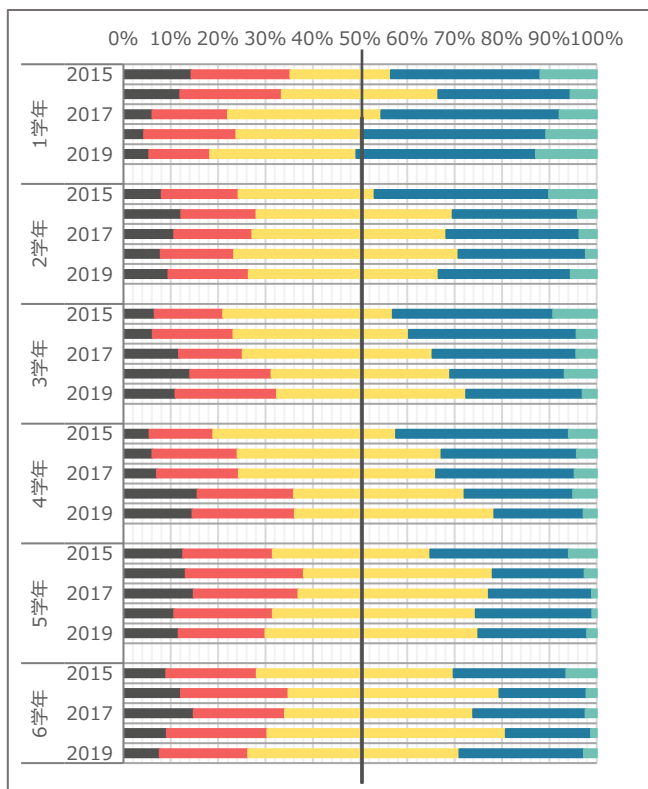


学年が上がるにつれて、満足している回答が減少傾向にあり、不満の回答が増加する結果となっております。

07_学修環境満足度

インターネット環境

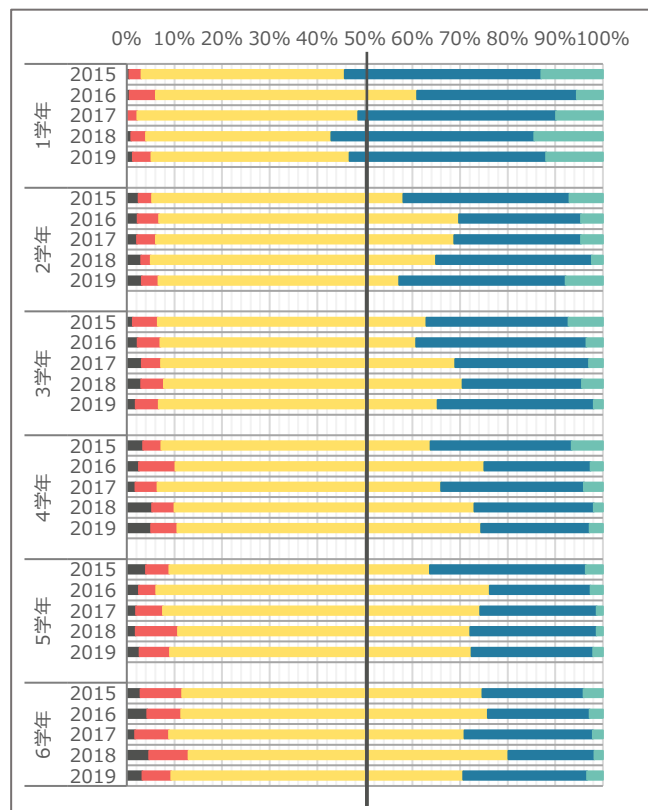
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『とても不満』『不満』がすべての学年、年度で20~30%となっており、特に3、4学年では増加傾向にあります。2019年度は、3~6年生において『不満足』の割合が『満足』の割合を超えています。

健康面サービス（心身の健康にかかわる診断や相談）

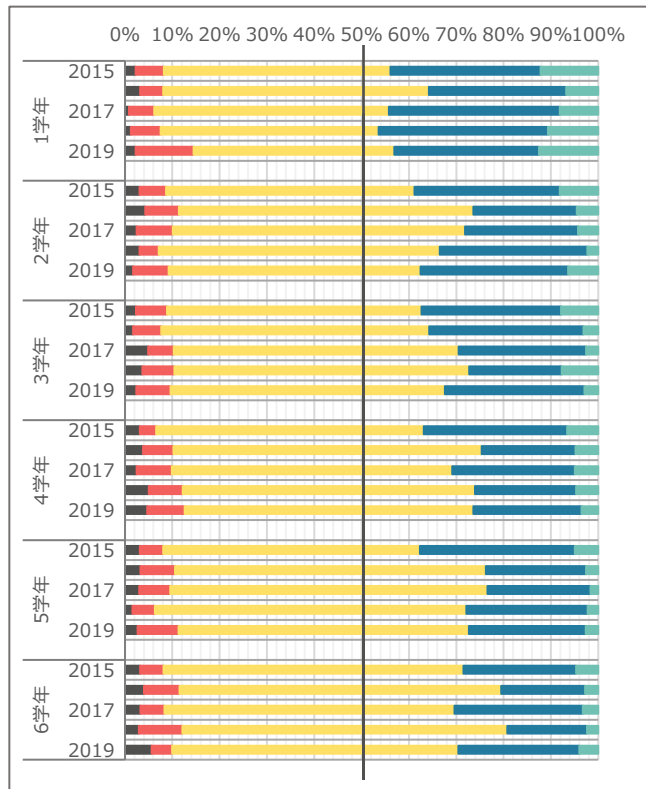
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



学年が上がるにつれて、満足している回答が減少傾向にあり、不満の回答が増加する結果となっております。

奨学金などの学費援助の制度

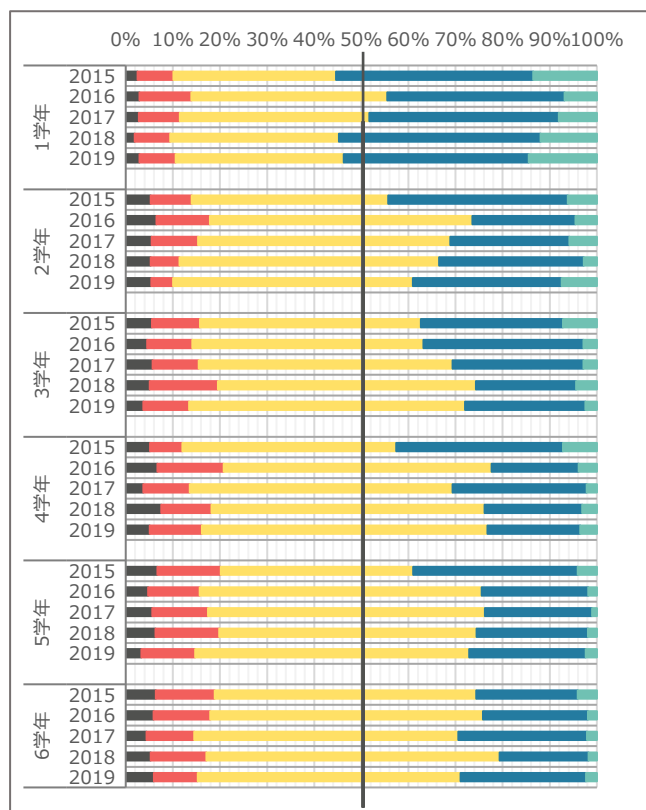
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『どちらでもない』の回答が一番多い結果となりました。『不満』『とても不満』の回答は一定数あり、学年・年度によってあまり変化しないことがわかります。

体育施設

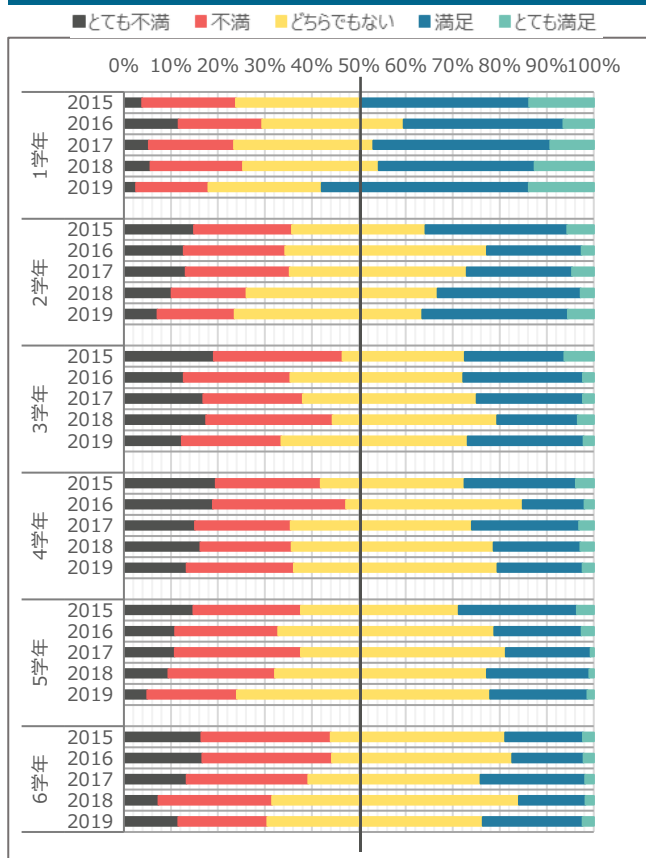
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答が1学年で半数近くを占める結果となりました。2学年以降は満足が減少し、不満の割合が若干増加します。

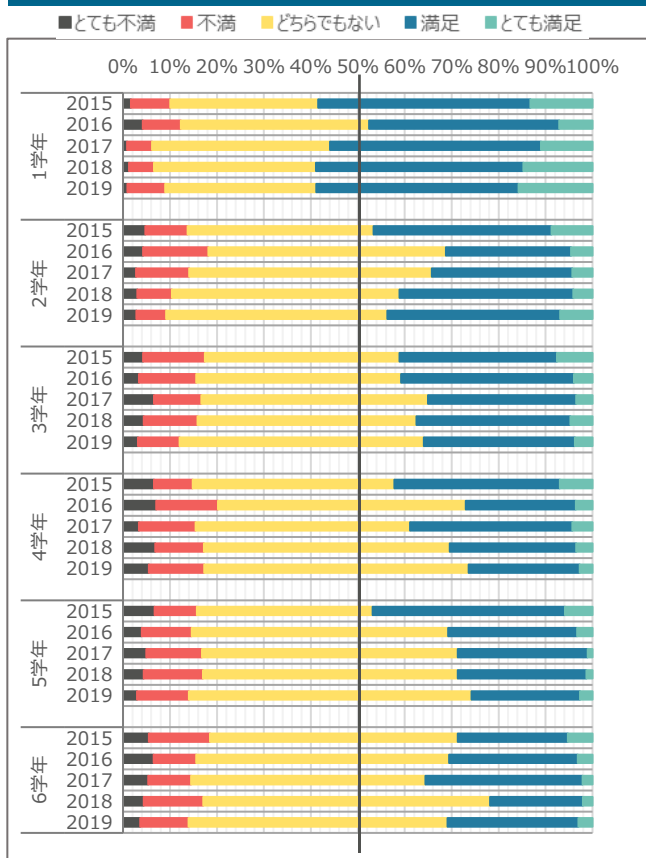
07_学修環境満足度

食堂・売店



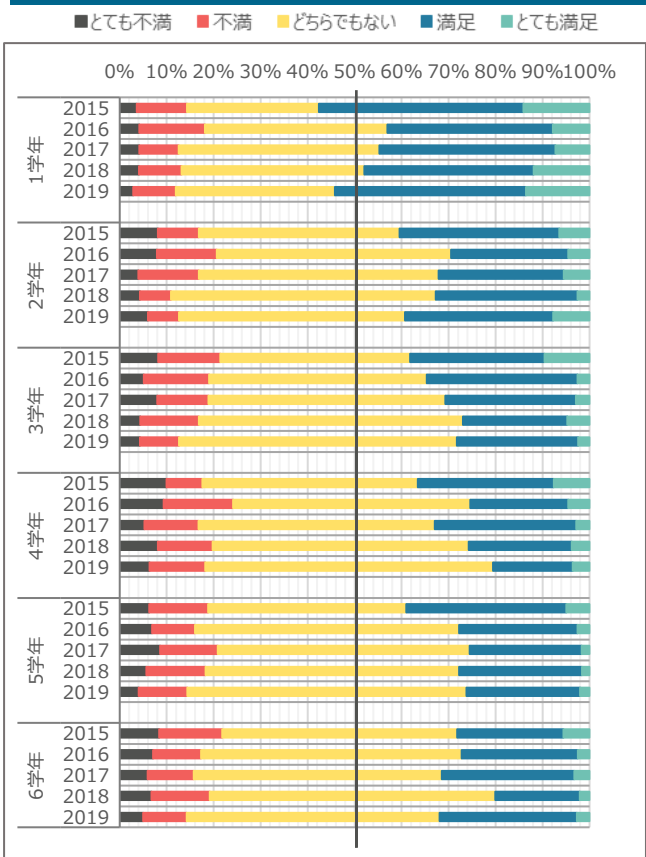
ほとんどの学年、年度で、肯定的な回答よりも否定的な回答の数が上回っています。更に、肯定的な回答は学年が上がるにつれて減少傾向にあります。

書籍販売店



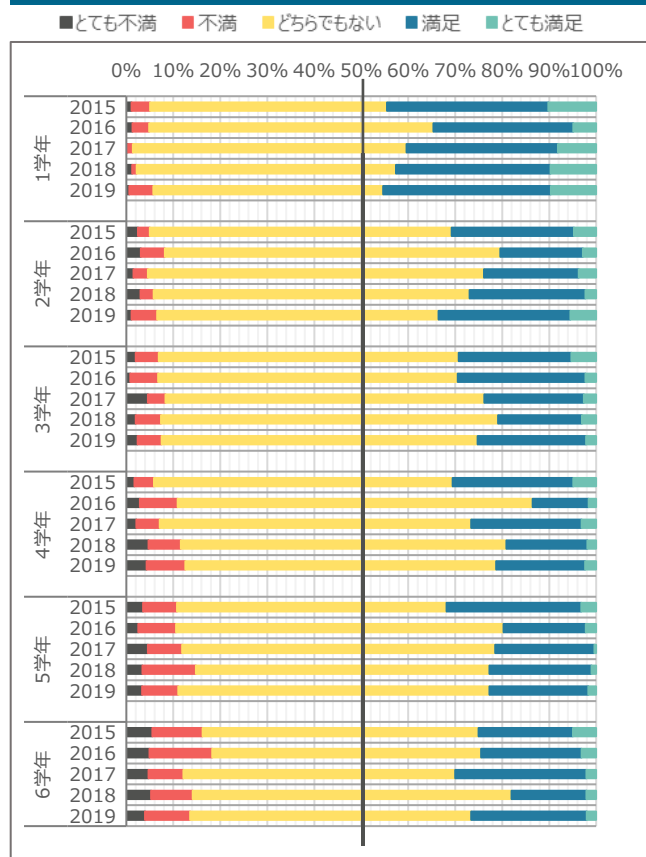
1学年では『満足』『とても満足』の回答が半数近くあり、『不満』『とても不満』の回答が他学年より少ない傾向にあります。また、2学年以降は『満足』『とても満足』の回答が減少した分、『不満』『とても不満』が増加している傾向にあります。

クラブ活動の施設



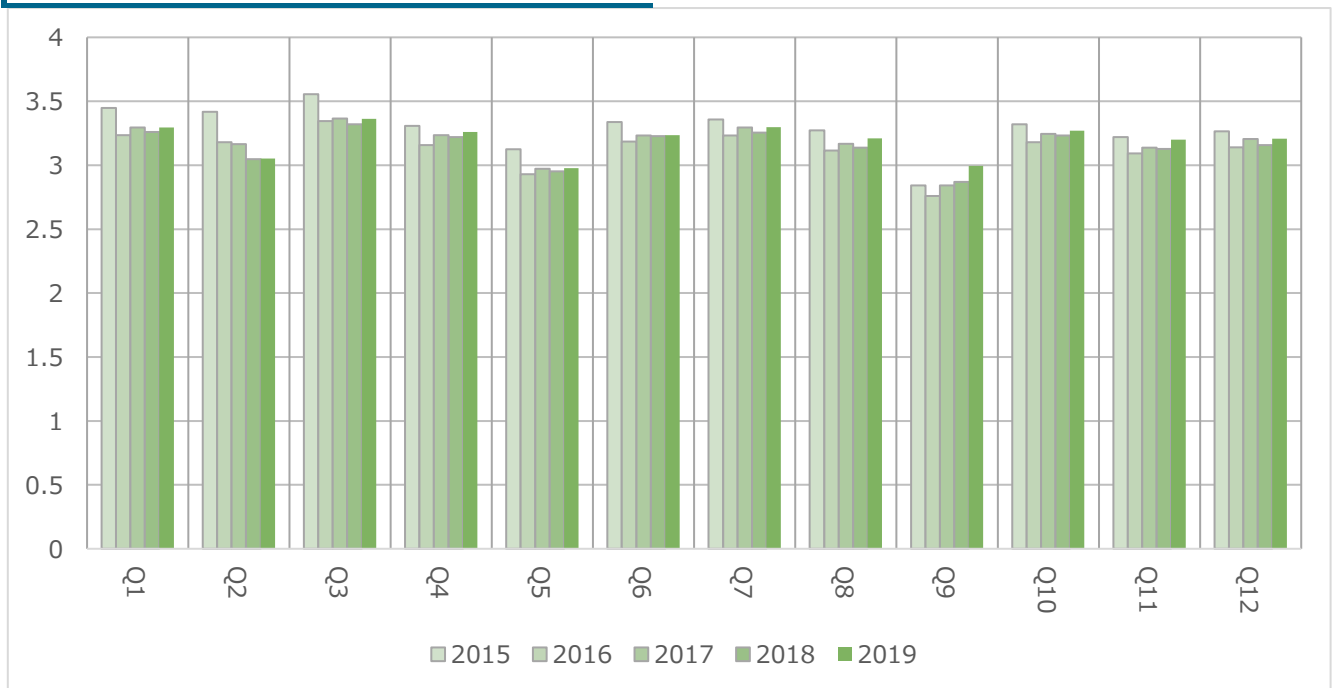
『満足』『とても満足』の回答が学年をあげるにつれて減少傾向にあります。『不満』『とても不満』の回答は学年、年度によって大きな変化がないが、若干の減少傾向にあります。

キャリアカウンセリング(就職や進学に関する相談)



学年が上がるにつれて、満足している回答が減少傾向にあり、不満の回答が増加する結果となっております。

「学修環境満足度」各設問の平均スコア



【設問】

Q1_図書館の設備(蔵書やレファレンスサービス)

Q2_自習スペース(多目的ホール、SGL、ラーニングcommonsなど)

Q3_実習室の設備や器具

Q4_コンピュータ・リテラシーの訓練や援助

Q5_インターネット環境

Q6_奨学金などの学費援助の制度

Q7_健康面サービス(心身の健康に関わる診療や相談)

Q8_体育施設

Q9_食堂・売店

Q10_書籍販売店

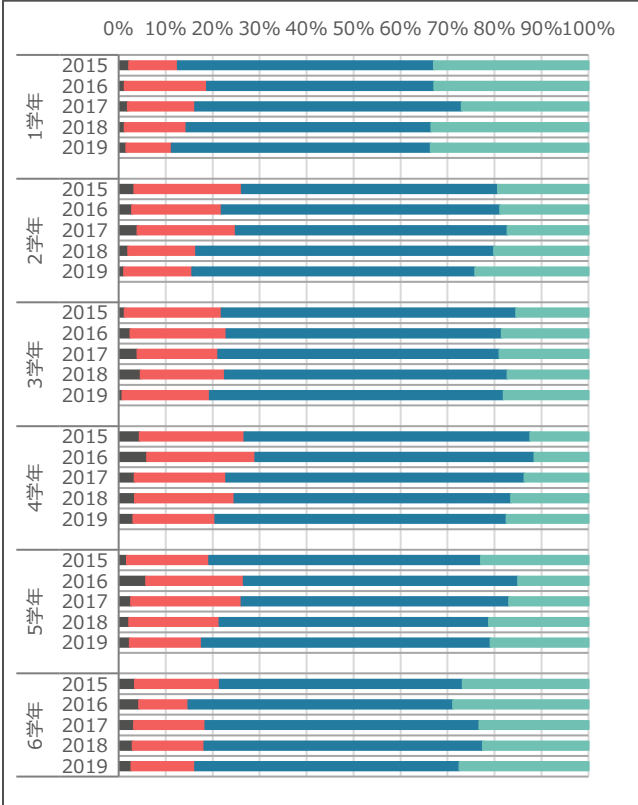
Q11_クラブ活動用の施設

Q12_キャリアカウンセリング(就職や進学に関する相談)

08_ 将来ビジョンとモチベーション

将来こういう医療人でありたいというビジョン

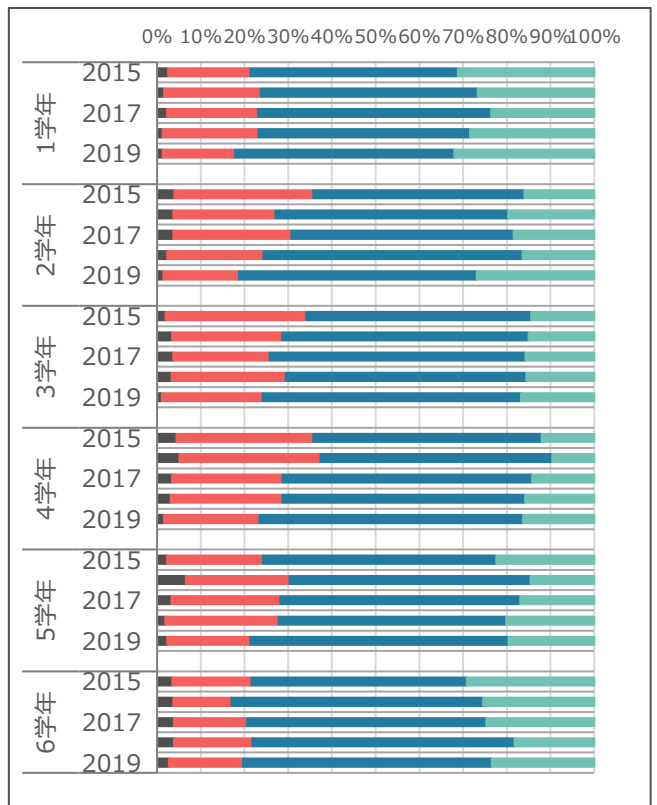
■ ない ■ あまりはっきりしない ■ どちらかといえばある ■ 明快なものがある



肯定的な回答が7割以上を占める結果となりました。『明快なものがある』の回答は1学年以降減少し、4学年頃から徐々に増加していく傾向があります。

将来像実現のために、なすべき具体的な目標

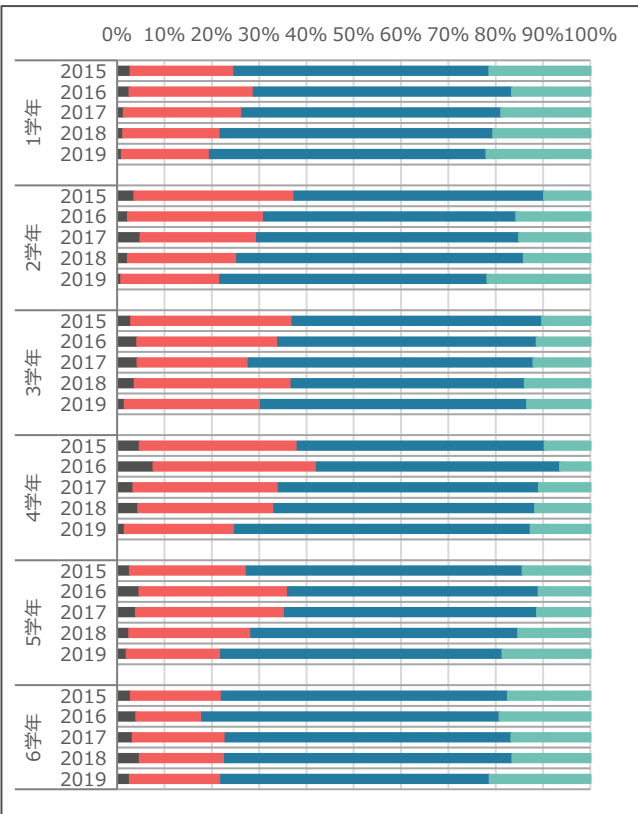
■ わからない ■ あまりはっきりしない ■ どちらかといえばわかっている ■ わかっている



肯定的な回答が6割以上を占める結果となりました。肯定的な回答は1学年以降減少し、4学年頃から徐々に増加していく傾向があります。

目標実現のための行動

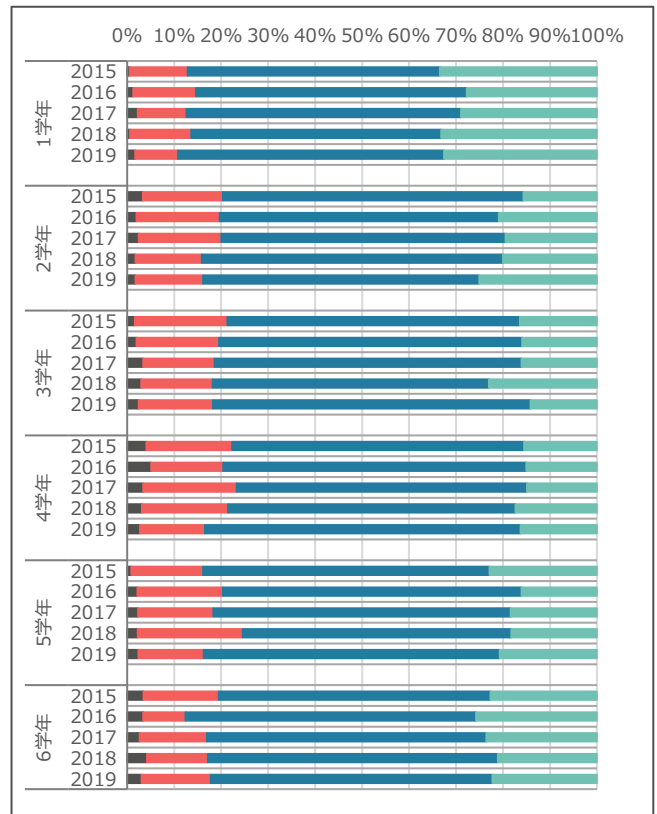
■ 行動していない ■ 行動が怠りがちである ■ 不十分ながら行動している ■ 着実に行動している



肯定的な回答が6割を超える結果となりました。肯定的な回答は1学年以降減少し、4学年頃から徐々に増加していく傾向があります。また、6年生を除いて年々肯定的な回答が増加傾向にあります。

勉学を継続する意欲

■ ない ■ 減衰している ■ ある ■ 強くある



肯定的な回答が約8割を占める結果となりました。特に2019年度は、全ての学年で否定的な回答が20%を下回りました。

4-1 年度別卒業生数・卒業率推移

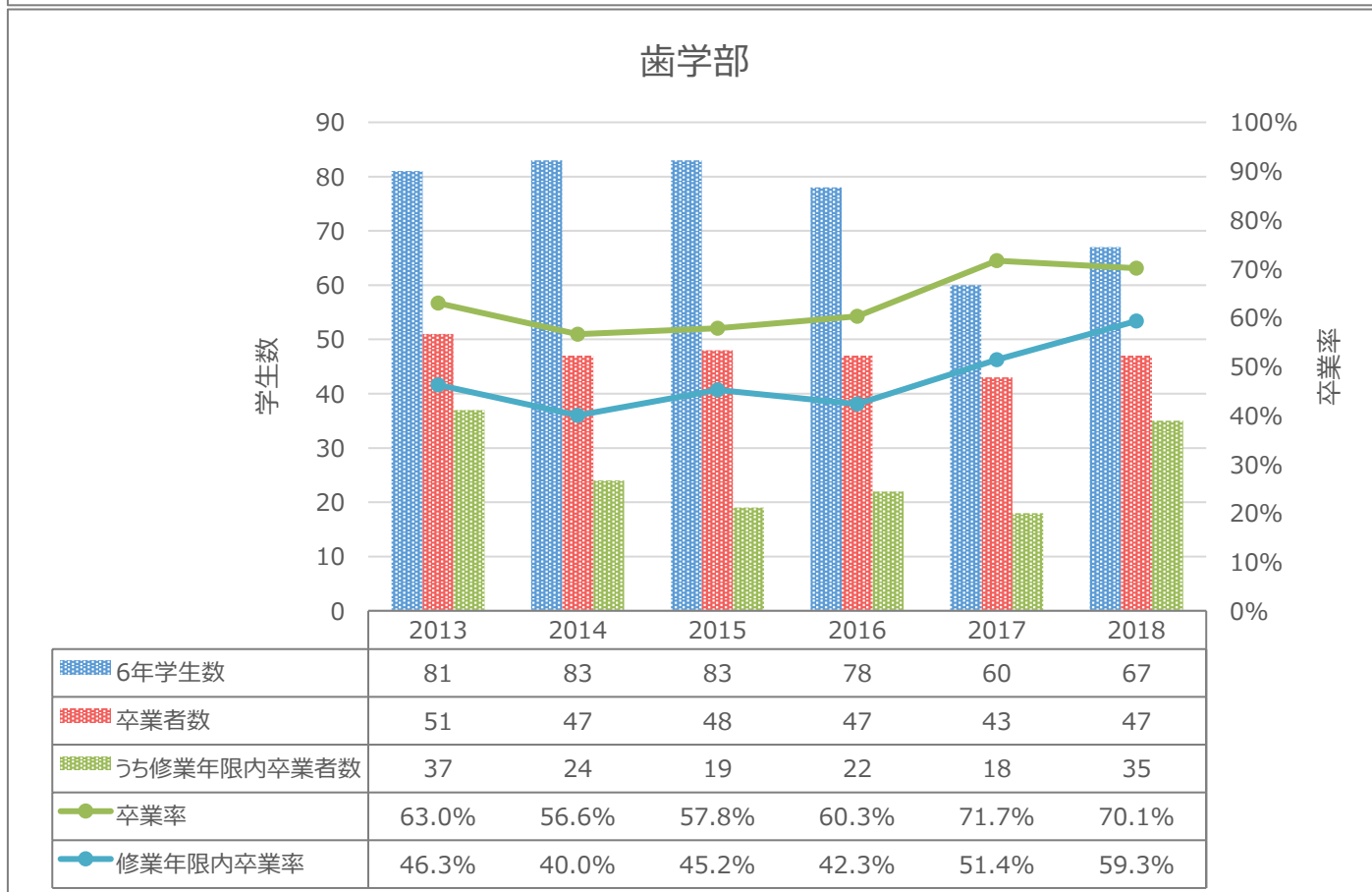
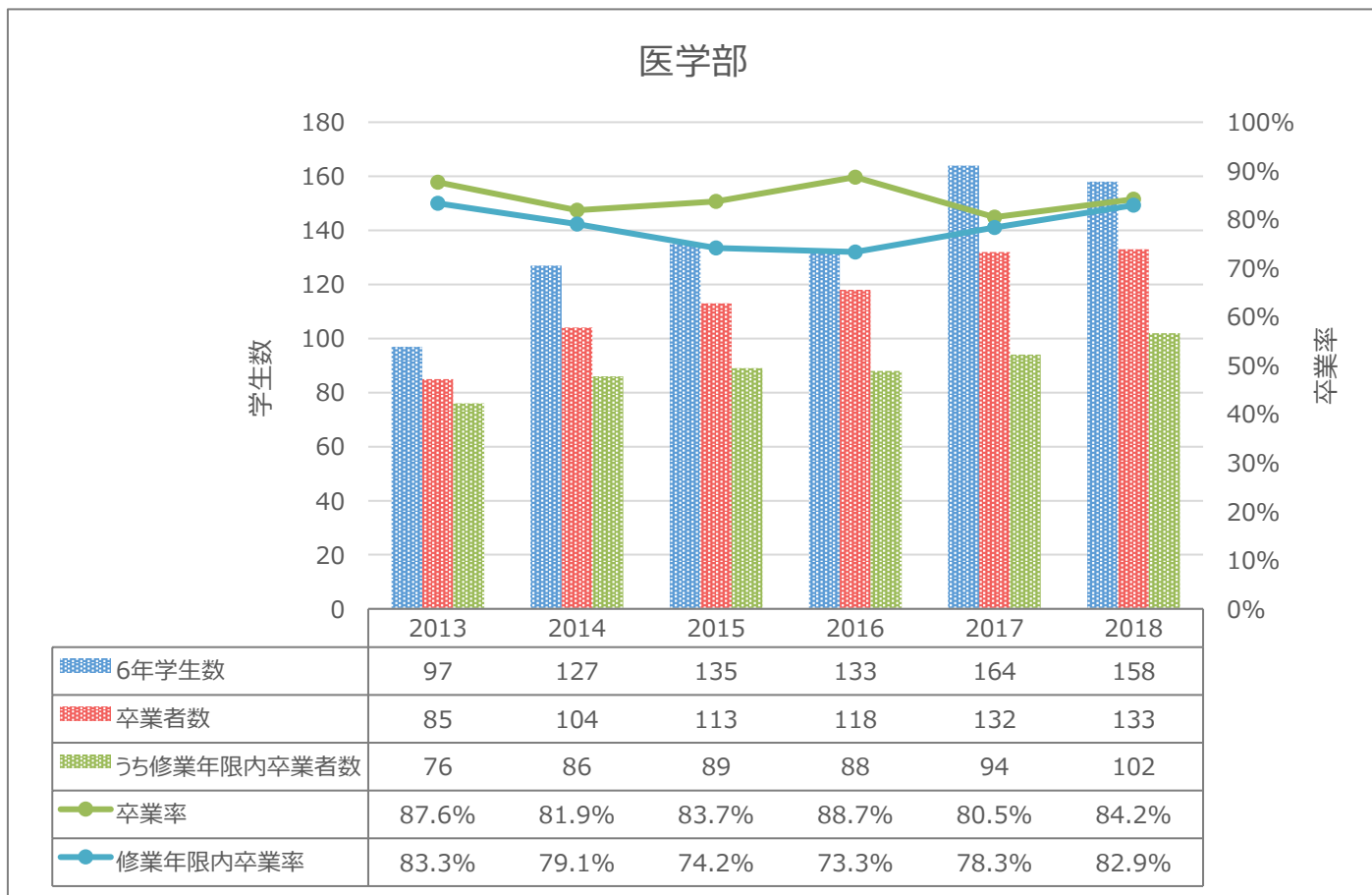
出典データ：学校基本調査

卒業生数：当該年度に卒業した学生数

卒業率：6年学生数に対する卒業生の割合

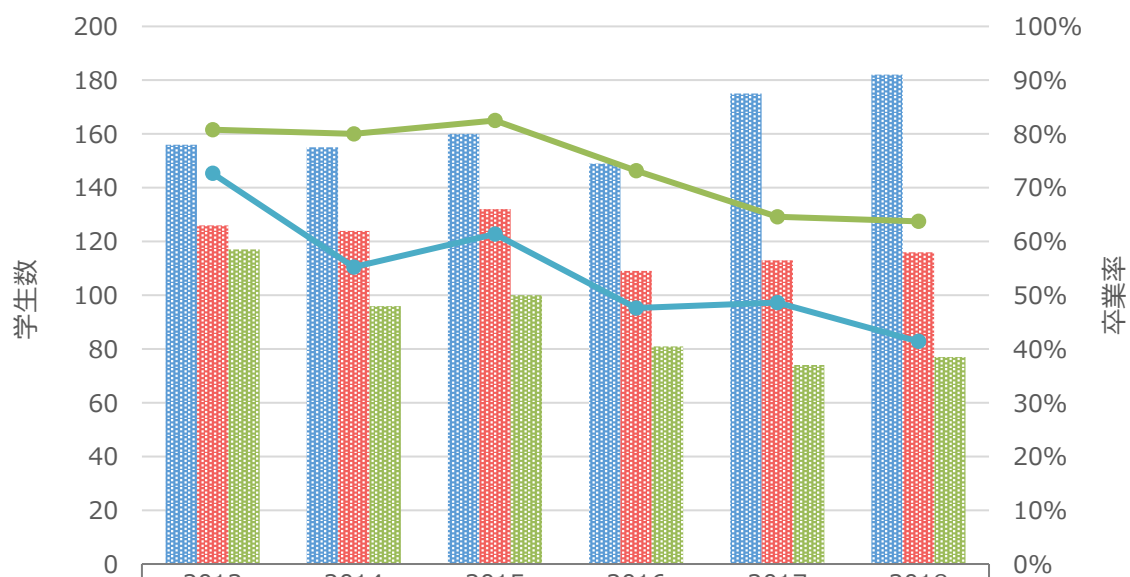
修業年限内卒業生：大学が定める修業年限（医歯薬学部：6年 看護学部：4年）以内に卒業した学生数

修業年限内卒業率：大学が定める修業年限以内に卒業した学生の割合（入学時の学生数を分母とする）



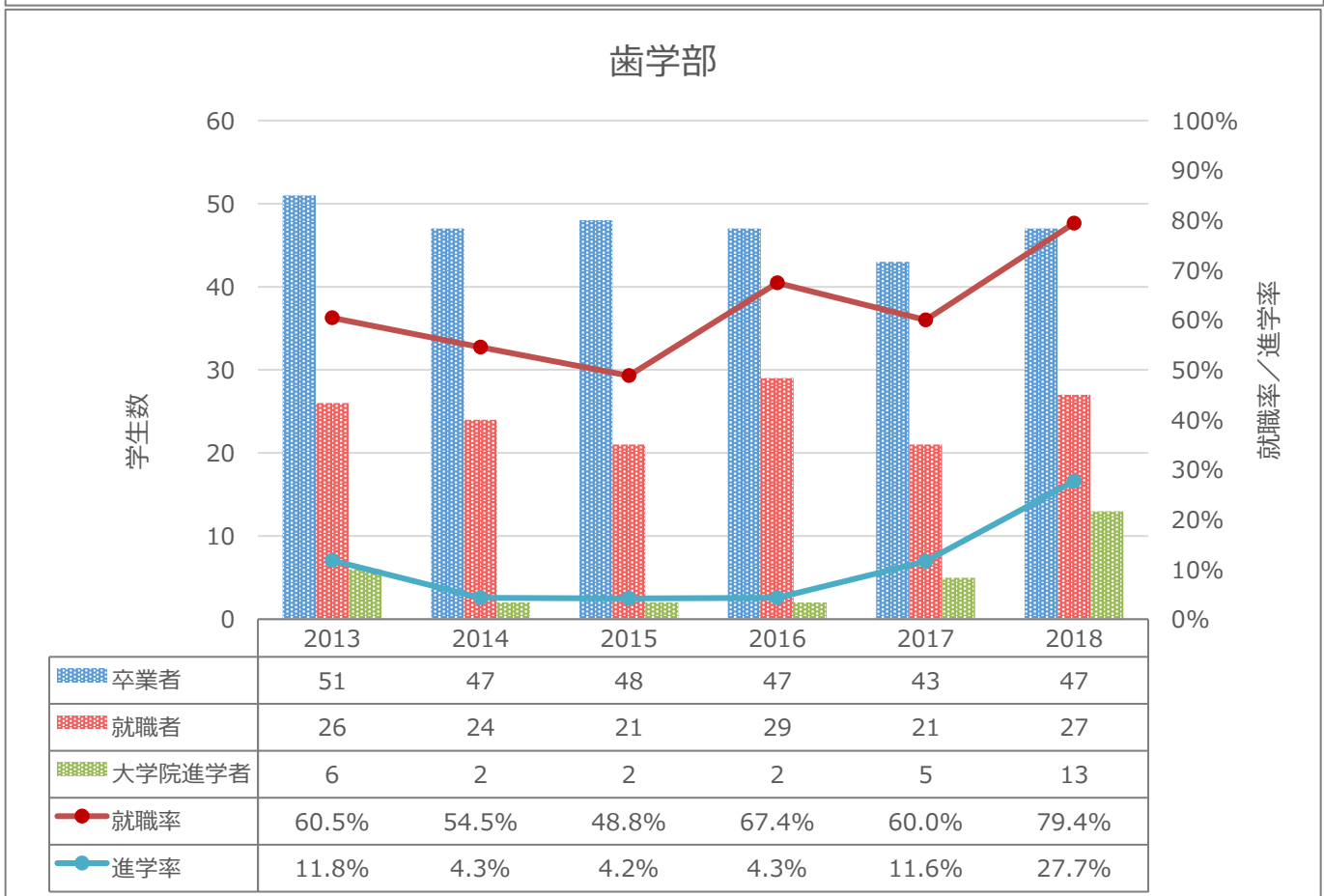
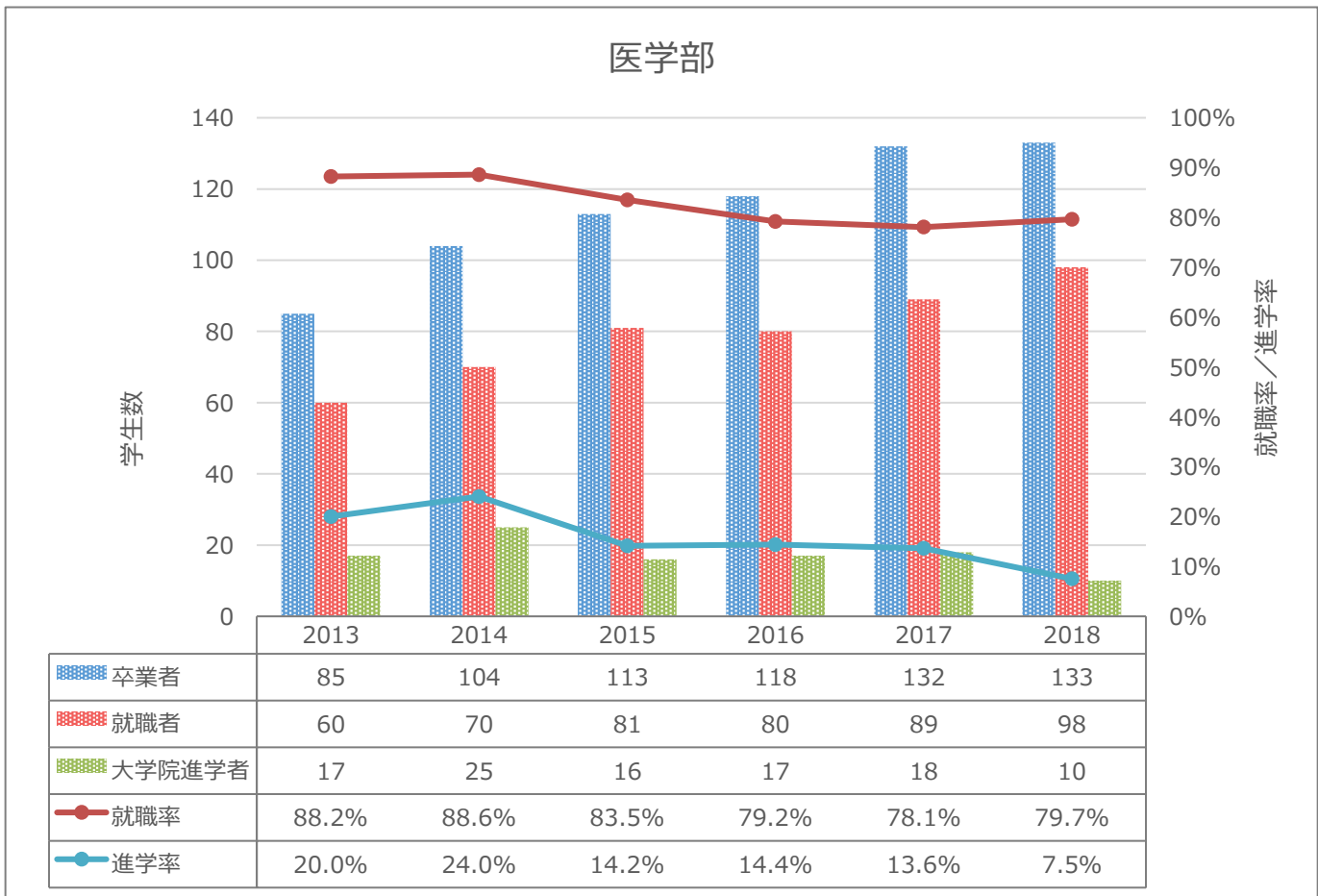
年度別卒業生数・卒業率推移（つづき）

薬学部

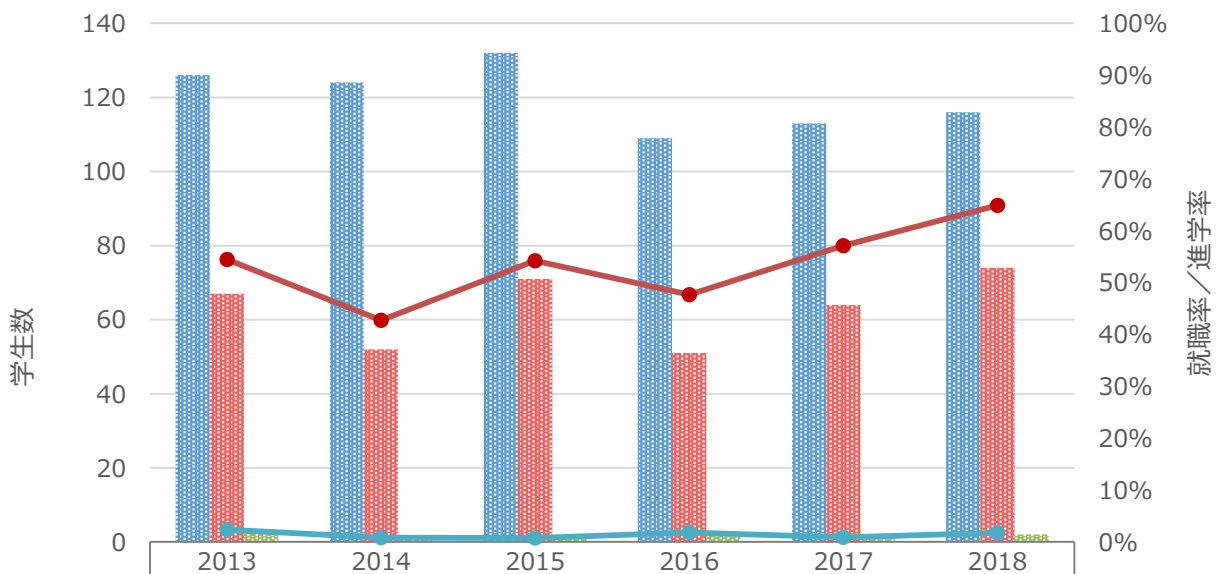


	2013	2014	2015	2016	2017	2018
6年学生数	156	155	160	149	175	182
卒業生数	126	124	132	109	113	116
うち修業年限内卒業生数	117	96	100	81	74	77
卒業率	80.8%	80.0%	82.5%	73.2%	64.6%	63.7%
修業年限内卒業率	72.7%	55.2%	61.3%	47.6%	48.7%	41.4%

就職者：医学部・歯学部においては国家試験に合格し、かつ臨床研修医・臨床研修歯科医として勤務先が確定した者
 薬学部においては国家試験に合格し、かつ薬剤師として就職した者
 大学院進学者：卒業者のうち、大学院に進学した者（臨床研修医を兼ねる者を含む）



薬学部



卒業生	126	124	132	109	113	116
就職者	67	52	71	51	64	74
大学院進学者	3	1	1	2	1	2
就職率	54.5%	42.7%	54.2%	47.7%	57.1%	64.9%
進学率	2.4%	0.8%	0.8%	1.8%	0.9%	1.7%

4-3 国家試験合格率推移

出典：厚生労働省ホームページ 資格・試験情報

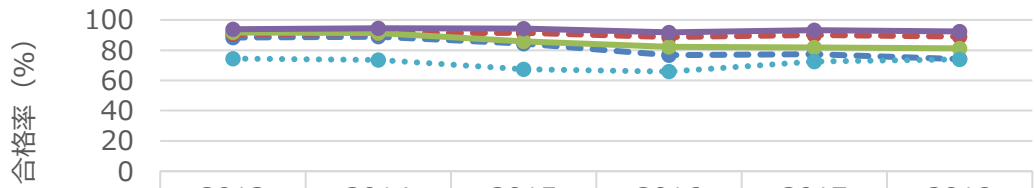
https://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shikaku_shiken/

全体：既卒者を含めた大学卒業生全体の合格率（点線表示）

新卒：各年度における新卒者のみの合格率（実線表示）

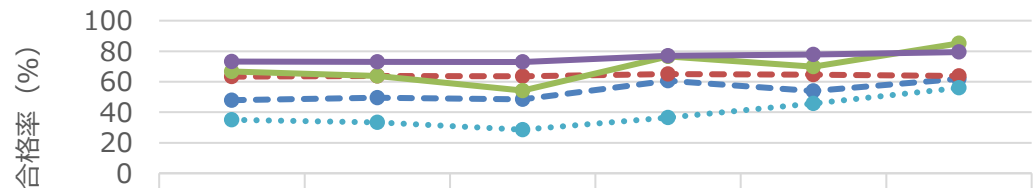
修業年限内での国試合格率：入学時の学生数を分母とした場合の修業年限内で卒業した学生の国試合格率（破線）

医師国家試験合格率推移



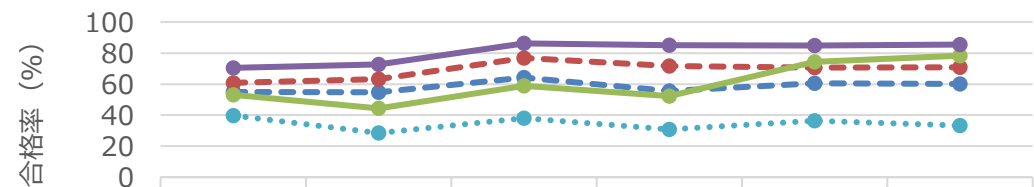
	2013 108回	2014 109回	2015 110回	2016 111回	2017 112回	2018 113回
●●● 岩手医科大学（全体）	88.3	88.9	84.3	76.8	77.3	74.1
●●● 全国平均（全体）	90.6	91.2	91.5	88.7	90.1	89
●●● 岩手医科大学（新卒）	91.7	91.3	85.8	82.2	81.7	81.2
●●● 全国平均（新卒）	93.9	94.5	94.3	91.8	93.3	92.4
●●● 修業年限内での国試合格率	74.4	73.6	67.5	65.8	72.5	74.0

歯科医師国家試験合格率推移

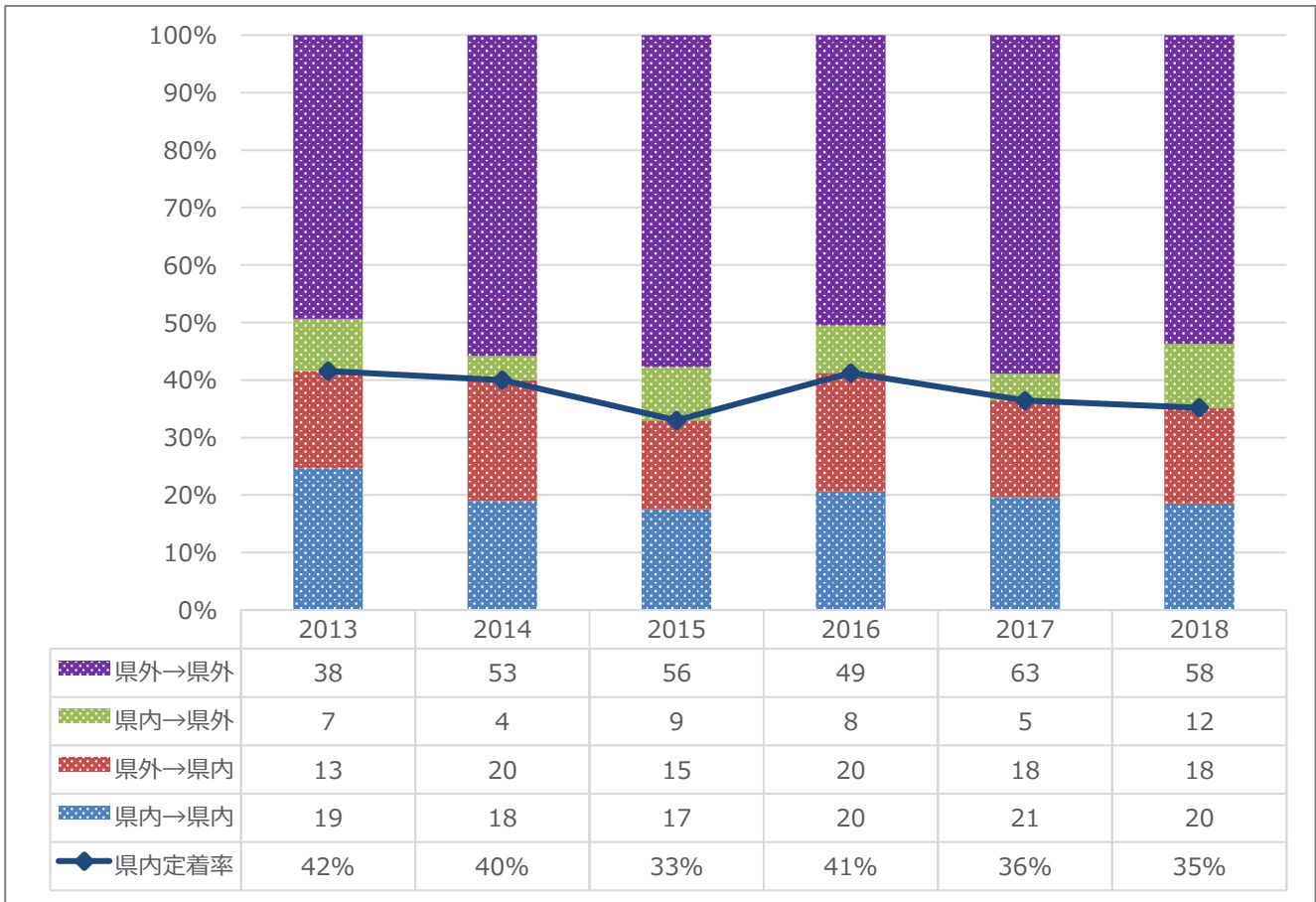


	2013 107回	2014 108回	2015 109回	2016 110回	2017 111回	2018 112回
●●● 岩手医科大学（全体）	47.9	49.5	48.4	60.6	53.8	61.9
●●● 全国平均（全体）	63.3	63.8	63.6	65	64.5	63.7
●●● 岩手医科大学（新卒）	66.7	63.8	54.2	76.6	69.8	85.1
●●● 全国平均（新卒）	73.3	73	72.9	76.9	77.9	79.4
●●● 修業年限内での国試合格率	35.0	33.3	28.6	36.5	45.7	55.9

薬剤師国家試験合格率推移

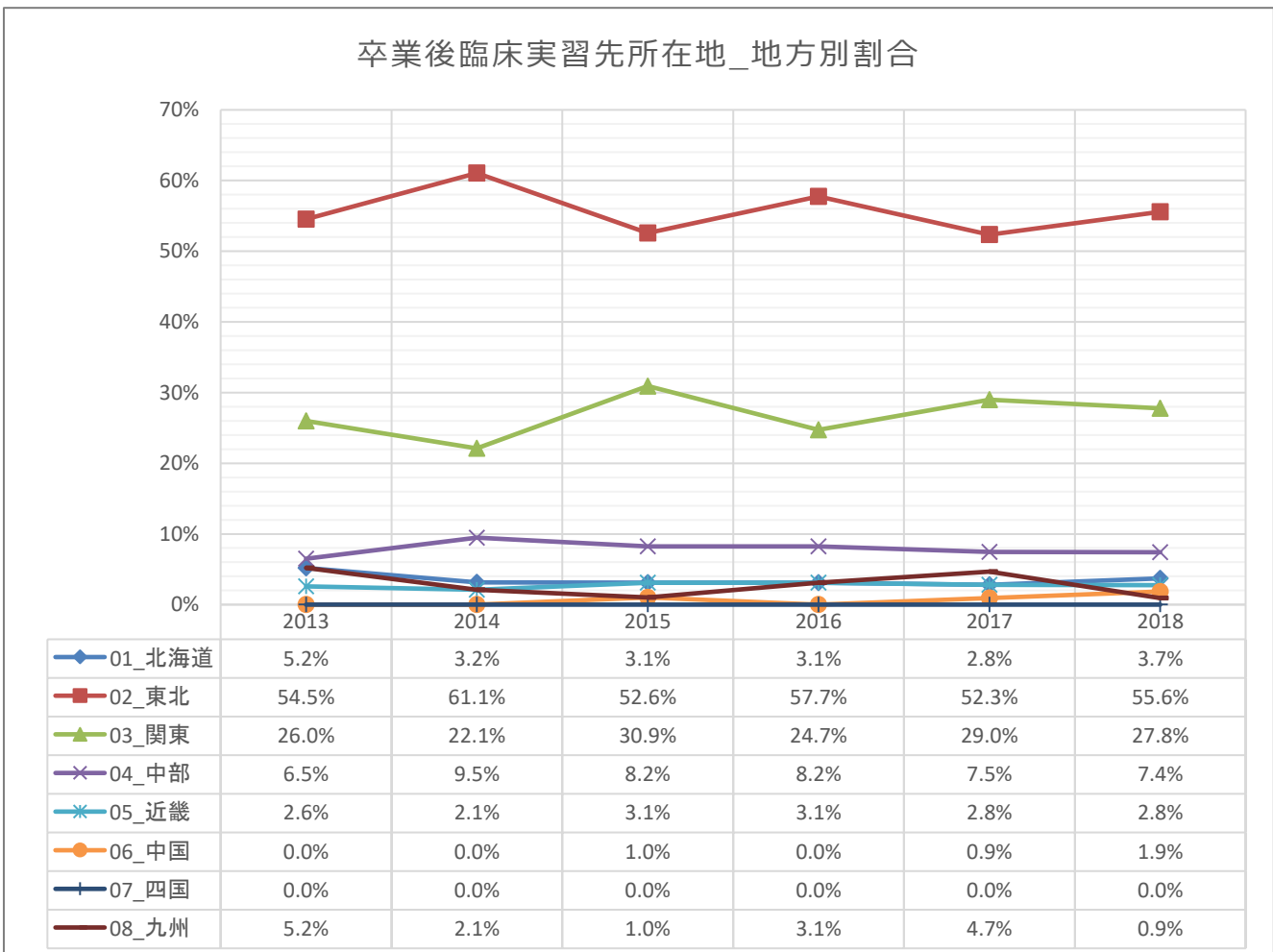


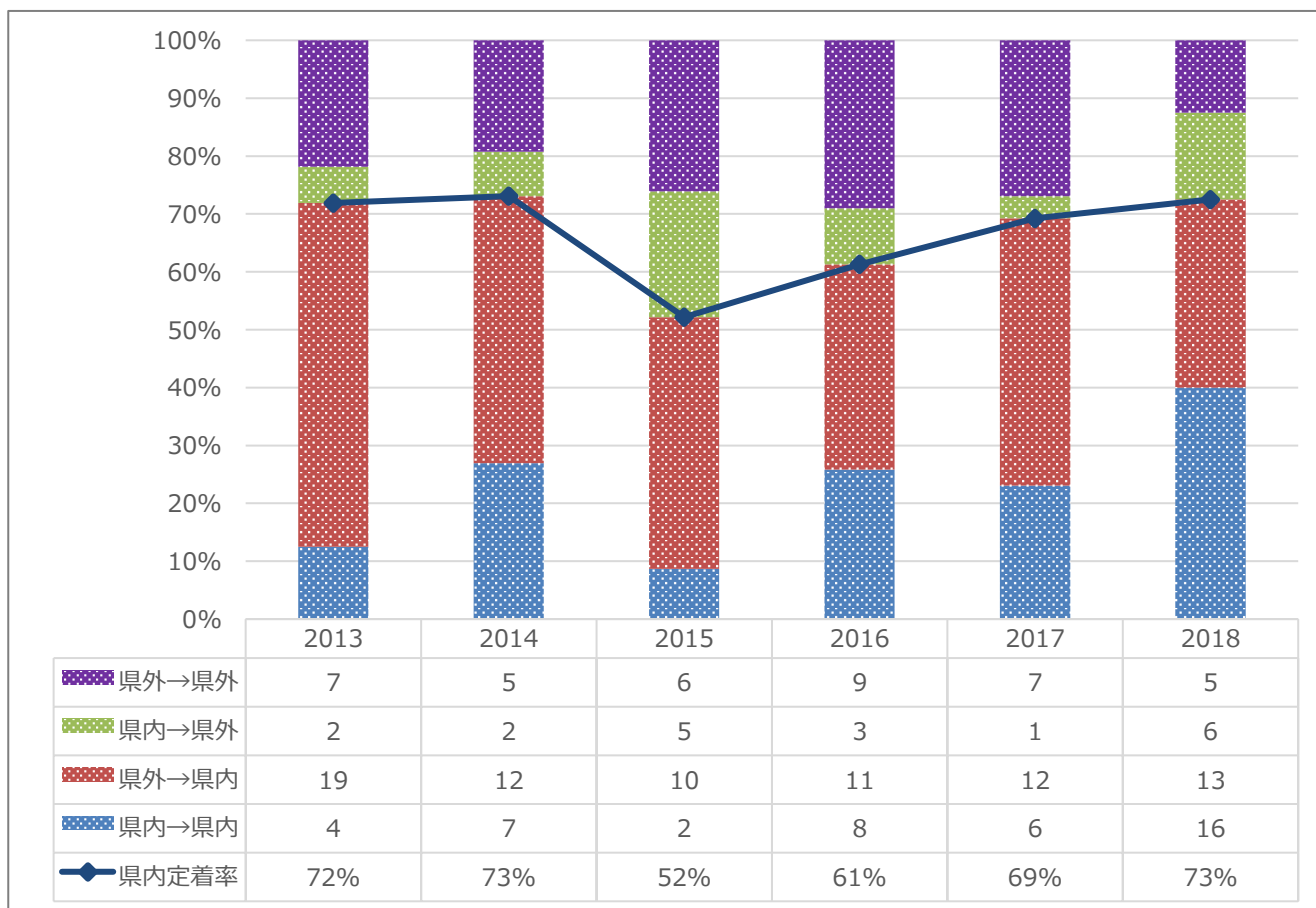
	2013 99回	2014 100回	2015 101回	2016 102回	2017 103回	2018 104回
●●● 岩手医科大学（全体）	55.1	54.7	64.2	55.5	60.4	60.22
●●● 全国平均（全体）	60.8	63.2	76.9	71.6	70.6	70.91
●●● 岩手医科大学（新卒）	53.2	44.4	58.9	52.3	74.4	78.31
●●● 全国平均（新卒）	70.5	72.7	86.2	85.1	84.9	85.5
●●● 修業年限内での国試合格率	39.8	28.5	38.0	30.7	36.5	33.3



※凡例は「出身高校の所在する県→臨床研修先の病院等の所在県または進学先の大学院所在県」を示す。

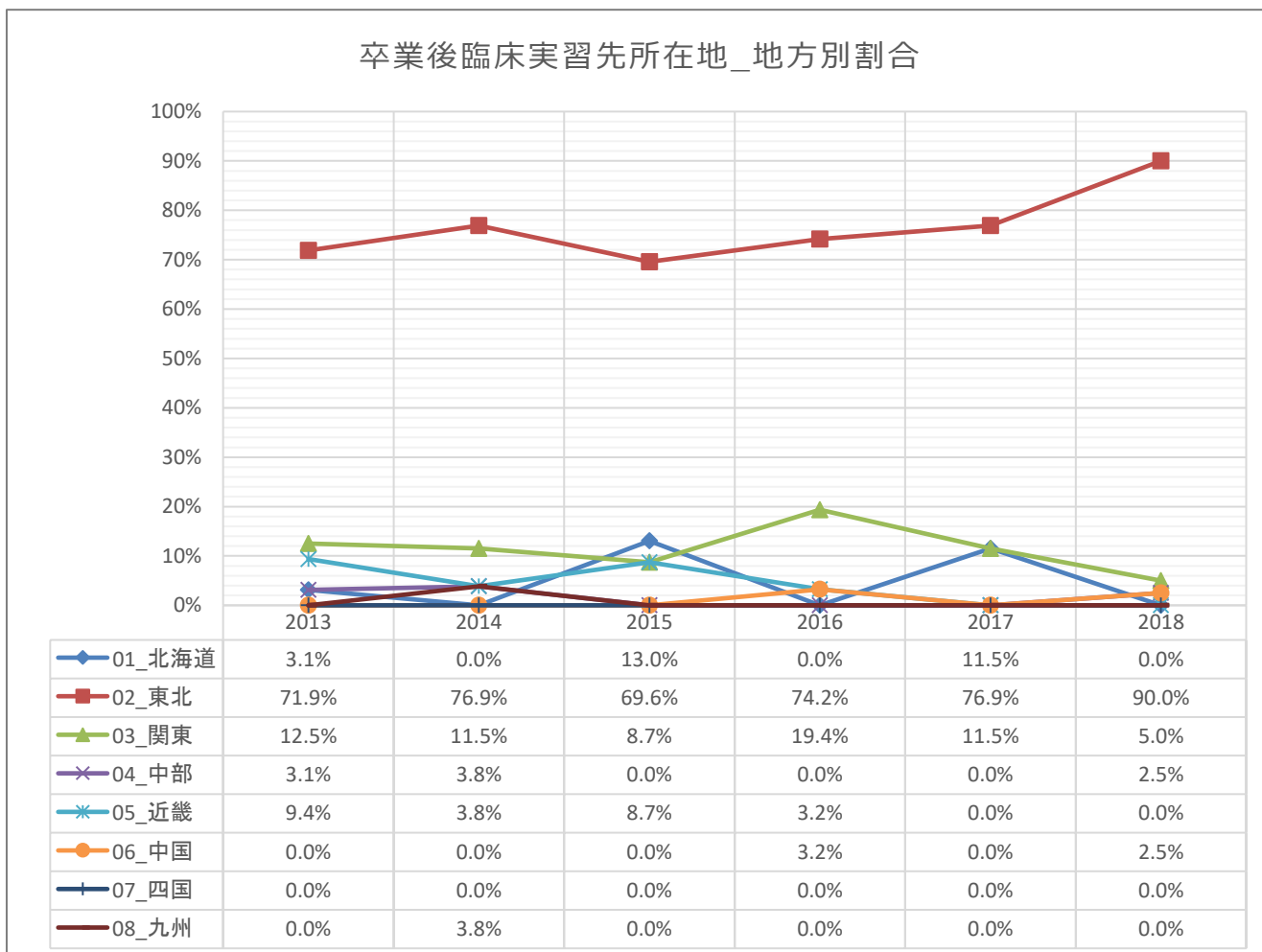
卒業後臨床実習先所在地_地方別割合

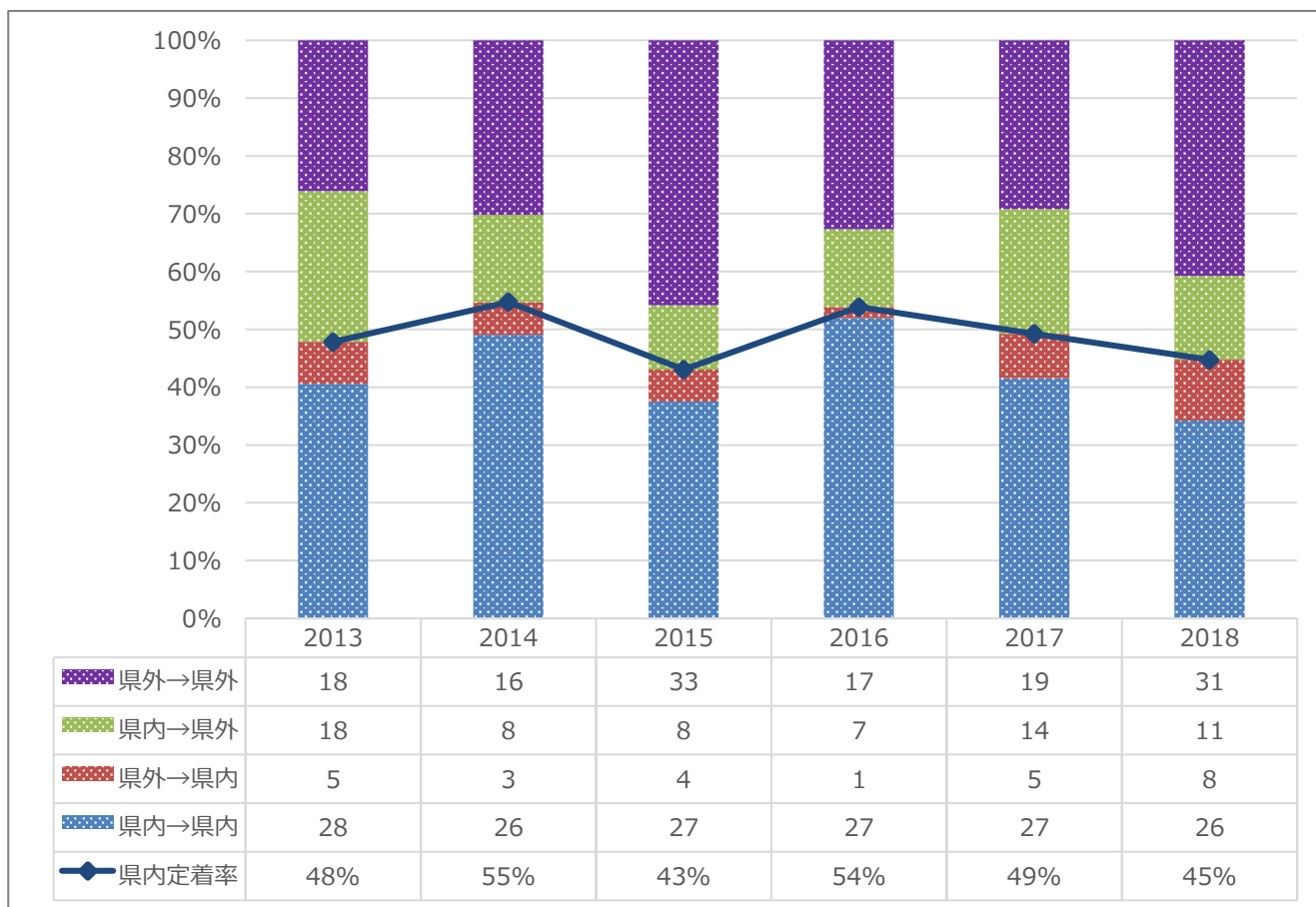




※凡例は「出身高校の所在する県→臨床研修先の病院等の所在県または進学先の大学院所在県」を示す。

卒業後臨床実習先所在地_地方別割合





※凡例は「出身高校の所在する県→就職先企業、病院等の所在県または進学先の大学院所在県」を示す。

